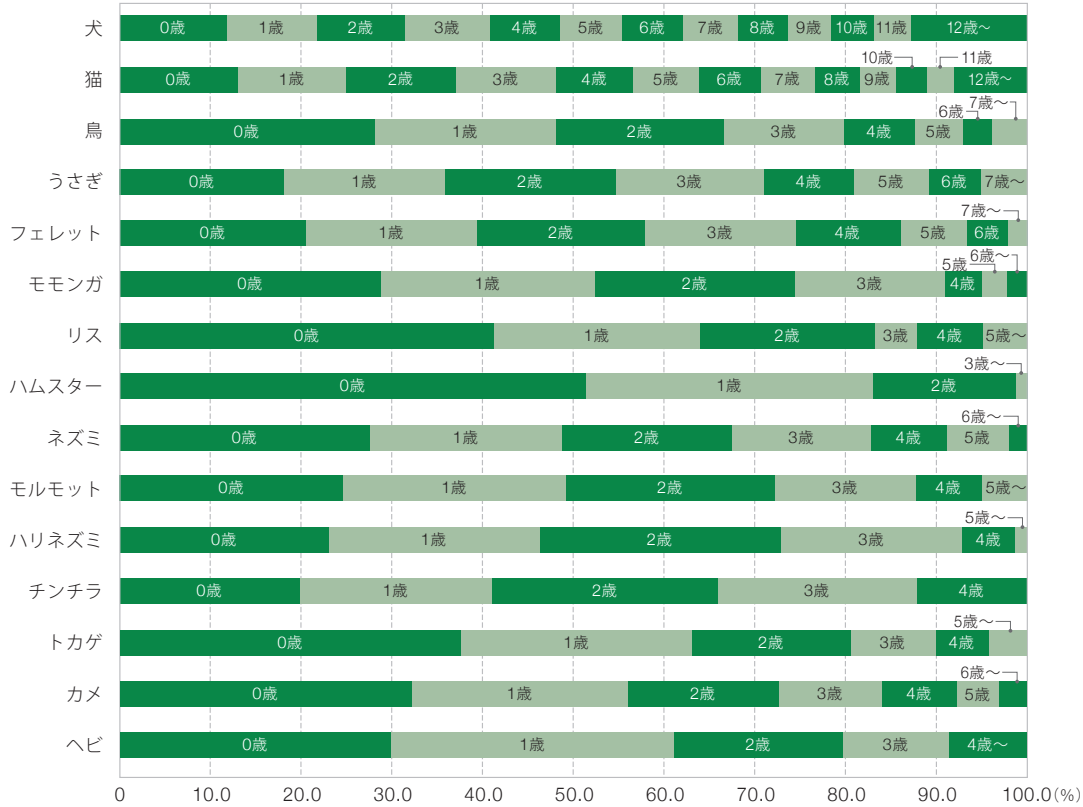




## 第2部

# どうぶつの疾患統計

2-0-1 アニコム損保の「どうぶつ健保」契約どうぶつの年齢構成



2-0-1

対象：2022年4月1日から2023年3月31日までの間にアニコム損保の保険契約を開始した犬815,779頭、猫274,324頭、鳥14,583羽、うさぎ32,899頭、フェレット8,163頭、モモンガ4,651頭、リス1,501頭、ハムスター14,986頭、ネズミ4,222頭、モルモット4,955頭、ハリネズミ3,405頭、チンチラ7,237頭、トカゲ2,358頭、カメ1,324頭、ヘビ221頭（全年齢、性別不明含む/契約の解除・取消を除く）。

## 2. Statistics on Household Animal Diseases

### [本書における請求割合について]

本書では、「請求割合＝保険金支払いのあったどうぶつの数／保険に契約しているどうぶつの数」と定義した。保険契約期間は1年間であるため、新規契約が継続契約であるかどうかにかかわらず、あくまで1年間のうちに1回でも保険金支払いがあった場合は1としてカウントしている。また、アニコムの「どうぶつ健保」に契約しているどうぶつには、新規契約時に年齢制限があること、ペットショップからどうぶつを迎える際に保険契約を検討するケースが多いことにより、若齢どうぶつが多い(2-0-1)。そのため全体の請求割合を算出する場合は、各年齢ごとの頭数が等しいと仮定し、それぞれの母集団が10,000頭になるように標準化したのちに請求があったどうぶつ数を算出し、請求割合(小数点2位で四捨五入)としている。

請求割合の算出においては、契約満了または死亡解約となった各個体の1年ごとの契約について、その契約が開始した年齢ごとに1契約＝1頭とみなしている。請求割合でとくに記載のないものは、犬・猫は0～12歳の、鳥・うさぎ・フェレットは0～6歳の、それ以外は全年齢の平均とした。性別については基本的に性別不明を除いているが、第1章の犬・猫・うさぎ・フェレット以外のどうぶつ種、第3章の鳥、第4章の全どうぶつ種は性別不明を含めて算出している。

### [傷病名分類について]

2018年度より、傷病名の分類方法を変更している。原則、解剖学的な器官をもとに分類したため、従来の「腫瘍疾患」は、発生部位によって個々の大分類にふり分けられる。このため、本書における「腫瘍疾患」とは、各大分類の中から腫瘍に該当する小分類(傷病名)を抽出してまとめたものを指す。また本年度より、エキゾチックアニマルの契約頭数の増加に伴い、「エキゾチックアニマル特有の疾患」を分類上追加した。そのため昨年度までの集計とは、一部傾向が異なる可能性がある。詳細な傷病名一覧については82～83ページに掲載した。

### [オッズ比、罹りやすい疾患・罹りにくい疾患について]

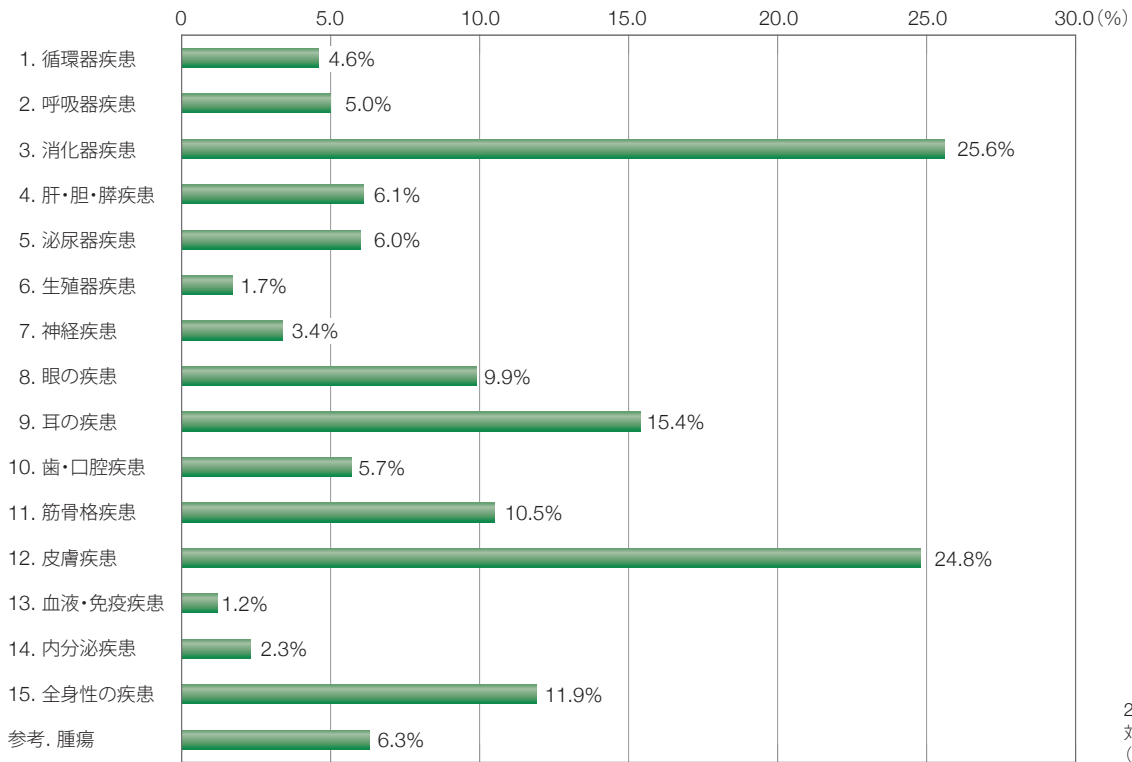
品種別の請求割合が0.5%以上の疾患を対象に、請求頭数＝罹患頭数と仮定しオッズ比を算出した。罹りやすい疾患は、95%信頼区間の下限が1以上の疾患を抽出し、オッズ比を降順に並び替え最大上位15位までを示した。罹りにくい疾患は、95%信頼区間の上限が1以下の疾患を抽出し、オッズ比を昇順に並び替え最大上位5位までを示した。

### [年間診療費(平均値・中央値)について]

一度の請求において複数の傷病に対する請求が行われていた場合、その請求は年間診療費(平均値・中央値)の集計対象からは除外するものとして(ただし集計対象から除外したことで請求頭数が0頭になった場合には、集計対象に含めるものとして)算出した。

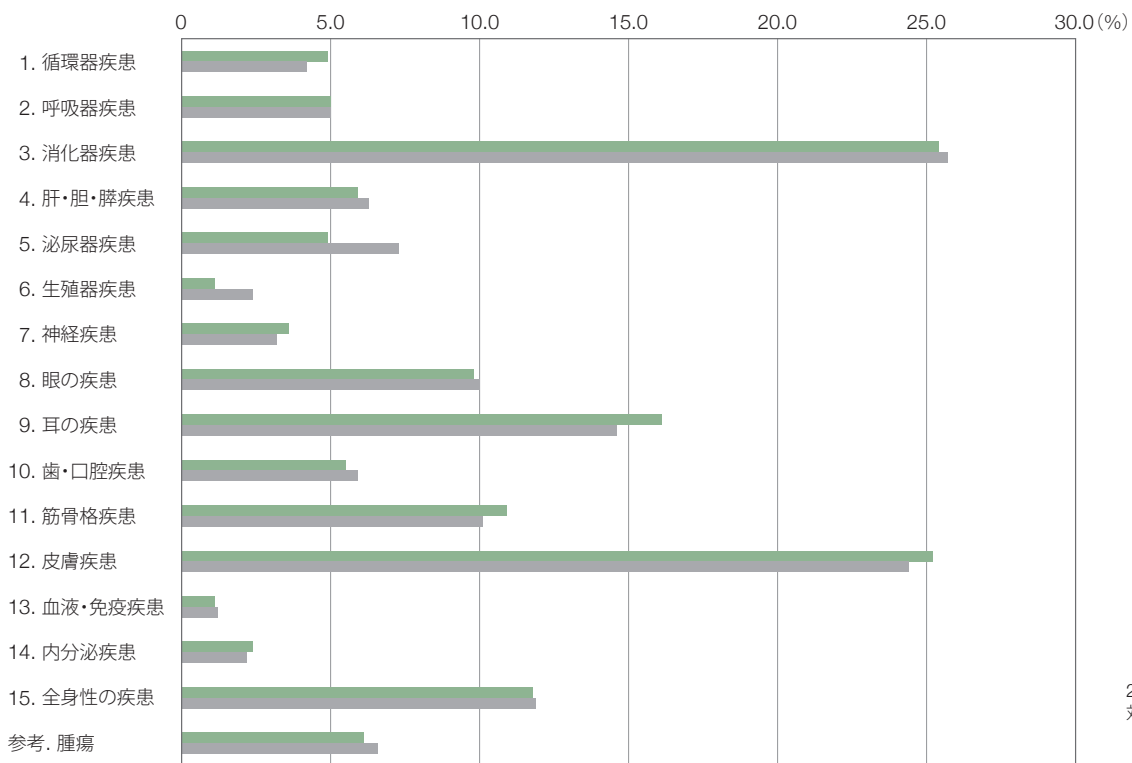
# 1. 犬

2-1-1 犬の疾患（大分類単位）の請求割合



2-1-1  
対象：741,919頭  
(犬、0～12歳)

2-1-2 犬の請求割合の男女比較

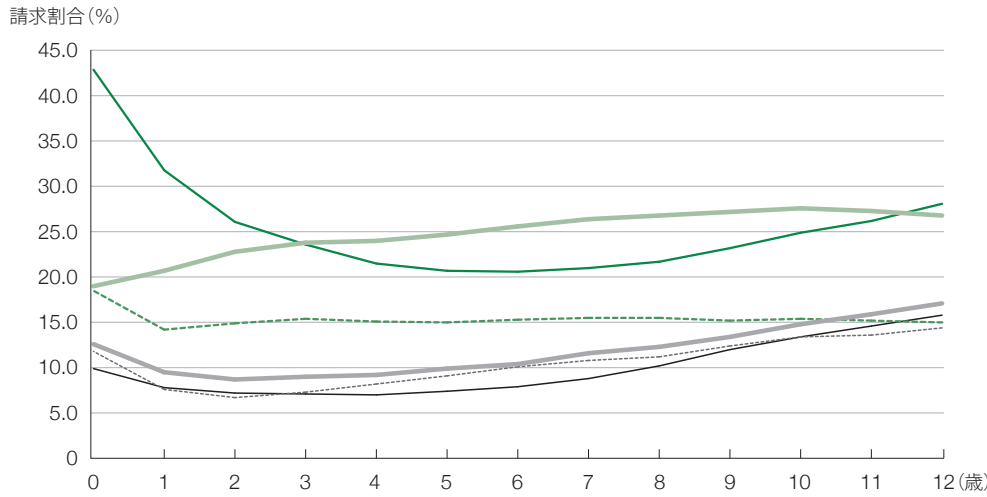


2-1-2  
対象：男子、392,476頭  
女子、349,443頭  
(犬、0～12歳)



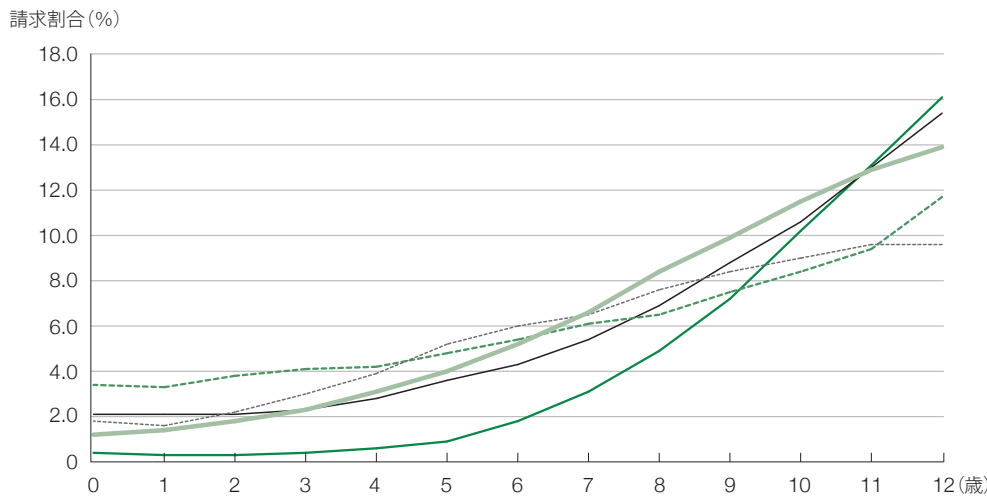
第2部 第1章 疾患（大分類単位）別の統計

2-1-3 犬の請求割合の年齢推移①



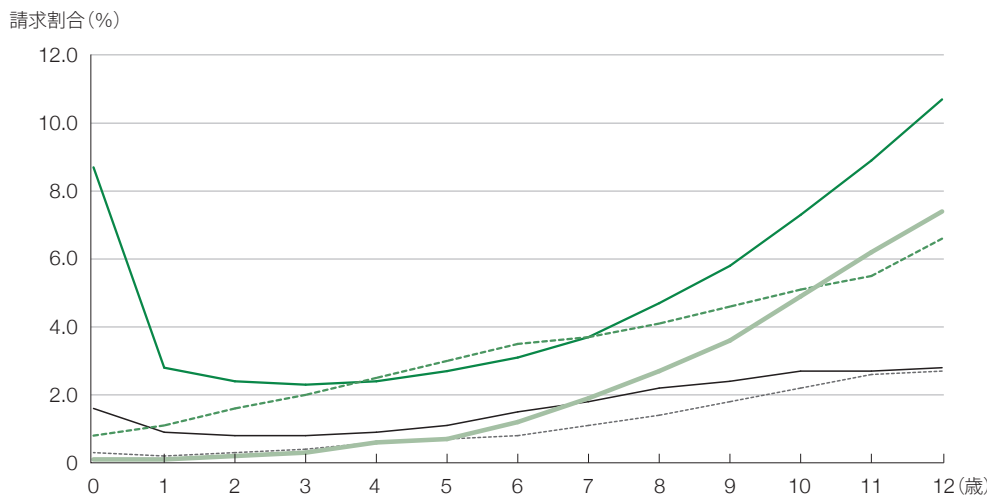
- 3. 消化器疾患
- 8. 眼の疾患
- - - 9. 耳の疾患
- ..... 11. 筋骨格疾患
- 12. 皮膚疾患
- 15. 全身性の疾患

2-1-4 犬の請求割合の年齢推移②



- 1. 循環器疾患
- 4. 肝・胆・膵疾患
- - - 5. 泌尿器疾患
- ..... 10. 歯・口腔疾患
- 参考: 腫瘍

2-1-5 犬の請求割合の年齢推移③



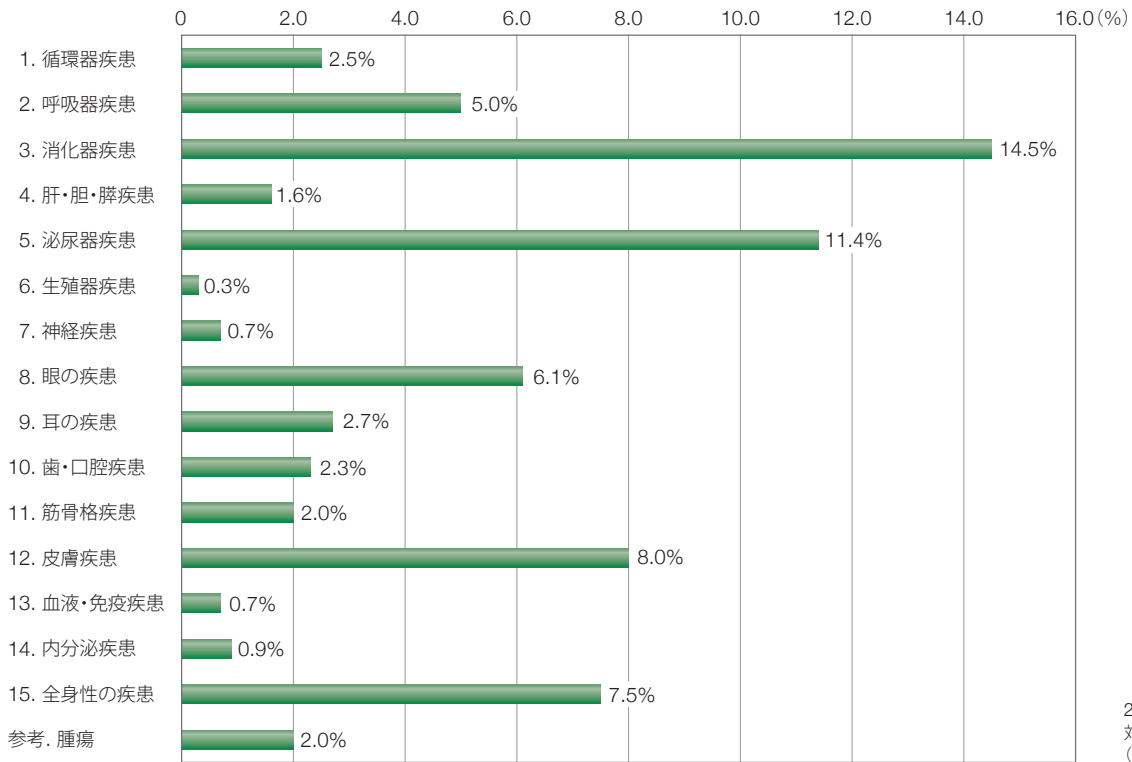
- 2. 呼吸器疾患
- 6. 生殖器疾患
- - - 7. 神経疾患
- ..... 13. 血液・免疫疾患
- 14. 内分泌疾患

2-1-3～2-1-5  
対象：741,919頭  
(犬、0～12歳)

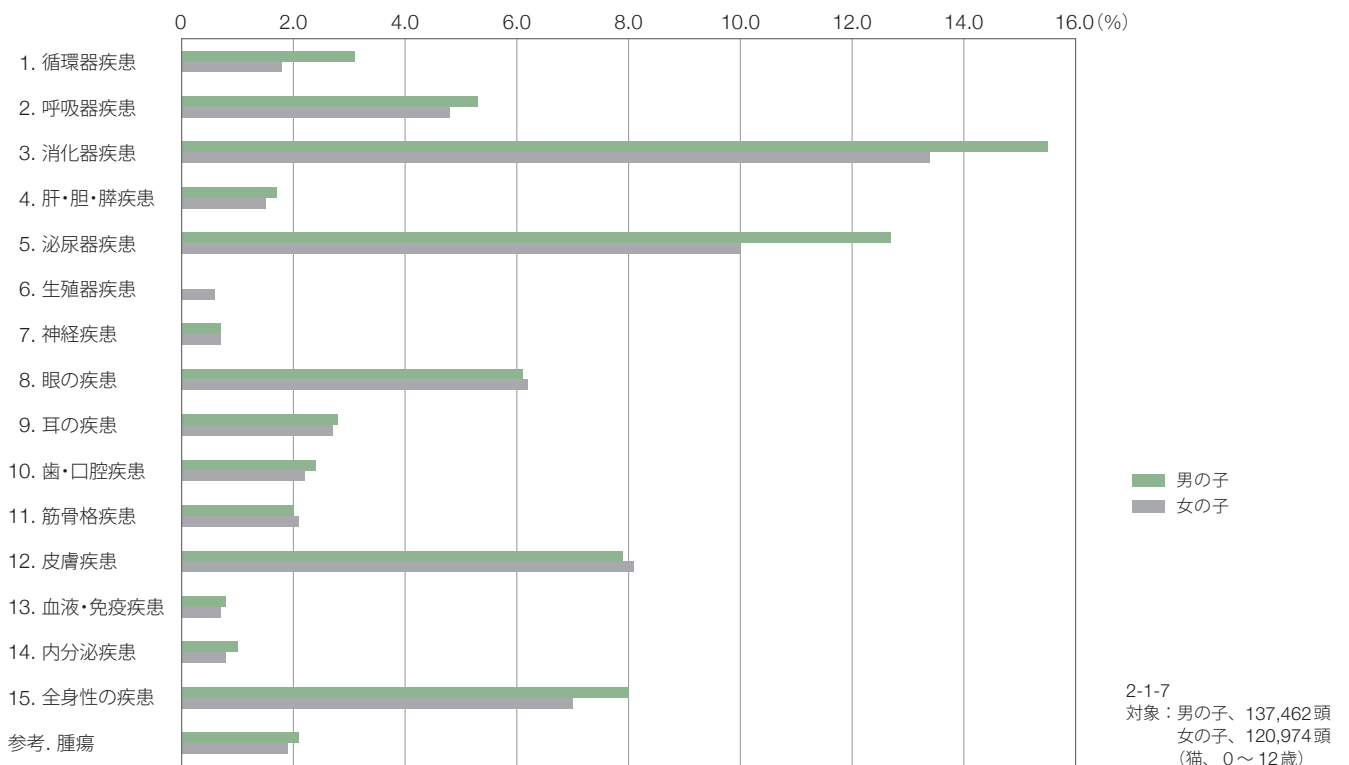
第2部 犬の病気別の疾患統計

## 2. 猫

2-1-6 猫の疾患（大分類単位）の請求割合



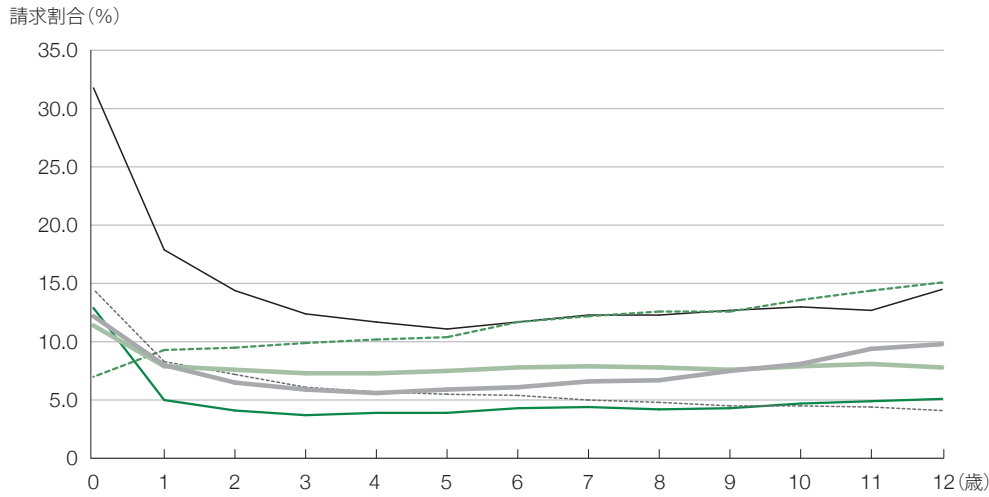
2-1-7 猫の請求割合の男女比較





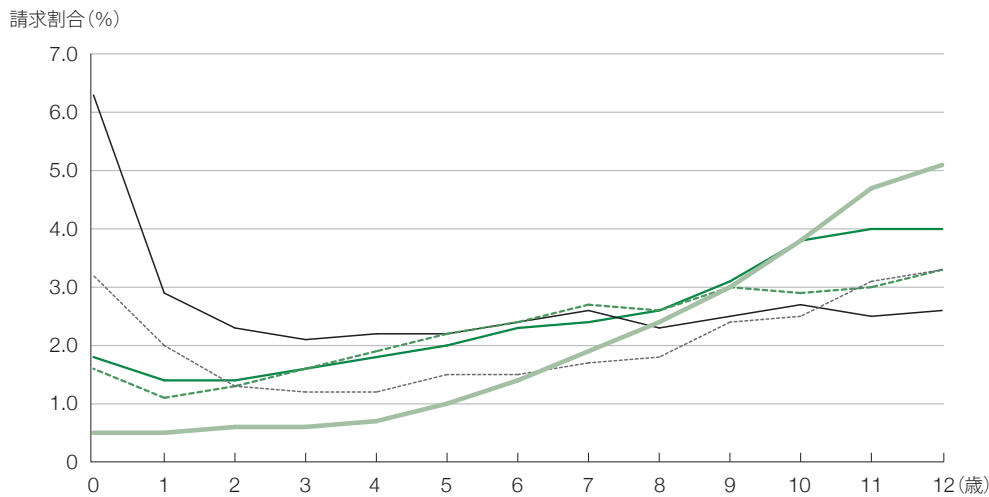
第2部 第1章 疾患（大分類単位）別の統計

2-1-8 猫の請求割合の年齢推移①



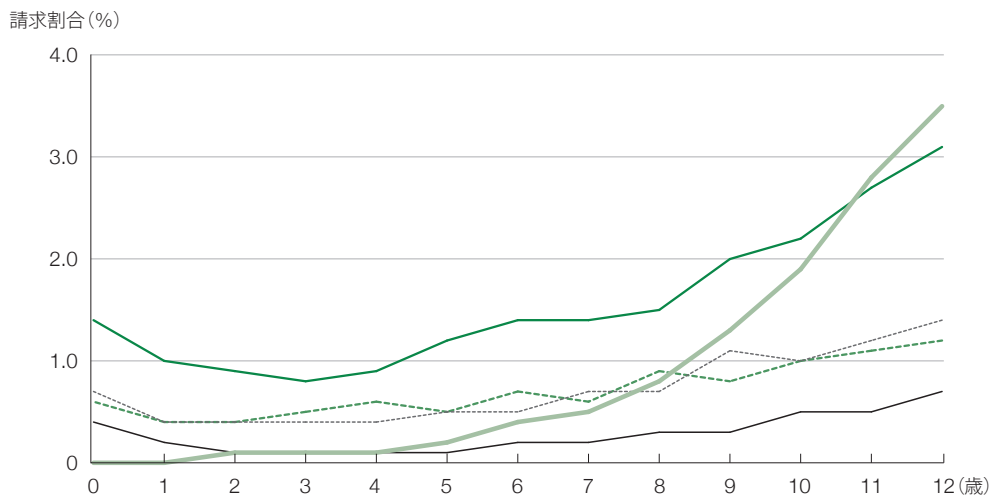
- 2. 呼吸器疾患
- 3. 消化器疾患
- - - 5. 泌尿器疾患
- ⋯⋯ 8. 眼の疾患
- 12. 皮膚疾患
- 15. 全身性の疾患

2-1-9 猫の請求割合の年齢推移②



- 1. 循環器疾患
- 9. 耳の疾患
- - - 10. 歯・口腔疾患
- ⋯⋯ 11. 筋骨格疾患
- 参考: 腫瘍

2-1-10 猫の請求割合の年齢推移③

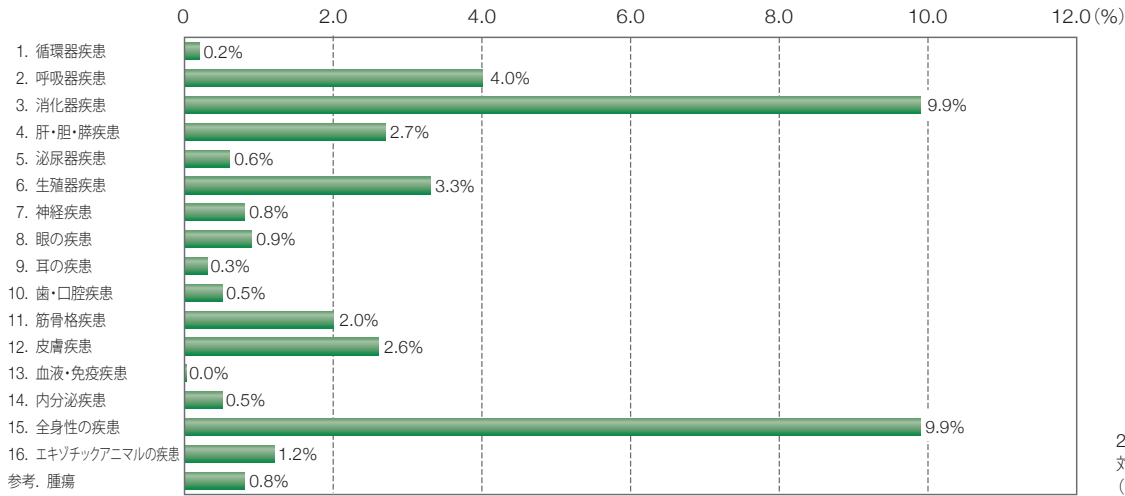


- 4. 肝・胆・膵疾患
- 6. 生殖器疾患
- - - 7. 神経疾患
- ⋯⋯ 13. 血液・免疫疾患
- 14. 内分泌疾患

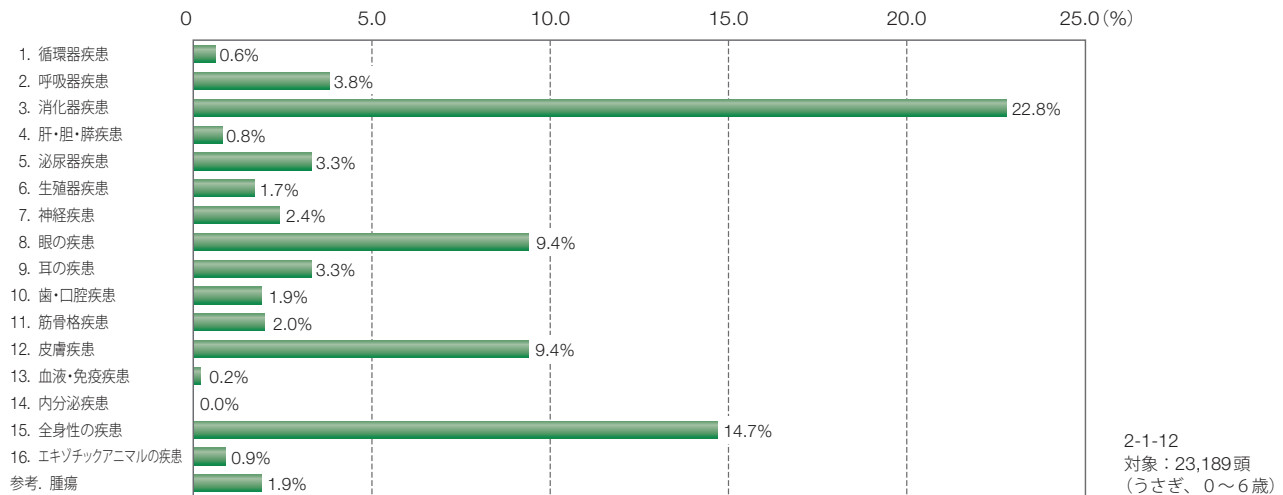
2-1-8～2-1-10  
対象：258,436頭  
(猫、0～12歳)

### 3. 鳥、うさぎ、フェレット

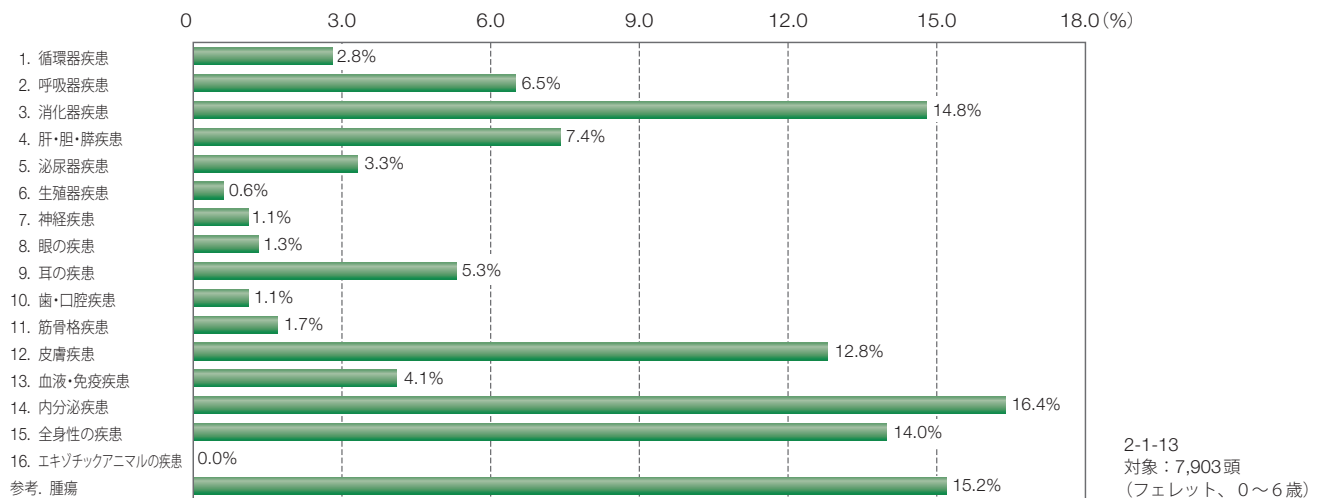
2-1-11 鳥の疾患（大分類単位）の請求割合



2-1-12 うさぎの疾患（大分類単位）の請求割合



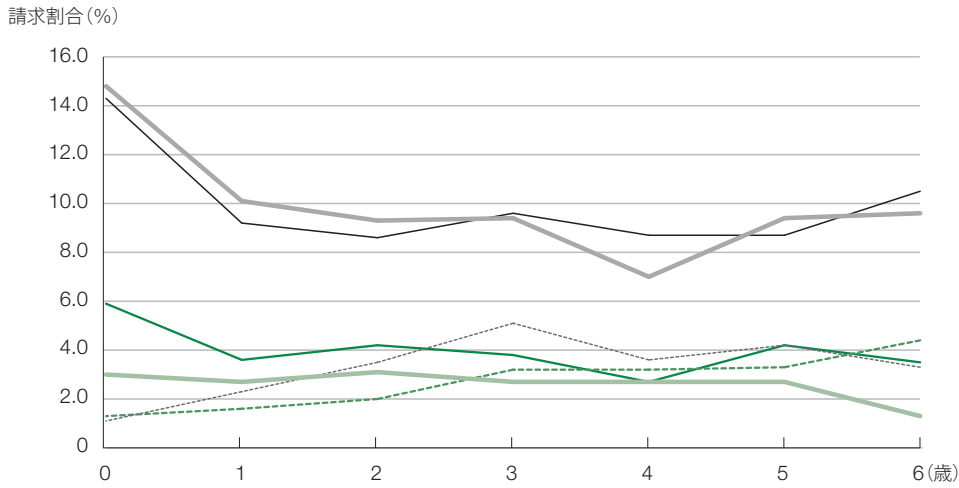
2-1-13 フェレットの疾患（大分類単位）の請求割合



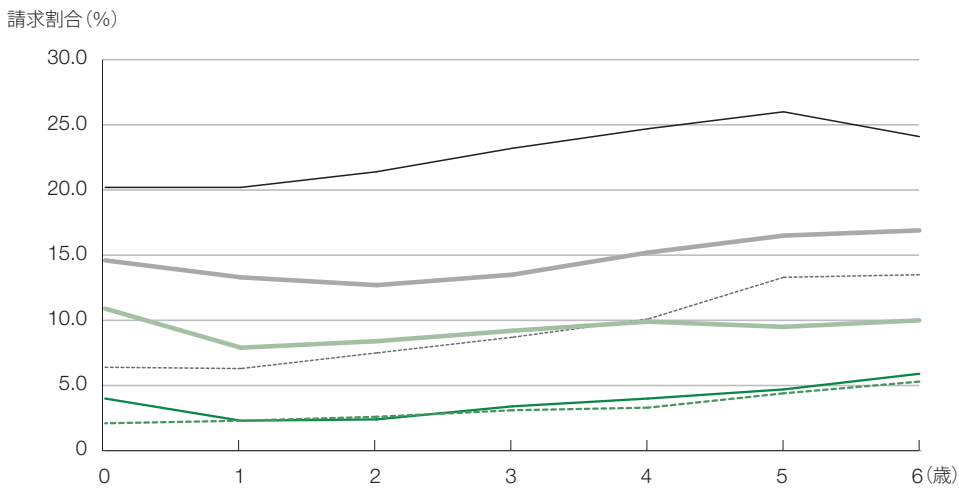


第2部 第1章 疾患（大分類単位）別の統計

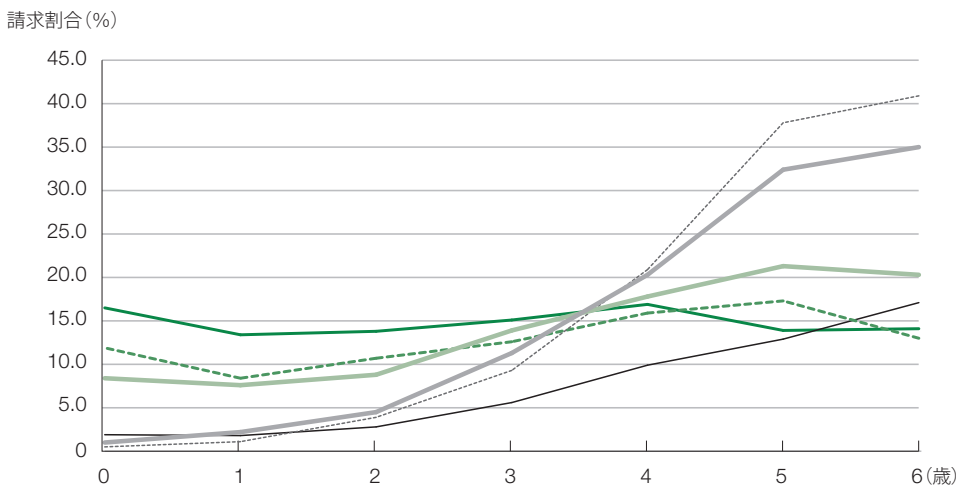
2-1-14 鳥の請求割合の年齢推移



2-1-15 うさぎの請求割合の年齢推移

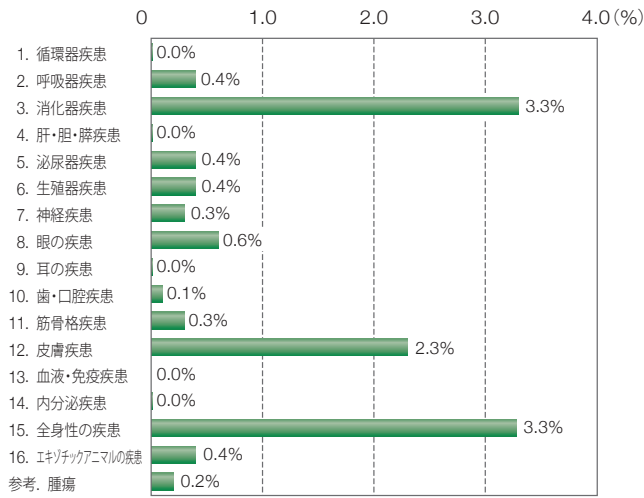


2-1-16 フェレットの請求割合の年齢推移



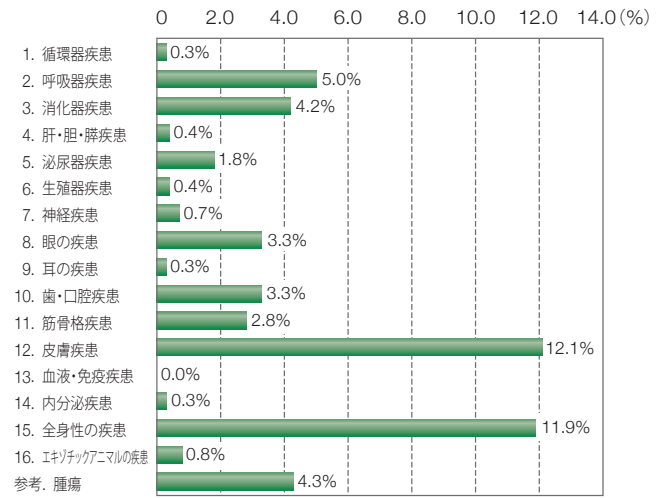
## 4. モモンガ、リス、ハムスター、ネズミ、モルモット

2-1-17 モモンガの疾患（大分類単位）の請求割合



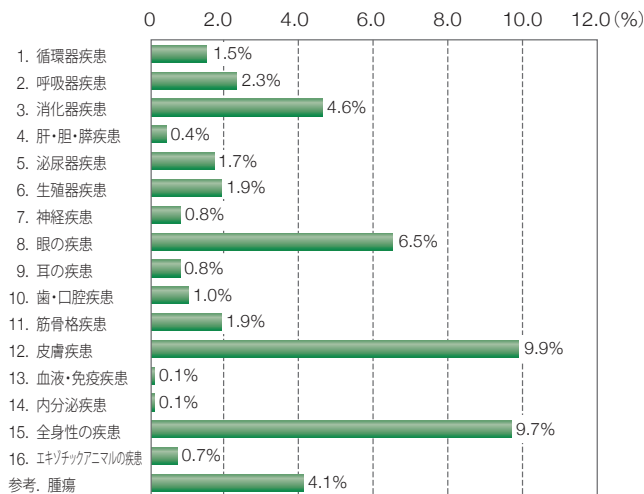
2-1-17 / 対象：4,651頭（モモンガ、全年齢）

2-1-18 リスの疾患（大分類単位）の請求割合



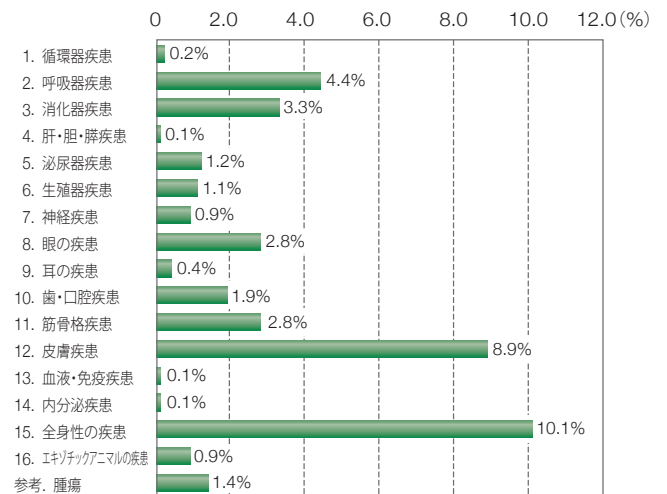
2-1-18 / 対象：1,501頭（リス、全年齢）

2-1-19 ハムスターの疾患（大分類単位）の請求割合



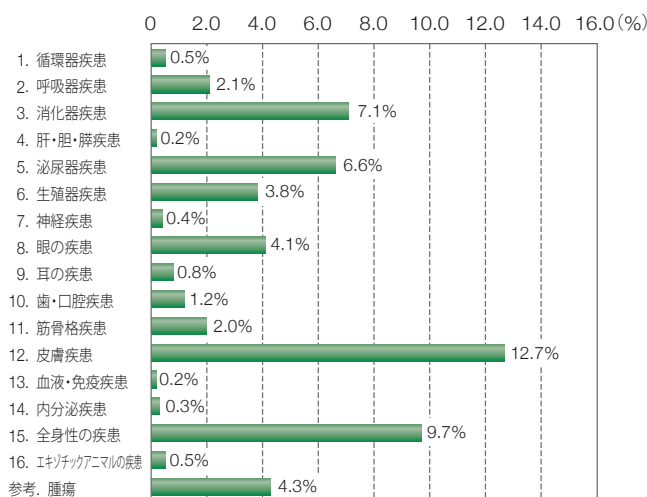
2-1-19 / 対象：14,986頭（ハムスター、全年齢）

2-1-20 ネズミの疾患（大分類単位）の請求割合



2-1-20 / 対象：4,222頭（ネズミ、全年齢）

2-1-21 モルモットの疾患（大分類単位）の請求割合



2-1-21 / 対象：4,955頭（モルモット、全年齢）

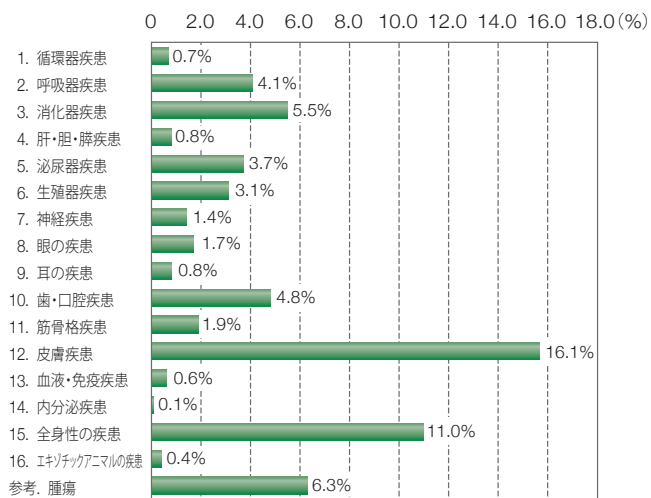




第2部 第1章 疾患（大分類単位）別の統計

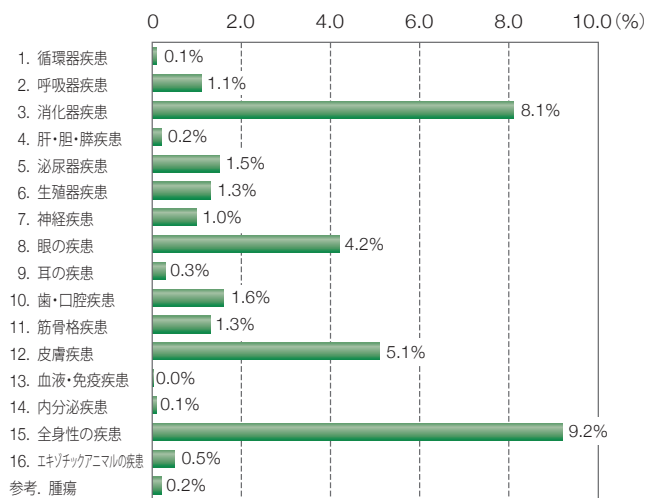
5. ハリネズミ、チンチラ、トカゲ、カメ、ヘビ

2-1-22 ハリネズミの疾患（大分類単位）の請求割合



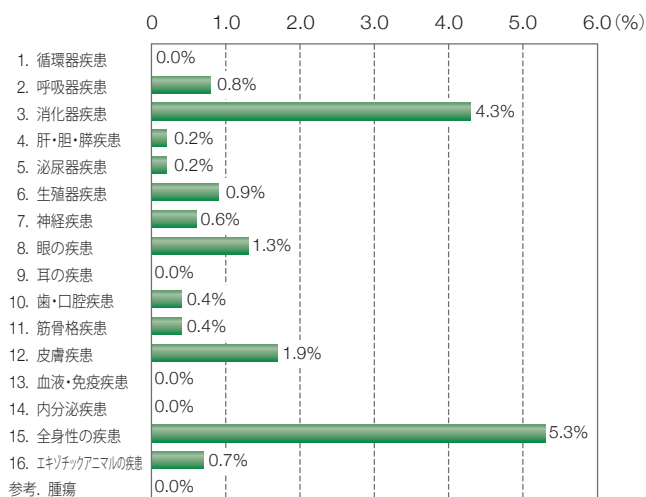
2-1-22 / 対象: 3,405頭 (ハリネズミ、全年齢)

2-1-23 チンチラの疾患（大分類単位）の請求割合



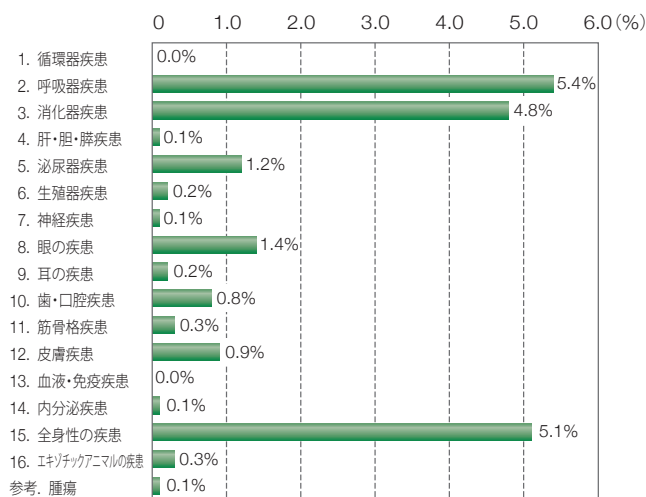
2-1-23 / 対象: 7,237頭 (チンチラ、全年齢)

2-1-24 トカゲの疾患（大分類単位）の請求割合



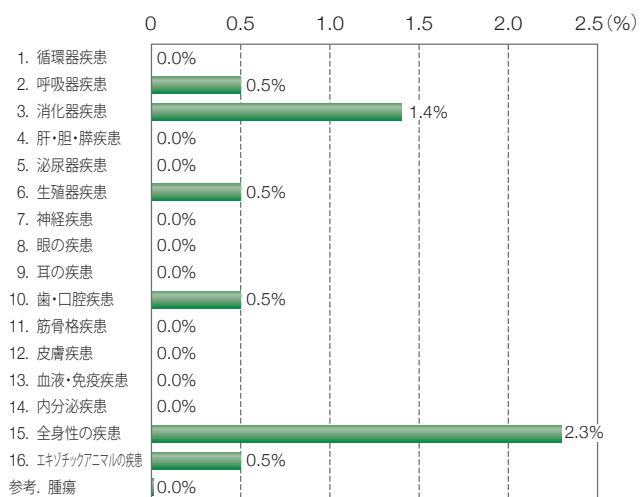
2-1-24 / 対象: 2,358頭 (トカゲ、全年齢)

2-1-25 カメの疾患（大分類単位）の請求割合

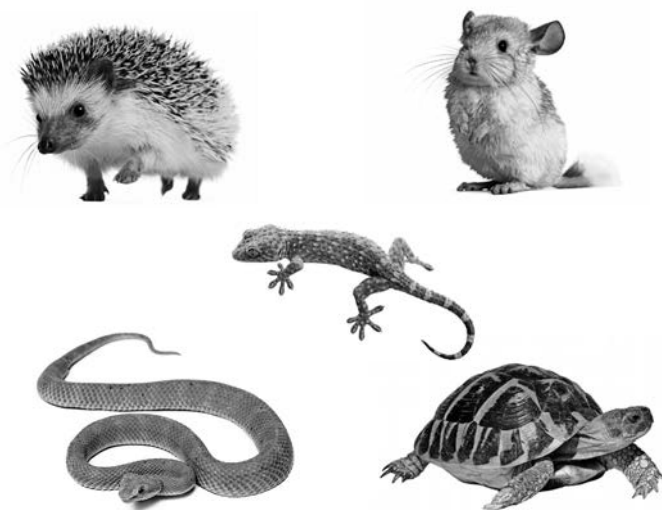


2-1-25 / 対象: 1,324頭 (カメ、全年齢)

2-1-26 ヘビの疾患（大分類単位）の請求割合



2-1-26 / 対象: 221頭 (ヘビ、全年齢)

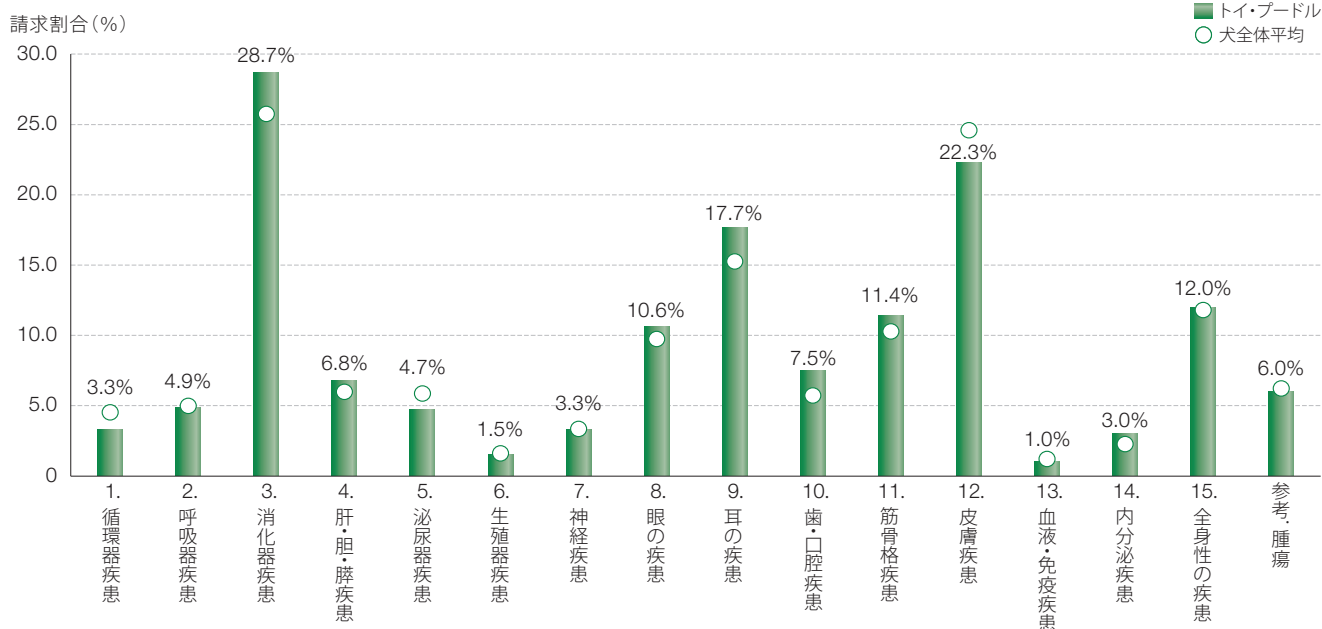


## 第2部 第2章 品種別の統計

## 1. トイ・プードル



## 2-2-1 疾患（大分類単位）の請求割合



## 2-2-2 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			トイ・プードル	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	糖尿病	1,362	0.8%	0.4%	222,394	175,303	12	3.23	3.00	3.47
2	白内障	2,924	1.8%	1.0%	68,564	20,020	12	2.20	2.10	2.30
3	胆泥症	3,391	2.1%	1.3%	81,175	49,131	12	1.99	1.91	2.08
4	歯周病/歯肉炎(乳歯遺残に起因するもの含む)	9,532	5.9%	3.8%	62,599	51,024	10	1.87	1.82	1.92
5	膵炎	1,891	1.2%	0.8%	93,280	58,848	12	1.72	1.63	1.82
6	流涙症(涙やけ/涙管閉塞含む)	1,721	1.1%	0.8%	25,046	10,615	0	1.51	1.43	1.60
7	甲状腺機能低下症	1,366	0.8%	0.6%	82,388	56,800	12	1.51	1.42	1.61
8	疼痛(原因未定)	2,709	1.7%	1.3%	15,441	8,635	9	1.45	1.39	1.52
9	腰痛(原因未定)	1,668	1.0%	0.8%	14,397	8,110	8、9	1.45	1.37	1.54
10	気管炎/気管支炎	1,568	1.0%	0.8%	26,645	14,234	12	1.36	1.29	1.45
11	膝蓋骨(皿)脱臼	3,474	2.1%	1.7%	80,828	12,430	0	1.36	1.31	1.42
12	目やに(原因未定)	1,387	0.9%	0.7%	11,952	6,600	0	1.36	1.28	1.45
13	眼瞼炎	1,166	0.7%	0.6%	18,078	8,360	2	1.32	1.24	1.41
14	胃炎/胃腸炎/腸炎	18,749	11.5%	9.6%	21,209	11,150	0	1.30	1.28	1.32
15	その他の筋骨格疾患	1,564	1.0%	0.8%	42,012	11,385	0	1.30	1.23	1.38

## 2-2-3 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			トイ・プードル	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	膀胱炎	2,337	1.4%	2.1%	23,690	13,288	12	0.61	0.58	0.64
2	趾間皮膚炎	1,831	1.1%	1.6%	16,676	7,715	2	0.65	0.62	0.68
3	膿皮症/細菌性皮膚炎	6,122	3.8%	5.0%	24,126	10,320	3	0.69	0.67	0.71
4	膀胱結石	1,014	0.6%	0.8%	87,609	37,008	8	0.77	0.72	0.83
5	その他の循環器疾患	852	0.5%	0.6%	96,362	36,900	12	0.78	0.72	0.83

2-2-1～2-2-3 / 対象：162,442頭(トイ・プードル、0～12歳)

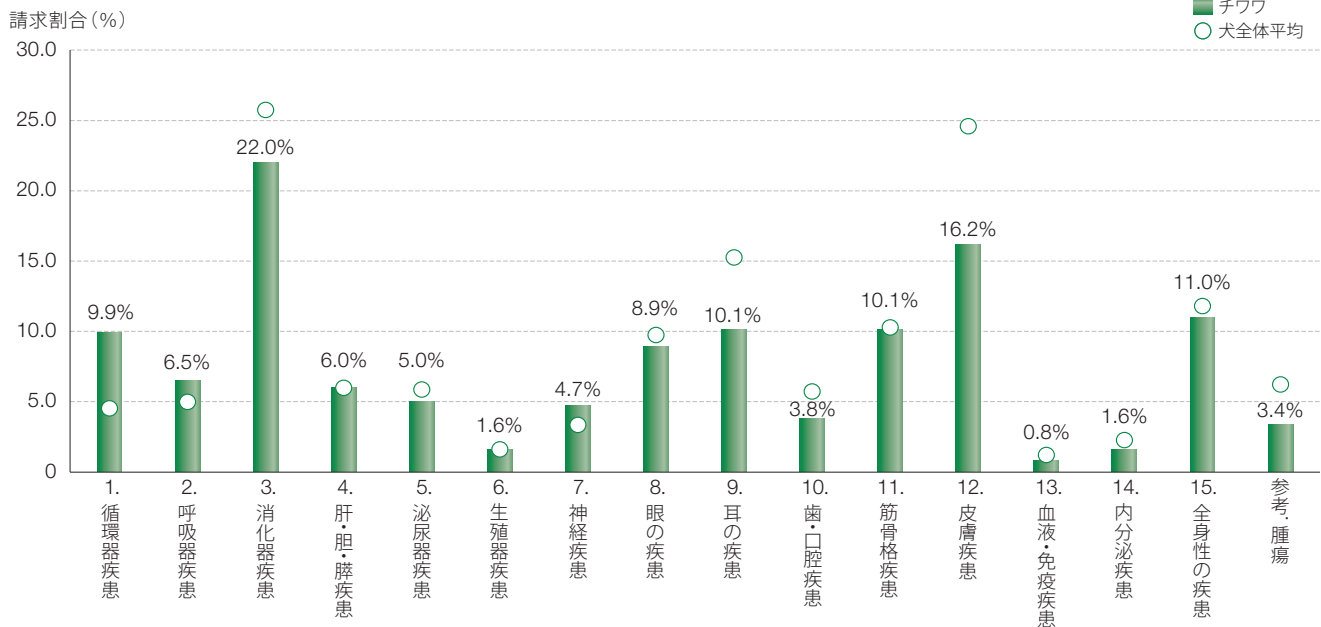


## 第2部 第2章 品種別の統計

### 2. チワワ



#### 2-2-4 疾患（大分類単位）の請求割合



#### 2-2-5 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			チワワ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	弁膜症	6,914	6.2%	2.5%	149,477	86,284	12	3.50	3.40	3.61
2	その他の循環器疾患	1,434	1.3%	0.6%	114,594	49,109	12	2.45	2.31	2.61
3	くしゃみ/鼻汁 (原因未定)	814	0.7%	0.4%	13,035	5,500	0	1.90	1.75	2.06
4	痙攣発作 (原因未定)	1,171	1.1%	0.7%	65,818	30,595	6	1.80	1.68	1.92
5	鼻炎/副鼻腔炎/上部気道炎	692	0.6%	0.4%	17,885	7,040	0	1.64	1.50	1.78
6	てんかん	2,084	1.9%	1.3%	80,143	56,071	7、10	1.61	1.53	1.69
7	気管虚脱	923	0.8%	0.6%	51,098	18,678	12	1.59	1.48	1.71
8	膝蓋骨 (皿) 脱臼	2,746	2.5%	1.7%	91,169	12,540	0	1.59	1.52	1.66
9	その他の神経系疾患	606	0.5%	0.4%	58,946	24,090	9	1.53	1.40	1.67
10	麦粒腫/霰粒腫/マイボーム腺腫	663	0.6%	0.5%	12,476	5,500	4	1.38	1.26	1.50
11	その他の呼吸器疾患	739	0.7%	0.5%	37,635	13,442	0	1.37	1.27	1.49
12	肛門嚢 (腺) 炎/肛門嚢 (腺) 破裂	1,014	0.9%	0.8%	17,122	9,117	4	1.23	1.15	1.31
13	発咳 (原因未定)	1,915	1.7%	1.5%	24,410	11,022	0	1.22	1.16	1.28
14	元気喪失 (食欲不振含む、原因未定)	3,567	3.2%	2.7%	20,906	13,200	0	1.21	1.16	1.25
15	疼痛 (原因未定)	1,643	1.5%	1.3%	14,313	8,371	7	1.20	1.14	1.27

#### 2-2-6 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			チワワ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	その他の皮膚の腫瘍	1,303	1.2%	2.5%	33,789	9,680	11	0.42	0.40	0.45
2	アトピー性皮膚炎	1,443	1.3%	2.4%	54,122	29,019	3	0.49	0.46	0.51
3	マラセチア性外耳炎	1,297	1.2%	2.0%	16,700	10,340	0	0.55	0.52	0.58
4	膿皮症/細菌性皮膚炎	3,391	3.0%	5.0%	21,040	9,460	3	0.55	0.53	0.57
5	趾間皮膚炎	1,063	1.0%	1.6%	13,307	7,128	4	0.56	0.52	0.59

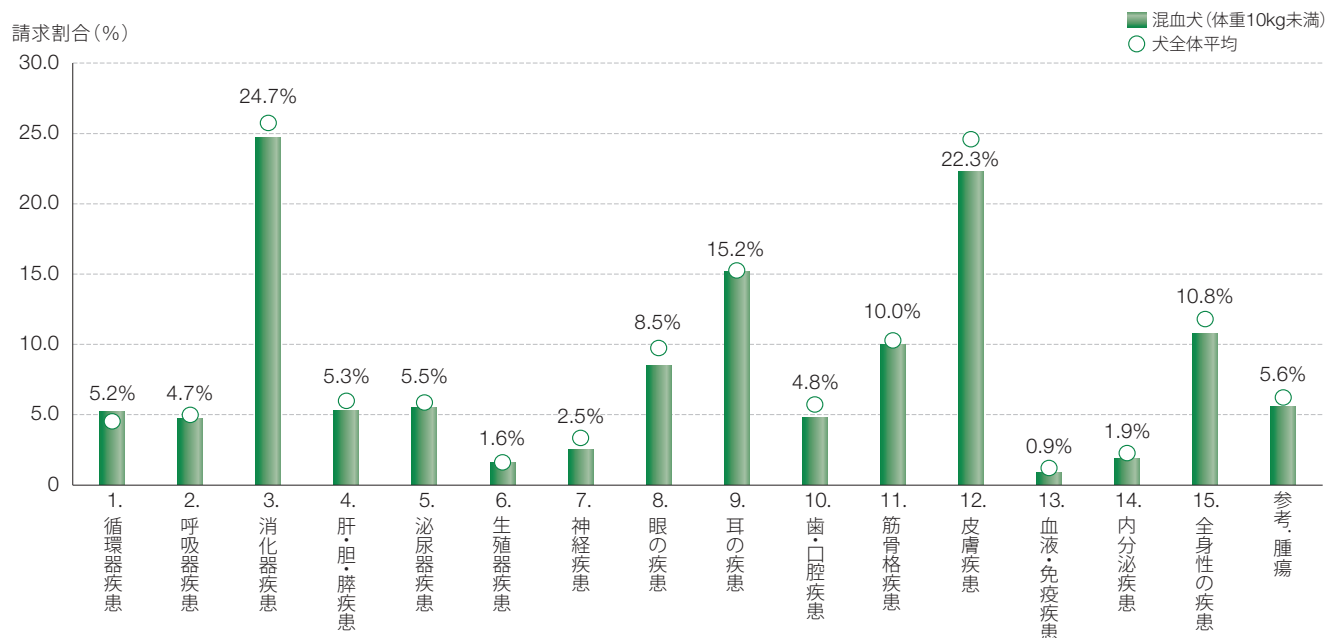
2-2-4~2-2-6 / 対象：111,386頭 (チワワ、0~12歳)

## 第2部 第2章 品種別の統計

## 3. 混血犬（体重10kg未満）



## 2-2-7 疾患（大分類単位）の請求割合



## 2-2-8 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数(頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢(歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			混血犬(体重10kg未満)	犬全体	平均値(円)	中央値(円)			下限	上限
1	ケンネルコフ症候群・犬伝染性呼吸器症候群	754	0.7%	0.4%	14,022	8,932	0	2.16	1.99	2.35
2	流涙症(涙やけ/涙管閉塞含む)	1,302	1.3%	0.8%	22,187	10,010	0	1.82	1.71	1.93
3	膝蓋骨(皿)脱臼	2,304	2.2%	1.7%	78,187	10,728	0	1.40	1.34	1.46
4	消化管内異物/誤飲	5,981	5.8%	4.8%	27,889	14,520	0	1.29	1.25	1.32
5	発咳(原因未定)	1,593	1.6%	1.5%	16,615	10,010	0	1.08	1.02	1.14
6	マラセチア性外耳炎	2,092	2.0%	2.0%	16,931	10,890	0	1.05	1.00	1.10

## 2-2-9 他犬種に比べ罹りにくい疾患

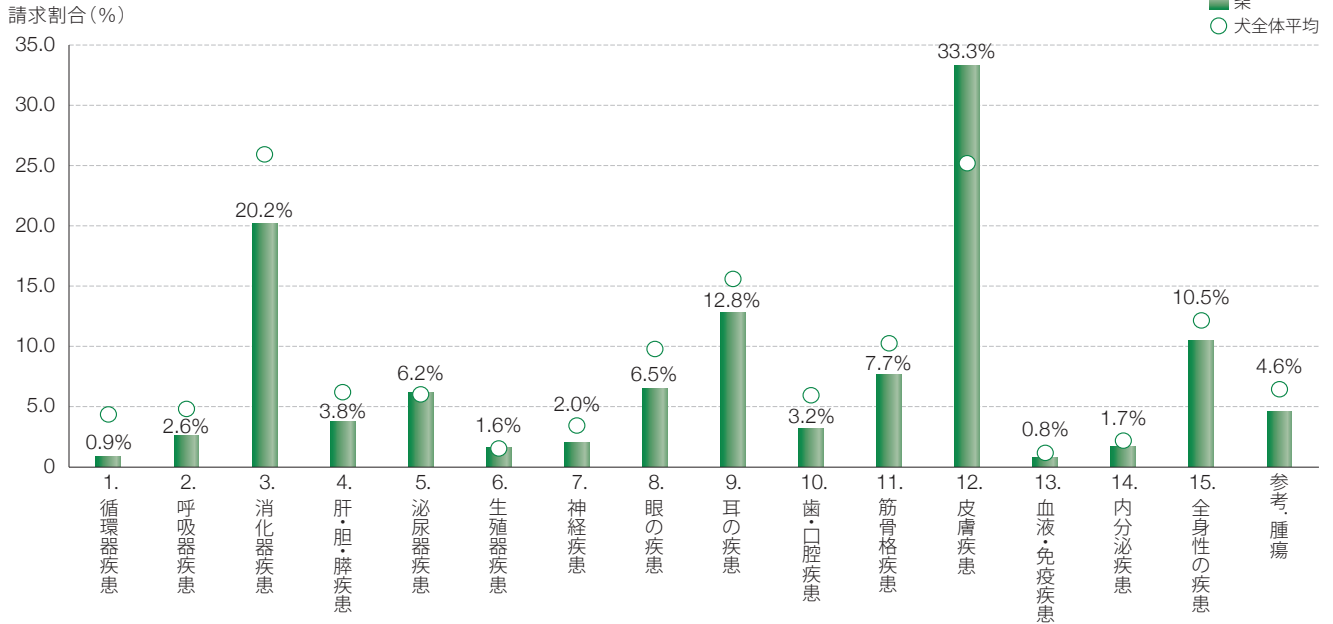
順位	傷病名	頭数(頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢(歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			混血犬(体重10kg未満)	犬全体	平均値(円)	中央値(円)			下限	上限
1	白内障	608	0.6%	1.0%	65,943	18,810	12	0.53	0.49	0.58
2	てんかん	769	0.7%	1.3%	79,106	51,513	6	0.55	0.51	0.59
3	胆泥症	815	0.8%	1.3%	81,997	46,596	11	0.58	0.54	0.62
4	潰瘍性角膜炎(角膜びらん含む)	670	0.7%	1.0%	21,839	11,000	0	0.63	0.58	0.69
5	歯周病/歯肉炎(乳歯遺残に起因するもの含む)	2,744	2.7%	3.8%	57,648	48,180	8	0.66	0.64	0.69

2-2-7~2-2-9 / 対象：102,648頭〔混血犬（体重10kg未満）、0~12歳〕

4. 柴



2-2-10 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-11 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			柴	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	緑内障	404	0.7%	0.2%	165,770	105,930	12	3.73	3.33	4.17
2	アトピー性皮膚炎	3,929	6.7%	2.4%	74,300	48,229	3	3.43	3.31	3.56
3	アレルギー性皮膚炎 (抗原特異的)	4,312	7.4%	3.4%	66,789	39,936	2	2.57	2.48	2.65
4	皮膚の痒み (原因未定)	3,624	6.2%	3.2%	43,194	21,010	1	2.21	2.13	2.29
5	咬傷	312	0.5%	0.3%	20,062	7,869	0	1.97	1.75	2.22
6	脱毛 (原因未定)	501	0.9%	0.5%	21,894	9,790	0	1.73	1.58	1.91
7	趾間皮膚炎	1,458	2.5%	1.6%	20,556	9,020	2	1.67	1.58	1.76
8	甲状腺機能低下症	475	0.8%	0.6%	91,014	63,305	12	1.35	1.23	1.48
9	皮膚炎 (原因未定)	5,000	8.6%	6.8%	44,708	17,600	2	1.32	1.28	1.36
10	膀胱炎	1,542	2.6%	2.1%	25,572	14,878	0	1.27	1.20	1.34
11	アレルギー (詳細不明)	356	0.6%	0.5%	36,787	20,054	0	1.25	1.12	1.40
12	その他の皮膚疾患	6,434	11.0%	9.3%	36,548	12,980	2	1.22	1.19	1.26
13	アレルギー性外耳炎	446	0.8%	0.7%	32,986	14,630	8	1.17	1.06	1.29
14	その他の泌尿器疾患	958	1.6%	1.5%	31,452	11,880	12	1.11	1.04	1.19

2-2-12 他犬種に比べ罹りにくい疾患

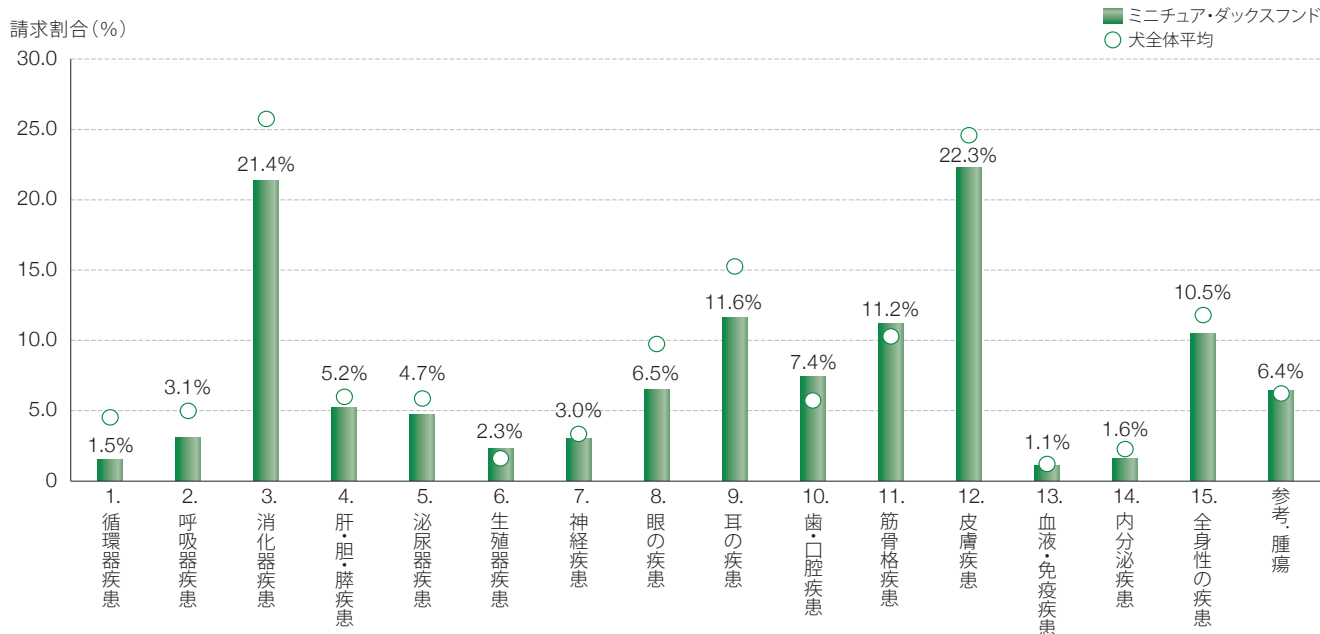
順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			柴	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	発咳 (原因未定)	391	0.7%	1.5%	18,462	9,350	0	0.44	0.39	0.48
2	胆泥症	365	0.6%	1.3%	89,685	54,945	11	0.46	0.42	0.51
3	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	1,103	1.9%	3.8%	58,251	48,840	6	0.47	0.44	0.50
4	膝蓋骨 (皿) 脱臼	552	0.9%	1.7%	93,333	12,713	0	0.53	0.49	0.58
5	その他の眼科疾患	376	0.6%	1.2%	29,675	10,120	0	0.53	0.48	0.59

2-2-10~2-2-12 / 対象：58,364頭 (柴、0~12歳)

5. ミニチュア・ダックスフンド



2-2-13 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-14 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ミニチュア・ダックスフンド	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	椎間板ヘルニア	2,149	4.7%	1.4%	120,503	22,550	8	4.13	3.93	4.33
2	歯根膿瘍 / 根尖膿瘍	358	0.8%	0.3%	48,368	33,275	12	3.14	2.80	3.52
3	乳腺腫瘍 / 乳腺腫瘍	319	0.7%	0.3%	140,199	114,532	11	2.87	2.55	3.24
4	脂肪腫	397	0.9%	0.5%	23,075	7,700	9	1.90	1.71	2.11
5	副腎皮質機能亢進症・クッシング症候群	262	0.6%	0.4%	158,820	142,296	12	1.67	1.47	1.89
6	腰痛 (原因未定)	568	1.2%	0.8%	21,678	10,670	11	1.65	1.52	1.80
7	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	2,533	5.5%	3.8%	68,121	54,450	11	1.51	1.45	1.58
8	アレルギー (詳細不明)	300	0.7%	0.5%	23,695	12,100	0、1	1.34	1.19	1.50
9	鼻炎 / 副鼻腔炎 / 上部気道炎	234	0.5%	0.4%	35,517	12,816	12	1.24	1.08	1.41
10	尿の性状異常 (原因未定)	310	0.7%	0.6%	20,551	10,890	10	1.16	1.03	1.30
11	膵炎	414	0.9%	0.8%	88,564	54,425	11	1.15	1.04	1.27
12	肛門囊 (腺) 炎 / 肛門囊 (腺) 破裂	395	0.9%	0.8%	19,840	10,010	11	1.12	1.01	1.24

2-2-15 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ミニチュア・ダックスフンド	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	弁膜症	416	0.9%	2.5%	105,429	64,950	12	0.34	0.31	0.37
2	尿石症	234	0.5%	0.9%	34,001	18,343	0、10	0.54	0.47	0.61
3	発咳 (原因未定)	410	0.9%	1.5%	23,575	11,660	0	0.59	0.53	0.65
4	結膜炎 (結膜浮腫含む)	895	1.9%	3.0%	11,384	6,518	0	0.62	0.58	0.67
5	アトピー性皮膚炎	721	1.6%	2.4%	62,835	38,225	5	0.62	0.58	0.67

2-2-13~2-2-15 / 対象 : 46,144頭 (ミニチュア・ダックスフンド、0~12歳)

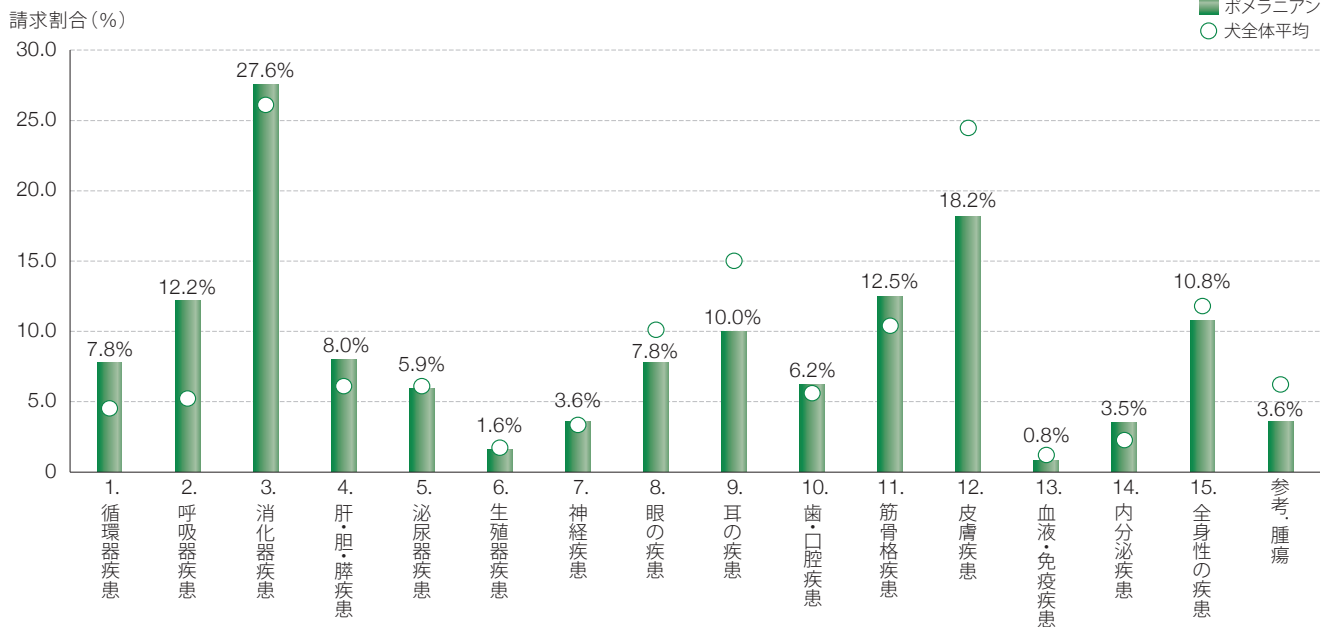


## 第2部 第2章 品種別の統計

### 6. ポメラニアン



#### 2-2-16 疾患（大分類単位）の請求割合



#### 2-2-17 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ポメラニアン	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	気管虚脱	898	2.7%	0.6%	59,403	21,252	9	5.84	5.42	6.29
2	骨折 (前肢)	315	0.9%	0.3%	233,484	168,771	0	4.23	3.75	4.77
3	脱毛 (原因未定)	601	1.8%	0.5%	45,428	21,109	3	3.90	3.57	4.25
4	股関節形成不全/ (垂) 脱臼	219	0.7%	0.2%	146,525	57,276	0	3.01	2.61	3.47
5	気管炎/気管支炎	635	1.9%	0.8%	30,460	15,274	0	2.69	2.47	2.92
6	発咳 (原因未定)	1,176	3.5%	1.5%	26,882	12,210	0	2.63	2.47	2.80
7	膝蓋骨 (垂) 脱臼	1,304	3.9%	1.7%	84,787	11,575	0	2.49	2.34	2.64
8	甲状腺機能低下症	356	1.1%	0.6%	79,452	51,370	12	1.77	1.59	1.98
9	麦粒腫/霰粒腫/マイボーム腺腫	253	0.8%	0.5%	17,693	6,380	3	1.70	1.50	1.94
10	その他の呼吸器疾患	274	0.8%	0.5%	38,619	14,558	0	1.65	1.45	1.86
11	弁膜症	1,217	3.6%	2.5%	148,674	85,916	12	1.49	1.41	1.58
12	ケンネルコフ症候群・犬伝染性呼吸器症候群	185	0.6%	0.4%	15,005	9,273	0	1.42	1.22	1.65
13	流涙症 (涙やけ/涙管閉塞含む)	360	1.1%	0.8%	23,469	8,800	0	1.40	1.26	1.56
14	その他の循環器疾患	296	0.9%	0.6%	100,699	48,190	10、12	1.40	1.24	1.57
15	くしゃみ/鼻汁 (原因未定)	200	0.6%	0.4%	15,923	7,373	0	1.39	1.20	1.60

#### 2-2-18 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ポメラニアン	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	アトピー性皮膚炎	323	1.0%	2.4%	42,375	25,013	3	0.38	0.34	0.42
2	アレルギー性皮膚炎 (抗原特異的)	499	1.5%	3.4%	43,641	22,684	3	0.42	0.39	0.46
3	その他の皮膚の腫瘍	367	1.1%	2.5%	32,269	8,855	7	0.42	0.38	0.47
4	マラセチア性外耳炎	360	1.1%	2.0%	15,693	10,835	0	0.53	0.48	0.59
5	外耳炎 (原因未定)	1,937	5.8%	9.6%	16,424	9,790	0	0.57	0.54	0.59

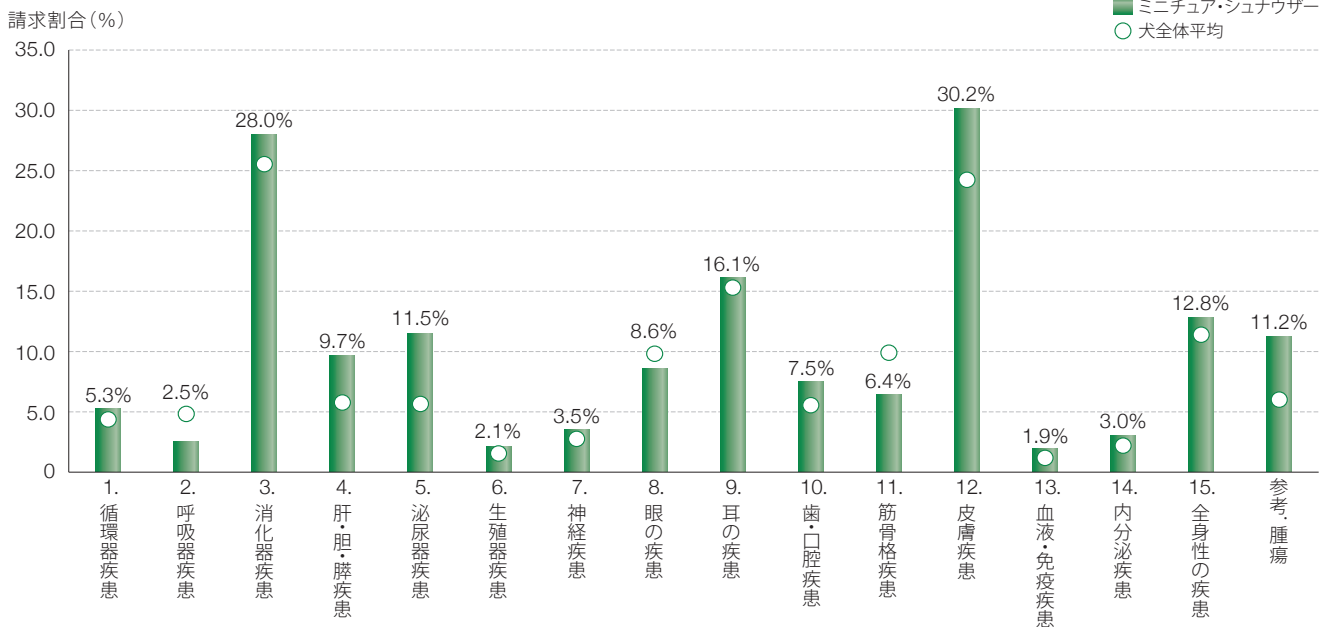
2-2-16~2-2-18 / 対象 : 33,594頭 (ポメラニアン、0~12歳)

第2部 第2章 品種別の統計

7. ミニチュア・シュナウザー



2-2-19 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-20 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ミニチュア・シュナウザー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	高脂血症	243	1.0%	0.3%	59,084	29,040	10	3.42	3.00	3.91
2	膀胱結石	537	2.2%	0.8%	83,265	32,943	7	3.09	2.83	3.38
3	尿石症	521	2.1%	0.9%	39,470	18,816	3	2.48	2.26	2.71
4	脂肪腫	262	1.1%	0.5%	27,127	8,580	8	2.33	2.06	2.65
5	皮下膿瘍	147	0.6%	0.3%	20,701	8,950	3	2.30	1.94	2.72
6	糖尿病	187	0.8%	0.4%	226,483	177,524	9	2.04	1.76	2.37
7	膀胱炎	1,008	4.1%	2.1%	29,256	16,180	3	2.02	1.90	2.16
8	病理学的未定の皮膚腫瘍	456	1.9%	1.0%	41,647	15,400	4	2.00	1.82	2.20
9	その他の皮膚の腫瘍	1,122	4.6%	2.5%	39,848	12,650	4	1.94	1.82	2.06
10	全身性の腫瘍	286	1.2%	0.7%	70,122	15,510	8	1.76	1.56	1.99
11	尿の性状異常 (原因未定)	244	1.0%	0.6%	24,489	11,000	0	1.74	1.53	1.99
12	肝炎	186	0.8%	0.5%	81,685	47,285	12	1.65	1.42	1.91
13	胆泥症	504	2.1%	1.3%	91,447	46,486	12	1.64	1.50	1.80
14	その他の肝/胆道系疾患	348	1.4%	0.9%	91,169	38,973	12	1.55	1.39	1.73
15	膿皮症/細菌性皮膚炎	1,773	7.2%	5.0%	23,037	11,154	0	1.49	1.42	1.57

2-2-21 他犬種に比べ罹りにくい疾患

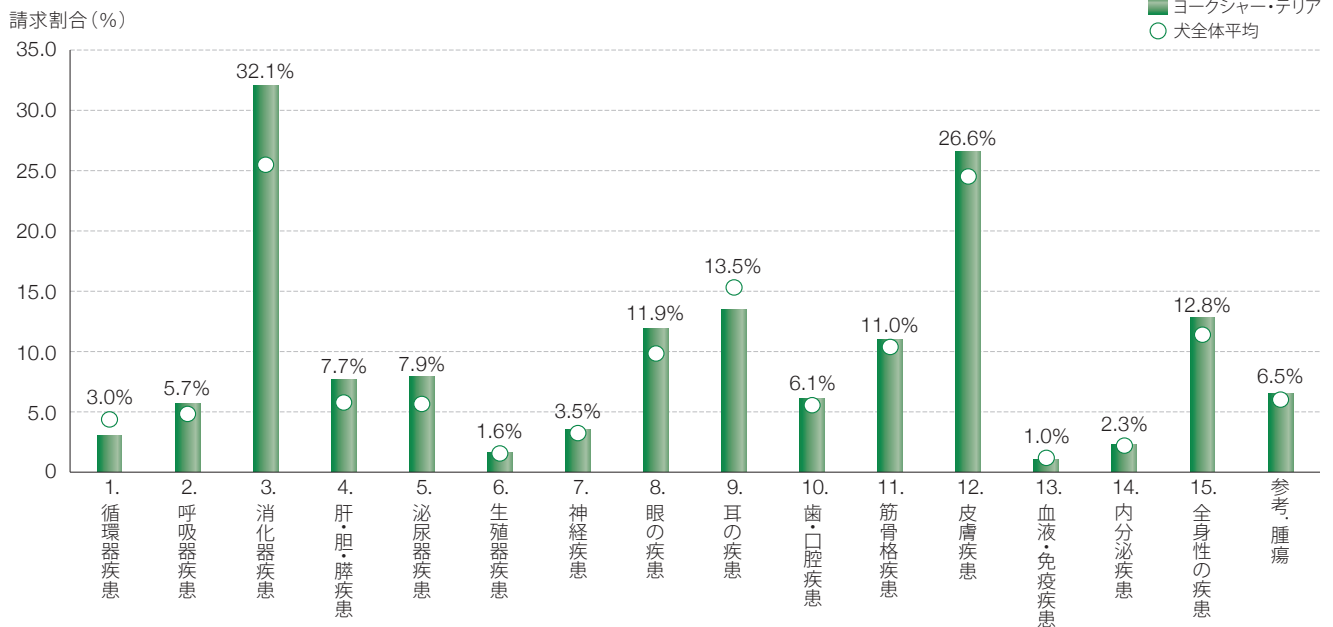
順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ミニチュア・シュナウザー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	発咳 (原因未定)	164	0.7%	1.5%	17,804	9,812	0	0.45	0.38	0.52
2	椎間板ヘルニア	170	0.7%	1.4%	43,339	14,850	12	0.49	0.42	0.57
3	疼痛 (原因未定)	175	0.7%	1.3%	15,990	8,714	0	0.55	0.48	0.64
4	関節炎	132	0.5%	0.9%	29,738	12,805	12	0.62	0.52	0.73
5	アトピー性皮膚炎	392	1.6%	2.4%	56,095	30,250	7	0.64	0.58	0.71

2-2-19~2-2-21 / 対象: 24,541頭 (ミニチュア・シュナウザー、0~12歳)

## 8. ヨークシャー・テリア



## 2-2-22 疾患（大分類単位）の請求割合



## 2-2-23 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ヨークシャー・テリア	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	十字靭帯損傷・断裂 (前/後)	211	1.1%	0.4%	213,643	49,654	10	3.10	2.69	3.57
2	タンパク喪失性腸症	107	0.6%	0.2%	112,214	87,317	11	2.72	2.24	3.31
3	乾性角結膜炎・KCS・ドライアイ	191	1.0%	0.4%	45,697	27,390	10、11	2.59	2.24	3.00
4	慢性腎臓病 (腎不全含む)	269	1.5%	0.6%	117,257	62,950	12	2.46	2.18	2.79
5	気管虚脱	215	1.2%	0.6%	61,723	22,935	10	2.13	1.86	2.45
6	目やに (原因未定)	249	1.4%	0.7%	14,644	9,240	5	2.07	1.82	2.35
7	膵炎	279	1.5%	0.8%	99,362	66,864	11	1.99	1.77	2.25
8	副腎皮質機能亢進症・クッシング症候群	116	0.6%	0.4%	205,468	131,220	12	1.82	1.51	2.19
9	その他の泌尿器疾患	478	2.6%	1.5%	42,491	14,114	12	1.80	1.64	1.98
10	膀胱結石	238	1.3%	0.8%	93,971	35,437	8	1.73	1.52	1.97
11	膿皮症/細菌性皮膚炎	1,396	7.6%	5.0%	29,110	13,620	3	1.58	1.49	1.67
12	胆泥症	358	1.9%	1.3%	85,161	52,745	10	1.55	1.39	1.72
13	膝蓋骨 (唾) 脱臼	467	2.5%	1.7%	80,936	13,200	0	1.53	1.39	1.68
14	検査値上の異常 (臨床症状なし)	154	0.8%	0.6%	44,545	15,714	8	1.47	1.25	1.72
15	細菌性腸炎	92	0.5%	0.4%	10,985	7,293	0	1.43	1.16	1.76

## 2-2-24 他犬種に比べ罹りにくい疾患

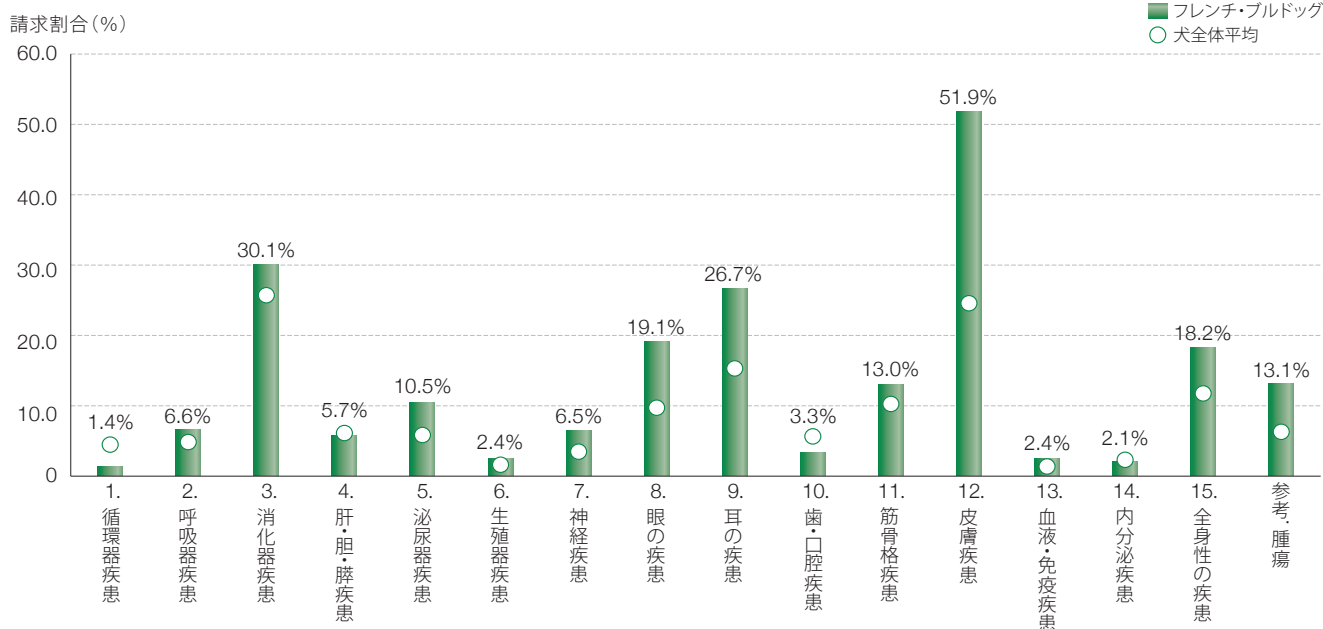
順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ヨークシャー・テリア	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	椎間板ヘルニア	151	0.8%	1.4%	96,115	23,980	10	0.58	0.50	0.69
2	弁膜症	297	1.6%	2.5%	153,566	88,990	12	0.63	0.56	0.71
3	耳の痒み (原因未定)	158	0.9%	1.3%	16,917	9,850	0	0.66	0.57	0.77
4	マラセチア性外耳炎	248	1.4%	2.0%	16,785	11,550	2	0.68	0.60	0.77
5	流涙症 (涙やけ/涙管閉塞含む)	109	0.6%	0.8%	17,207	9,185	0	0.75	0.62	0.91

2-2-22~2-2-24 / 対象 : 18,359頭 (ヨークシャー・テリア、0~12歳)

## 9. フレンチ・ブルドッグ



### 2-2-25 疾患（大分類単位）の請求割合



### 2-2-26 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			フレンチ・ブルドッグ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	軟口蓋過長症	177	1.2%	0.1%	140,151	126,021	0	21.89	18.33	26.14
2	中耳炎	136	0.9%	0.1%	207,276	92,848	3、5	19.00	15.58	23.17
3	耳血腫	135	0.9%	0.1%	37,663	23,958	7	10.59	8.79	12.76
4	熱中症	83	0.6%	0.1%	44,569	19,965	3	5.90	4.69	7.41
5	アレルギー (詳細不明)	284	1.9%	0.5%	28,458	14,630	0	4.15	3.67	4.68
6	その他の呼吸器疾患	289	1.9%	0.5%	105,719	40,700	0	4.10	3.63	4.63
7	潰瘍性角膜炎 (角膜びらん含む)	544	3.7%	1.0%	37,639	17,490	7	4.10	3.75	4.48
8	膿皮症/細菌性皮膚炎	2,442	16.5%	5.0%	40,711	19,373	0	3.91	3.74	4.09
9	組織球腫 (皮膚)	80	0.5%	0.1%	13,566	8,349	1	3.84	3.06	4.83
10	アトピー性皮膚炎	1,195	8.1%	2.4%	86,339	60,440	2	3.70	3.48	3.93
11	アレルギー性皮膚炎 (抗原特異的)	1,581	10.7%	3.4%	73,794	41,866	3	3.60	3.41	3.80
12	外傷性角膜炎 (異物含む)	206	1.4%	0.4%	27,161	12,595	6	3.40	2.95	3.92
13	趾間皮膚炎	684	4.6%	1.6%	25,223	10,780	1	3.11	2.88	3.37
14	その他の角膜炎 (パンヌス含む)	322	2.2%	0.8%	26,350	15,414	6	3.05	2.72	3.42
15	椎間板ヘルニア	563	3.8%	1.4%	121,435	25,742	3	2.91	2.67	3.17

### 2-2-27 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			フレンチ・ブルドッグ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	142	1.0%	3.8%	69,159	36,377	5	0.24	0.20	0.28
2	胆泥症	88	0.6%	1.3%	89,192	43,593	12	0.45	0.37	0.56
3	膝蓋骨 (皿) 脱臼	123	0.8%	1.7%	59,857	11,000	2	0.48	0.40	0.57
4	発咳 (原因未定)	124	0.8%	1.5%	16,549	12,001	0	0.56	0.47	0.67
5	膀胱結石	76	0.5%	0.8%	68,152	27,363	1、2	0.66	0.53	0.83

2-2-25~2-2-27 / 対象：14,832頭 (フレンチ・ブルドッグ、0~12歳)

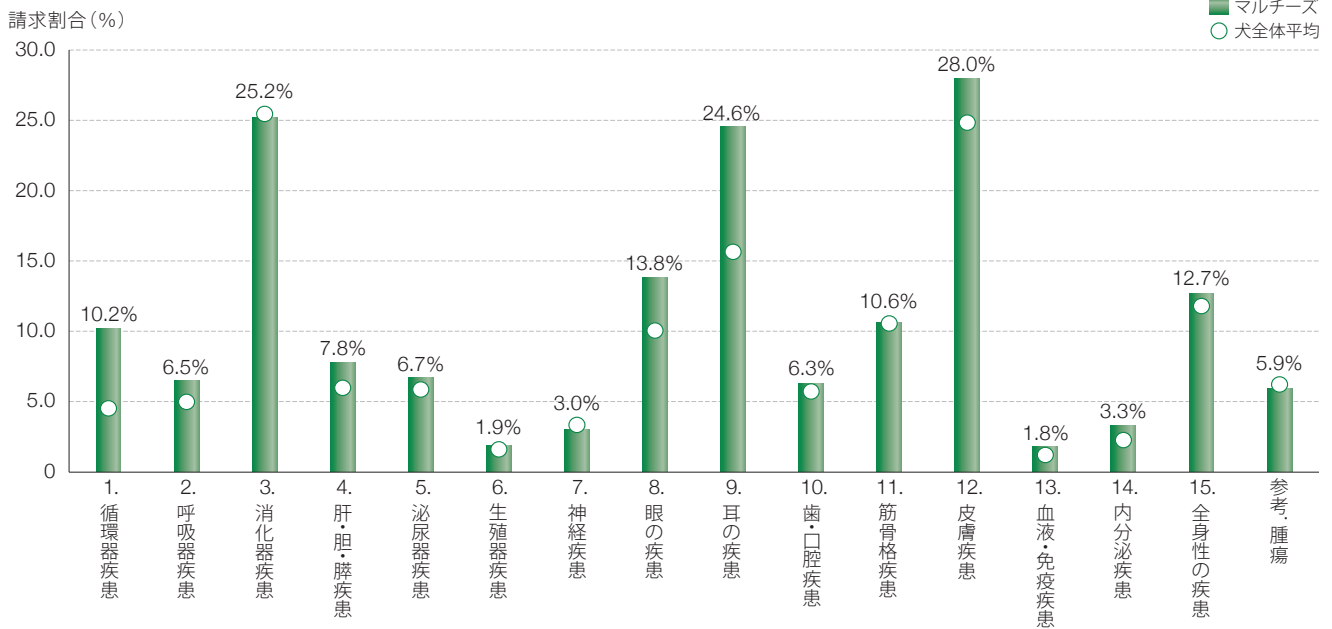


第2部 第2章 品種別の統計

10. マルチーズ



2-2-28 疾患（大分類単位）の請求割合



第2部 ページの疾患統計

2-2-29 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			マルチーズ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	流涙症 (涙やけ/涙管閉塞含む)	333	2.4%	0.8%	22,550	10,826	0	3.21	2.87	3.59
2	タンパク喪失性腸症	83	0.6%	0.2%	152,304	109,829	6	2.73	2.19	3.41
3	弁膜症	729	5.2%	2.5%	180,983	91,300	12	2.18	2.02	2.35
4	目やに (原因未定)	201	1.4%	0.7%	10,736	6,050	0	2.17	1.89	2.51
5	眼瞼炎	170	1.2%	0.6%	17,312	7,185	0	2.14	1.83	2.49
6	十字靭帯損傷・断裂 (前/後)	102	0.7%	0.4%	184,324	38,830	8	1.89	1.55	2.30
7	アレルギー性外耳炎	171	1.2%	0.7%	30,912	15,950	3	1.88	1.61	2.19
8	その他の耳の疾患	137	1.0%	0.5%	16,298	9,790	0	1.86	1.57	2.21
9	結膜炎 (結膜浮腫含む)	753	5.4%	3.0%	13,390	7,920	0	1.85	1.72	2.00
10	外耳炎 (原因未定)	2,205	15.7%	9.6%	22,069	11,933	0	1.79	1.71	1.87
11	副腎皮質機能亢進症・クッシング症候群	87	0.6%	0.4%	122,690	71,517	10	1.77	1.43	2.20
12	多飲多尿 (原因未定)	82	0.6%	0.3%	24,036	17,545	0	1.74	1.39	2.17
13	マラセチア性外耳炎	458	3.3%	2.0%	18,363	11,770	0	1.71	1.56	1.88
14	膀胱結石	181	1.3%	0.8%	92,459	35,728	4	1.71	1.48	1.99
15	耳の痒み (原因未定)	299	2.1%	1.3%	18,908	9,515	0	1.69	1.51	1.90

2-2-30 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			マルチーズ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	てんかん	96	0.7%	1.3%	99,505	53,855	7	0.53	0.43	0.64
2	椎間板ヘルニア	126	0.9%	1.4%	85,709	20,488	8	0.64	0.54	0.76
3	膀胱炎	225	1.6%	2.1%	20,706	11,918	0	0.74	0.65	0.85
4	白内障	109	0.8%	1.0%	76,856	16,478	9	0.74	0.61	0.90
5	その他の筋骨格疾患	89	0.6%	0.8%	29,396	10,835	6	0.80	0.65	0.98

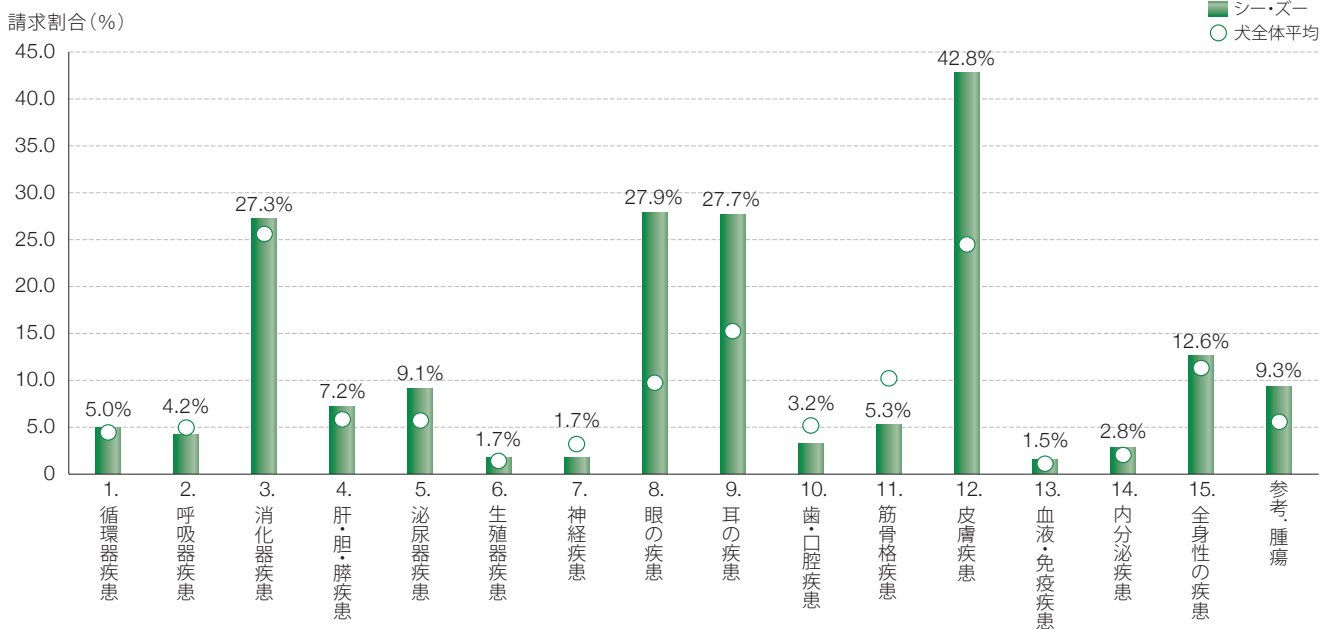
2-2-28~2-2-30 / 対象: 14,041頭 (マルチーズ、0~12歳)

## 第2部 第2章 品種別の統計

## 11. シー・ズー



## 2-2-31 疾患（大分類単位）の請求割合



## 2-2-32 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			シー・ズー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	睫毛の疾患(睫毛乱生/睫毛重生/異所性の睫毛含む)	184	1.4%	0.1%	38,953	20,218	3	13.94	11.85	16.39
2	乾性角結膜炎・KCS・ドライアイ	444	3.4%	0.4%	47,294	27,130	10	9.50	8.58	10.51
3	脂漏症	134	1.0%	0.2%	58,700	27,555	3、10	7.47	6.23	8.95
4	潰瘍性角膜炎(角膜びらん含む)	754	5.7%	1.0%	43,635	18,227	3	6.77	6.27	7.32
5	その他の角膜炎(パンヌス含む)	567	4.3%	0.8%	29,490	12,690	2	6.51	5.96	7.11
6	マラセチア性皮膚炎	579	4.4%	0.8%	60,739	25,735	2、3	6.47	5.92	7.06
7	外傷性角膜炎(異物含む)	301	2.3%	0.4%	25,499	13,568	0	5.85	5.19	6.59
8	緑内障	110	0.8%	0.2%	89,124	48,565	12	3.91	3.22	4.75
9	その他の眼科疾患	443	3.4%	1.2%	38,223	13,337	0	3.08	2.80	3.40
10	麦粒腫/霰粒腫/マイボーム腺腫	162	1.2%	0.5%	21,187	7,480	0、1	2.80	2.39	3.28
11	皮下膿瘍	96	0.7%	0.3%	25,109	11,046	5	2.77	2.26	3.40
12	ブドウ膜炎(虹彩炎/前眼房出血含む)	78	0.6%	0.2%	47,661	20,725	9、12	2.71	2.16	3.41
13	膀胱結石	261	2.0%	0.8%	89,294	33,000	6、7	2.70	2.38	3.06
14	目やに(原因未定)	227	1.7%	0.7%	17,315	8,088	1、0	2.64	2.31	3.03
15	結膜炎(結膜浮腫含む)	967	7.4%	3.0%	17,965	8,800	0	2.63	2.46	2.81

## 2-2-33 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			シー・ズー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	疼痛(原因未定)	84	0.6%	1.3%	12,151	9,824	3	0.50	0.40	0.62
2	歯周病/歯肉炎(乳歯遺残に起因するもの含む)	265	2.0%	3.8%	59,208	49,938	7	0.51	0.46	0.58
3	歩行異常/跛行/四肢の痛み(原因未定)	302	2.3%	3.8%	14,735	8,330	0	0.60	0.53	0.67
4	気管炎/気管支炎	74	0.6%	0.8%	22,202	15,000	0	0.73	0.58	0.92
5	肛門嚢(腺)炎/肛門嚢(腺)破裂	75	0.6%	0.8%	17,826	12,340	8	0.74	0.59	0.93

2-2-31~2-2-33 / 対象: 13,155頭(シー・ズー、0~12歳)

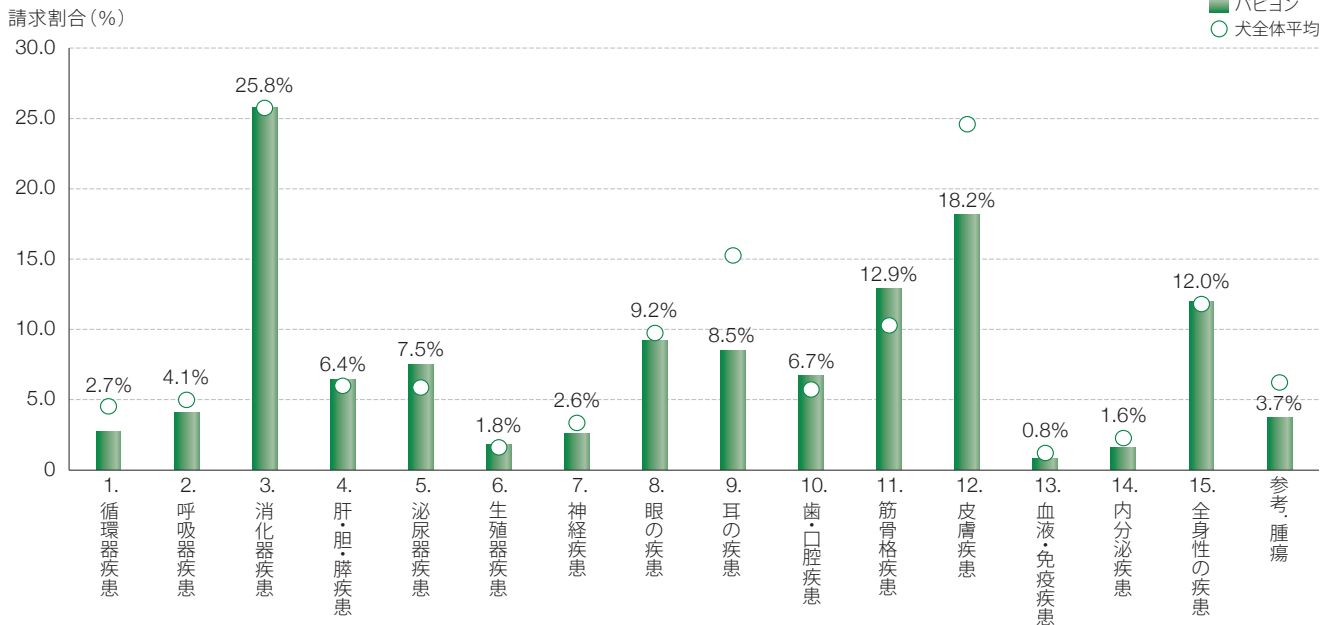


## 第2部 第2章 品種別の統計

### 12. パピヨン



#### 2-2-34 疾患（大分類単位）の請求割合



#### 2-2-35 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			パピヨン	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	膀胱結石	152	1.9%	0.8%	88,500	37,633	7	2.53	2.15	2.97
2	歯根膿瘍/根尖膿瘍	41	0.5%	0.3%	64,997	32,670	8	1.83	1.34	2.50
3	腰痛 (原因未定)	113	1.4%	0.8%	16,589	8,525	7	1.83	1.52	2.21
4	疼痛 (原因未定)	167	2.1%	1.3%	15,958	9,715	6	1.66	1.42	1.94
5	椎間板ヘルニア	176	2.2%	1.4%	46,633	17,798	11	1.60	1.37	1.86
6	慢性腎臓病 (腎不全含む)	77	1.0%	0.6%	115,151	58,070	12	1.55	1.24	1.95
7	十字靭帯損傷・断裂 (前/後)	47	0.6%	0.4%	116,693	26,224	9、10	1.50	1.12	2.00
8	肛門嚢 (腺) 炎/肛門嚢 (腺) 破裂	90	1.1%	0.8%	17,453	9,742	11	1.46	1.19	1.81
9	胆泥症	147	1.8%	1.3%	70,761	52,640	12	1.43	1.22	1.69
10	肝酵素上昇 (原因未定)	152	1.9%	1.3%	52,071	33,050	1	1.41	1.20	1.66
11	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	424	5.3%	3.8%	60,908	50,050	6	1.41	1.28	1.55
12	検査値上の異常 (臨床症状なし)	64	0.8%	0.6%	25,564	15,638	12	1.38	1.07	1.76
13	その他の泌尿器疾患	163	2.0%	1.5%	29,058	13,398	12	1.37	1.17	1.60
14	膝蓋骨 (皿) 脱臼	183	2.3%	1.7%	83,137	13,640	0	1.35	1.16	1.56
15	歩行異常/跛行/四肢の痛み (原因未定)	387	4.8%	3.8%	12,896	7,920	7	1.29	1.16	1.43

#### 2-2-36 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			パピヨン	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	マラセチア性外耳炎	68	0.8%	2.0%	21,322	12,100	6	0.42	0.33	0.54
2	その他の皮膚の腫瘍	95	1.2%	2.5%	64,228	12,300	10	0.47	0.38	0.57
3	細菌性外耳炎	124	1.5%	3.0%	18,626	11,006	10	0.51	0.42	0.60
4	外耳炎 (原因未定)	412	5.1%	9.6%	19,454	11,650	7	0.51	0.46	0.56
5	病理学的未定の皮膚腫瘍	42	0.5%	1.0%	38,394	9,946	10	0.53	0.39	0.72

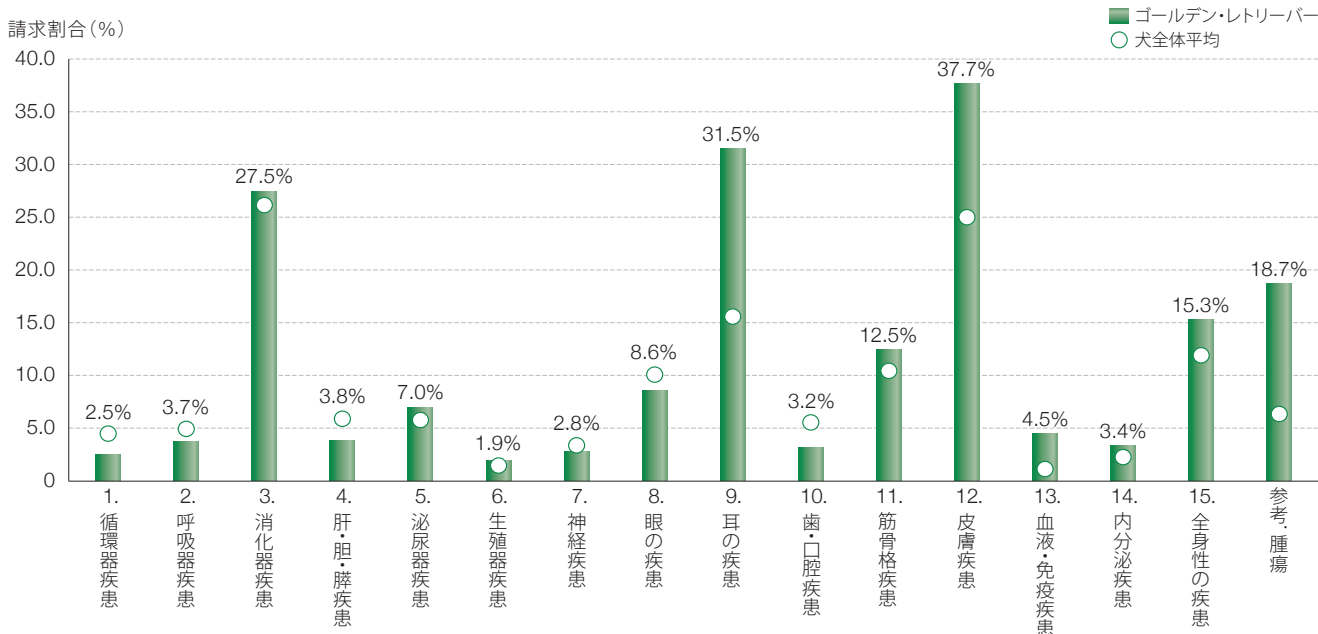
2-2-34~2-2-36 / 対象: 8,062頭 (パピヨン、0~12歳)

第2部 第2章 品種別の統計

13. ゴールデン・レトリバー



2-2-37 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-38 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ゴールデン・レトリバー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	血管肉腫	67	0.7%	0.0%	261,296	161,465	10	18.44	14.10	24.11
2	耳血腫	141	1.4%	0.1%	31,519	21,452	10	16.85	14.02	20.25
3	股関節形成不全 / (垂) 脱臼	147	1.5%	0.2%	116,797	31,020	0	6.79	5.73	8.05
4	その他のリンパ組織 / 造血組織の腫瘍	106	1.1%	0.2%	244,407	151,459	8	6.00	4.92	7.32
5	脾臓の異常	53	0.5%	0.1%	165,177	61,826	10	4.94	3.74	6.53
6	口腔内の腫瘍	77	0.8%	0.2%	106,955	77,220	6、8	4.88	3.87	6.16
7	肝 / 胆道 / 膵の腫瘍	57	0.6%	0.2%	156,657	64,512	11	3.46	2.65	4.51
8	全身性の腫瘍	208	2.1%	0.7%	119,477	37,593	10	3.20	2.78	3.69
9	甲状腺機能低下症	182	1.8%	0.6%	113,621	81,972	10	3.06	2.64	3.56
10	ジアルジア症	72	0.7%	0.2%	29,241	21,690	0	3.06	2.41	3.87
11	脂肪腫	141	1.4%	0.5%	34,732	8,998	9	3.06	2.58	3.62
12	皮下膿瘍	80	0.8%	0.3%	36,262	14,200	8	3.04	2.43	3.81
13	病理学的未定の皮膚腫瘍	271	2.7%	1.0%	59,725	28,270	8	2.93	2.59	3.32
14	その他の皮膚の腫瘍	665	6.7%	2.5%	62,151	24,860	8	2.88	2.66	3.12
15	マラセチア性外耳炎	519	5.2%	2.0%	22,117	13,750	0	2.82	2.58	3.09

2-2-39 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ゴールデン・レトリバー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	歯周病 / 歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	125	1.3%	3.8%	56,210	36,628	3	0.32	0.27	0.38
2	肝酵素上昇 (原因未定)	54	0.5%	1.3%	55,186	30,358	10、12	0.40	0.30	0.52
3	てんかん	63	0.6%	1.3%	172,136	123,255	11	0.49	0.38	0.63
4	潰瘍性角膜炎 (角膜びらん含む)	52	0.5%	1.0%	47,706	26,290	8	0.53	0.40	0.70
5	その他の肝 / 胆道系疾患	50	0.5%	0.9%	127,328	46,857	12	0.53	0.40	0.70

2-2-37~2-2-39 / 対象 : 9,951頭 (ゴールデン・レトリバー、0~12歳)

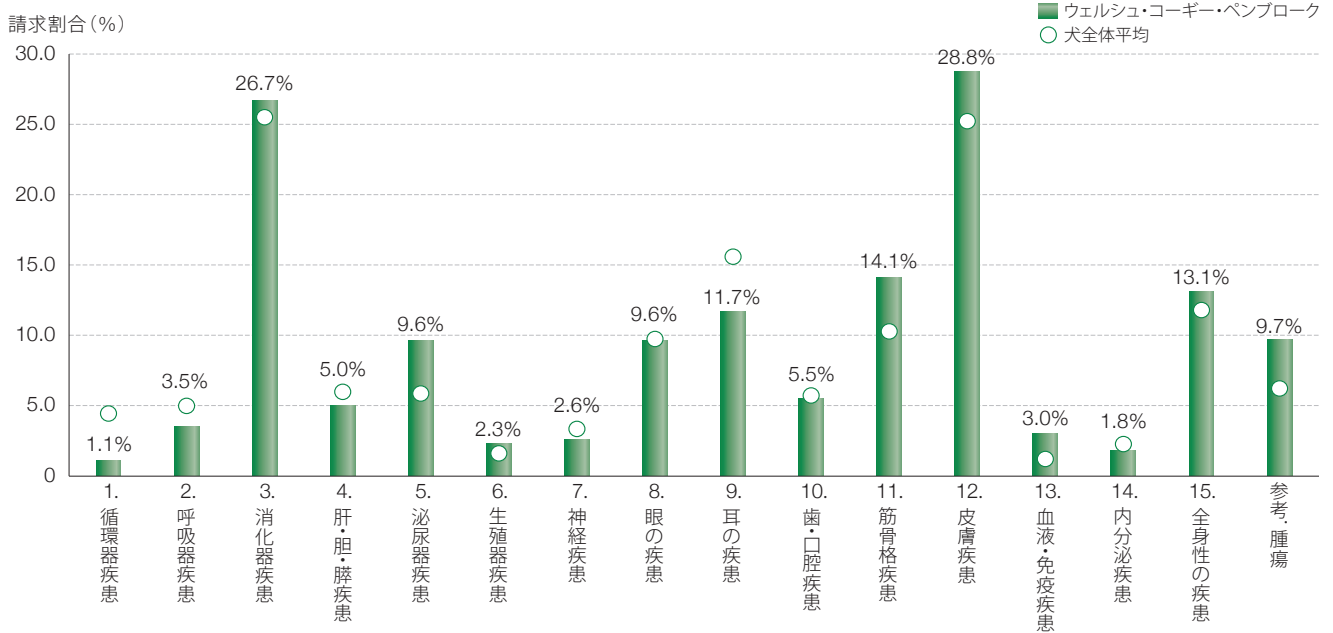


第2部 第2章 品種別の統計

14. ウェルシュ・コーギー・ペンブローク



2-2-40 疾患（大分類単位）の請求割合



第2部 ペンブロークの疾患統計

2-2-41 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ウェルシュ・コーギー・ペンブローク	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	その他のリンパ組織/造血組織の腫瘍	62	0.7%	0.2%	245,232	173,129	12	3.98	3.08	5.14
2	口腔内外傷 (歯折など含む)	56	0.7%	0.2%	69,824	44,649	2	2.79	2.14	3.65
3	関節炎	183	2.2%	0.9%	39,105	13,030	7	2.59	2.24	3.01
4	十字靭帯損傷・断裂 (前/後)	80	0.9%	0.4%	273,842	67,420	5	2.46	1.96	3.07
5	爪の外傷	60	0.7%	0.3%	10,202	6,969	3	2.40	1.86	3.11
6	咬傷	57	0.7%	0.3%	16,268	10,274	0、1、5	2.34	1.80	3.05
7	脂肪腫	90	1.1%	0.5%	44,046	8,008	8	2.25	1.83	2.78
8	膀胱炎	356	4.2%	2.1%	26,343	16,720	12	2.03	1.82	2.26
9	尿の性状異常 (原因未定)	96	1.1%	0.6%	20,058	13,464	4	1.96	1.60	2.41
10	捻挫	71	0.8%	0.4%	10,423	6,280	0	1.92	1.52	2.43
11	歩行異常/跛行/四肢の痛み (原因未定)	580	6.8%	3.8%	23,715	10,978	6	1.89	1.74	2.06
12	尿石症	124	1.5%	0.9%	30,038	20,723	5、7	1.63	1.36	1.95
13	慢性腎臓病 (腎不全含む)	83	1.0%	0.6%	178,096	56,320	12	1.59	1.28	1.98
14	膿皮症/細菌性皮膚炎	655	7.7%	5.0%	26,779	13,222	0	1.59	1.47	1.72
15	外傷 (挫傷/擦過傷/打撲)	382	4.5%	2.9%	12,069	6,257	0	1.57	1.42	1.74

2-2-42 他犬種に比べ罹りにくい疾患

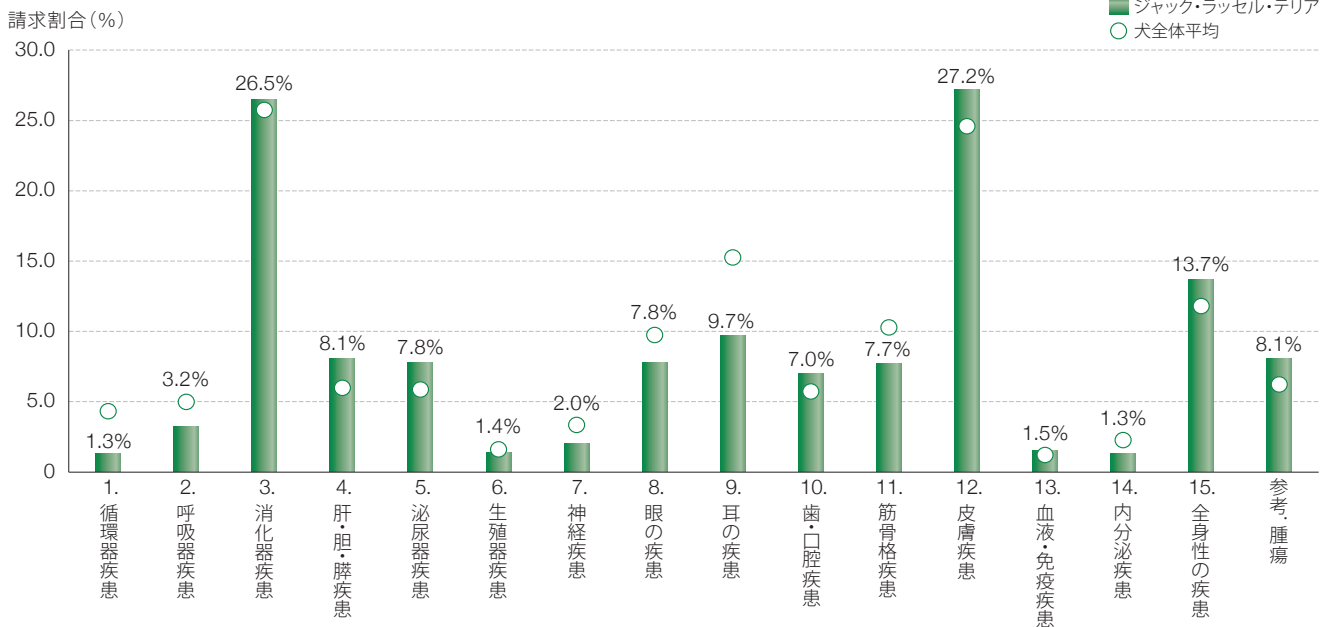
順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ウェルシュ・コーギー・ペンブローク	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	てんかん	62	0.7%	1.3%	146,251	89,840	3、6、9	0.57	0.44	0.73
2	マラセチア性外耳炎	99	1.2%	2.0%	16,903	10,709	0	0.59	0.48	0.72
3	発咳 (原因未定)	77	0.9%	1.5%	20,486	12,250	0	0.62	0.49	0.77
4	白内障	55	0.6%	1.0%	58,667	16,390	12	0.62	0.47	0.81
5	疼痛 (原因未定)	74	0.9%	1.3%	18,248	9,684	0、9	0.68	0.54	0.86

2-2-40~2-2-42 / 対象 : 8,477頭 (ウェルシュ・コーギー・ペンブローク、0~12歳)

## 15. ジャック・ラッセル・テリア



## 2-2-43 疾患（大分類単位）の請求割合



## 2-2-44 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ジャック・ラッセル・テリア	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	肥満細胞腫 (皮膚)	45	0.6%	0.1%	176,713	138,501	10	4.68	3.47	6.32
2	タンパク喪失性腸症	49	0.7%	0.2%	150,903	74,935	10	3.08	2.32	4.10
3	咬傷	61	0.8%	0.3%	25,307	8,998	0	2.93	2.27	3.79
4	爪の外傷	54	0.7%	0.3%	7,683	5,621	0, 5	2.52	1.92	3.30
5	全身性の腫瘍	112	1.5%	0.7%	59,941	21,670	10	2.31	1.91	2.79
6	肝炎	67	0.9%	0.5%	82,032	63,261	12	1.98	1.56	2.53
7	肝酵素上昇 (原因未定)	190	2.6%	1.3%	59,370	31,240	10	1.98	1.71	2.29
8	十字靭帯損傷・断裂 (前/後)	54	0.7%	0.4%	192,174	64,162	10	1.91	1.46	2.51
9	歯根膿瘍/根尖膿瘍	37	0.5%	0.3%	51,614	32,197	11	1.83	1.32	2.53
10	尿石症	111	1.5%	0.9%	43,119	21,450	11	1.70	1.41	2.05
11	その他の全身性疾患/症状	157	2.2%	1.3%	36,972	12,881	12	1.66	1.41	1.94
12	外傷 (挫傷/擦過傷/打撲)	338	4.6%	2.9%	10,490	5,600	0	1.62	1.45	1.81
13	その他の肝/胆道系疾患	106	1.5%	0.9%	112,856	49,020	12	1.58	1.30	1.91
14	膀胱結石	87	1.2%	0.8%	103,642	35,785	7, 8	1.57	1.27	1.95
15	白内障	116	1.6%	1.0%	92,183	36,290	12	1.55	1.29	1.87

## 2-2-45 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ジャック・ラッセル・テリア	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	弁膜症	56	0.8%	2.5%	93,413	42,130	10	0.30	0.23	0.39
2	膝蓋骨 (皿) 脱臼	45	0.6%	1.7%	55,257	8,800	0	0.36	0.27	0.48
3	椎間板ヘルニア	48	0.7%	1.4%	66,188	20,598	11	0.47	0.35	0.62
4	マラセチア性外耳炎	69	0.9%	2.0%	11,383	9,220	1	0.48	0.38	0.61
5	耳の痒み (原因未定)	51	0.7%	1.3%	12,066	8,580	0	0.54	0.41	0.71

2-2-43~2-2-45 / 対象: 7,275頭 (ジャック・ラッセル・テリア、0~12歳)

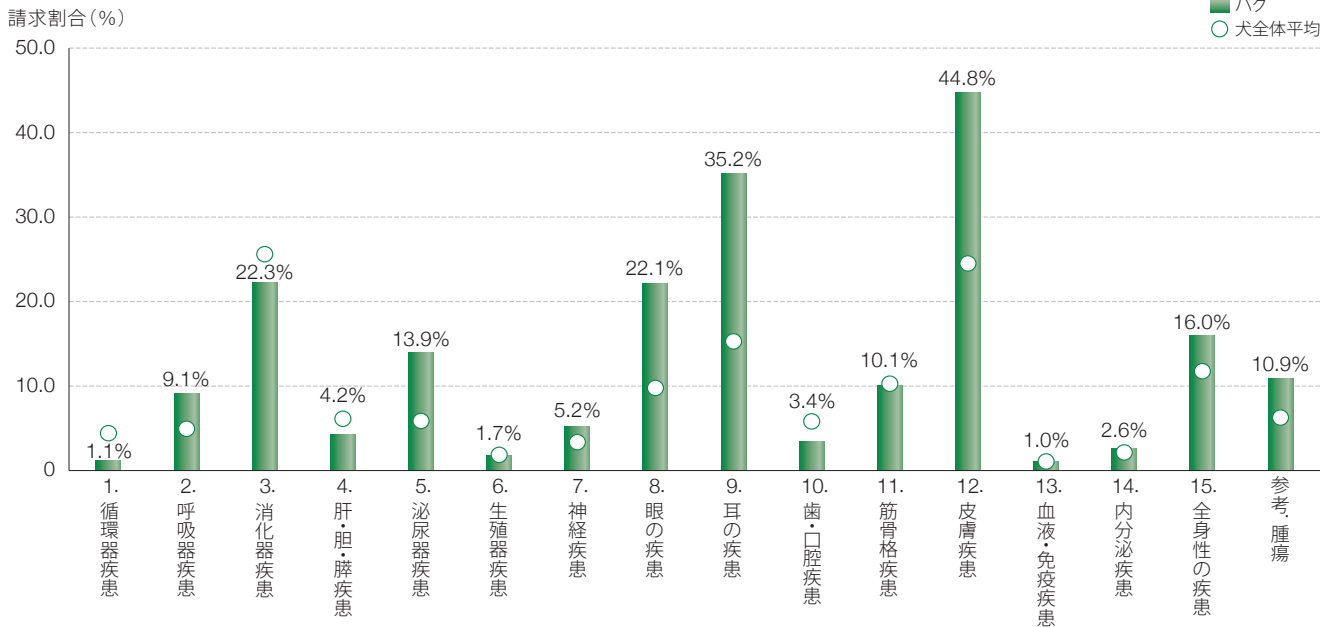


第2部 第2章 品種別の統計

16. パグ



2-2-46 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-47 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			パグ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	軟口蓋過長症	101	1.4%	0.1%	121,137	108,790	0	21.79	17.56	27.05
2	肥満細胞腫 (皮膚)	117	1.6%	0.1%	127,057	85,085	6、7	13.36	11.00	16.22
3	乾性角結膜炎・KCS・ドライアイ	232	3.2%	0.4%	38,268	23,259	10	8.41	7.34	9.63
4	その他の角膜炎 (バンヌス含む)	320	4.4%	0.8%	30,503	15,950	0	6.42	5.72	7.21
5	潰瘍性角膜炎 (角膜びらん含む)	390	5.4%	1.0%	34,310	15,840	1	6.05	5.45	6.72
6	外傷性角膜炎 (異物含む)	154	2.1%	0.4%	21,855	10,321	0	5.21	4.42	6.14
7	組織球腫 (皮膚)	45	0.6%	0.1%	15,832	6,325	0、2	4.33	3.21	5.84
8	その他の呼吸器疾患	150	2.1%	0.5%	114,842	54,670	0	4.25	3.60	5.01
9	全身性の腫瘍	188	2.6%	0.7%	74,941	23,229	6	4.00	3.45	4.64
10	膀胱炎	483	6.7%	2.1%	38,228	17,512	3	3.34	3.04	3.67
11	爪の外傷	67	0.9%	0.3%	7,509	6,226	5	3.17	2.48	4.04
12	タンパク喪失性腸症	48	0.7%	0.2%	113,919	78,910	7	3.03	2.27	4.04
13	膀胱結石	149	2.1%	0.8%	79,202	32,125	3	2.77	2.35	3.26
14	外耳炎 (原因未定)	1,618	22.4%	9.6%	26,798	14,850	0	2.77	2.62	2.92
15	その他の全身性疾患/症状	254	3.5%	1.3%	20,884	11,000	6	2.76	2.43	3.14

2-2-48 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			パグ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	肝酵素上昇 (原因未定)	44	0.6%	1.3%	62,113	21,281	5	0.45	0.33	0.60
2	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	126	1.7%	3.8%	53,329	46,200	6、7	0.45	0.37	0.53
3	白内障	37	0.5%	1.0%	127,965	37,030	5、6	0.49	0.35	0.67
4	胆泥症	58	0.8%	1.3%	89,902	32,104	12	0.62	0.48	0.80
5	元気喪失 (食欲不振含む、原因未定)	140	1.9%	2.7%	24,539	13,970	0	0.70	0.59	0.82

2-2-46~2-2-48 / 対象: 7,234頭 (パグ、0~12歳)

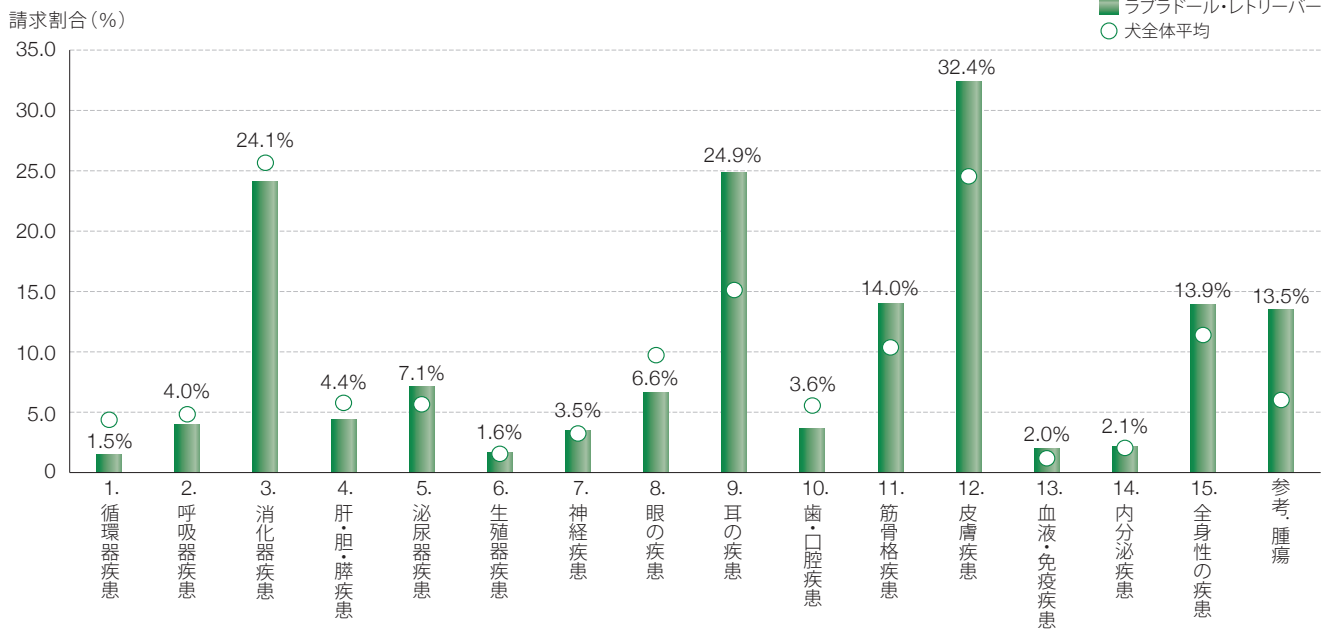
第2部 ペグの疾患統計

第2部 第2章 品種別の統計

17. ラブラドル・レトリバー



2-2-49 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-50 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ラブラドル・レトリバー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	変形性関節症・退行性関節症	45	0.6%	0.1%	67,600	31,609	11	6.56	4.85	8.88
2	耳血腫	39	0.6%	0.1%	46,264	36,540	10	5.60	4.05	7.73
3	肥満細胞腫 (皮膚)	47	0.7%	0.1%	214,854	113,080	3	5.04	3.76	6.76
4	脂肪腫	113	1.6%	0.5%	25,184	7,700	6	3.43	2.84	4.15
5	全身性の腫瘍	146	2.1%	0.7%	115,810	25,388	11	3.13	2.65	3.70
6	股関節形成不全 / (皿) 脱臼	51	0.7%	0.2%	179,858	26,350	0	3.11	2.35	4.12
7	十字靭帯損傷・断裂 (前/後)	83	1.2%	0.4%	404,808	388,718	7	3.06	2.46	3.82
8	関節炎	175	2.5%	0.9%	50,392	20,680	12	2.98	2.56	3.47
9	咬傷	47	0.7%	0.3%	29,560	8,327	1	2.30	1.72	3.08
10	マラセチア性外耳炎	294	4.1%	2.0%	22,297	12,650	2	2.20	1.95	2.47
11	口腔内外傷 (歯折など含む)	37	0.5%	0.2%	119,351	89,265	3	2.19	1.58	3.03
12	病理学的未定の皮膚腫瘍	143	2.0%	1.0%	59,431	28,710	6、8	2.13	1.80	2.52
13	爪の外傷	42	0.6%	0.3%	11,944	6,930	3	2.00	1.47	2.71
14	その他の皮膚の腫瘍	334	4.7%	2.5%	61,714	19,283	7	1.96	1.76	2.19
15	外耳炎 (原因未定)	1,154	16.3%	9.6%	26,809	15,730	3	1.85	1.74	1.98

2-2-51 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ラブラドル・レトリバー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	101	1.4%	3.8%	67,935	39,815	10	0.36	0.30	0.44
2	元気喪失 (食欲不振含む、原因未定)	107	1.5%	2.7%	39,037	17,270	12	0.54	0.45	0.65
3	尿石症	38	0.5%	0.9%	54,955	15,779	2	0.58	0.42	0.81
4	その他の眼科疾患	50	0.7%	1.2%	21,220	10,890	2、10	0.60	0.46	0.80
5	疼痛 (原因未定)	69	1.0%	1.3%	25,122	9,570	5、7	0.77	0.60	0.97

2-2-49~2-2-51 / 対象：7,085頭 (ラブラドル・レトリバー、0~12歳)

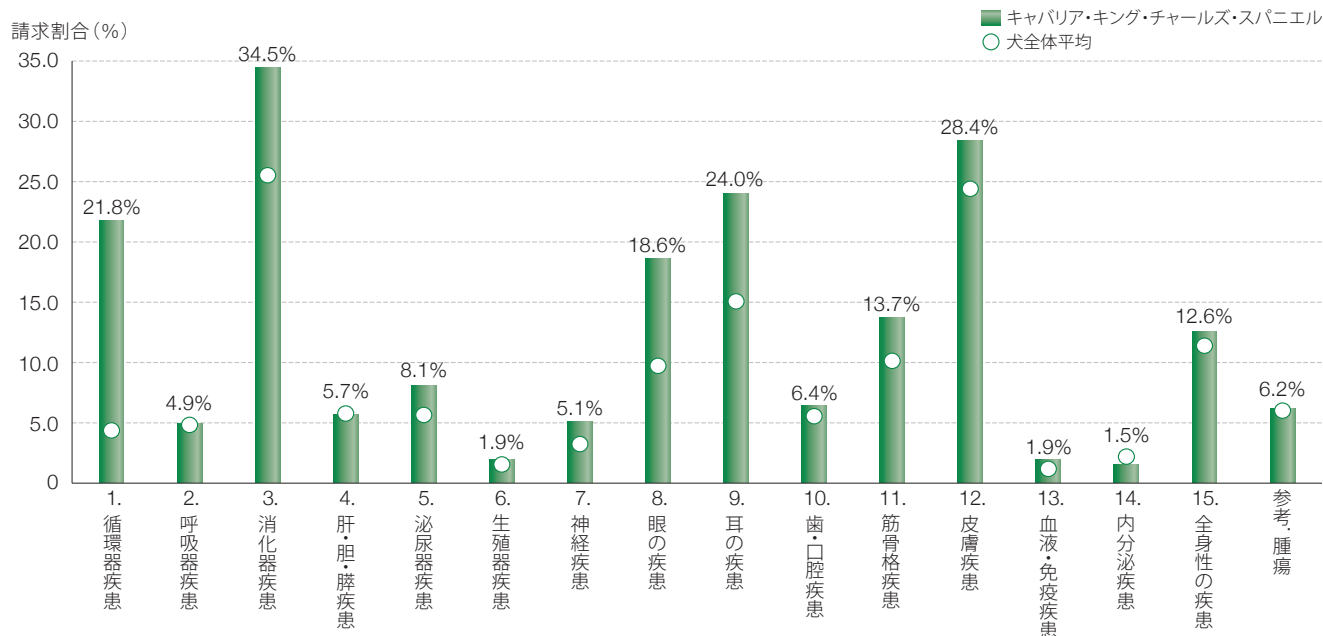


第2部 第2章 品種別の統計

18. キャバリア・キング・チャールズ・スパニエル



2-2-52 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-53 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			キャバリア・キング・チャールズ・スパニエル (%)	犬全体 (%)	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	角膜ジストロフィー	71	1.2%	0.1%	18,704	10,274	3	12.28	9.61	15.69
2	弁膜症	869	14.7%	2.5%	179,035	118,910	10	6.98	6.49	7.51
3	乾性角結膜炎・KCS・ドライアイ	128	2.2%	0.4%	41,211	16,764	6	5.43	4.54	6.50
4	その他の循環器疾患	153	2.6%	0.6%	163,672	69,175	12	4.21	3.58	4.96
5	変形性脊椎症	31	0.5%	0.1%	58,446	28,446	9	3.81	2.66	5.45
6	肺水腫 (原因未定)	35	0.6%	0.2%	184,680	90,365	10、11	3.74	2.67	5.24
7	その他の角膜炎 (パンヌス含む)	128	2.2%	0.8%	40,109	12,045	7	2.97	2.49	3.54
8	潰瘍性角膜炎 (角膜びらん含む)	160	2.7%	1.0%	31,861	15,565	3	2.86	2.44	3.36
9	肛門嚢 (腺) 炎/肛門嚢 (腺) 破裂	124	2.1%	0.8%	18,928	11,210	8	2.81	2.34	3.36
10	外傷性角膜炎 (異物含む)	64	1.1%	0.4%	17,860	9,020	6	2.55	1.99	3.27
11	ブドウ膜炎 (虹彩炎/前眼房出血含む)	32	0.5%	0.2%	52,347	21,505	5	2.43	1.71	3.45
12	タンパク喪失性腸症	30	0.5%	0.2%	183,356	148,632	11	2.29	1.60	3.29
13	その他の神経系疾患	49	0.8%	0.4%	63,921	32,263	4、9	2.19	1.65	2.90
14	結膜炎 (結膜浮腫含む)	368	6.2%	3.0%	15,457	7,370	0	2.16	1.94	2.40
15	関節炎	99	1.7%	0.9%	33,686	11,550	6	1.98	1.62	2.42

2-2-54 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			キャバリア・キング・チャールズ・スパニエル (%)	犬全体 (%)	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	その他の肝/胆道系疾患	33	0.6%	0.9%	126,781	41,910	12	0.59	0.42	0.84
2	肝酵素上昇 (原因未定)	53	0.9%	1.3%	56,955	32,203	11、12	0.66	0.50	0.87

2-2-52～2-2-54 / 対象: 5,911頭 (キャバリア・キング・チャールズ・スパニエル, 0～12歳)

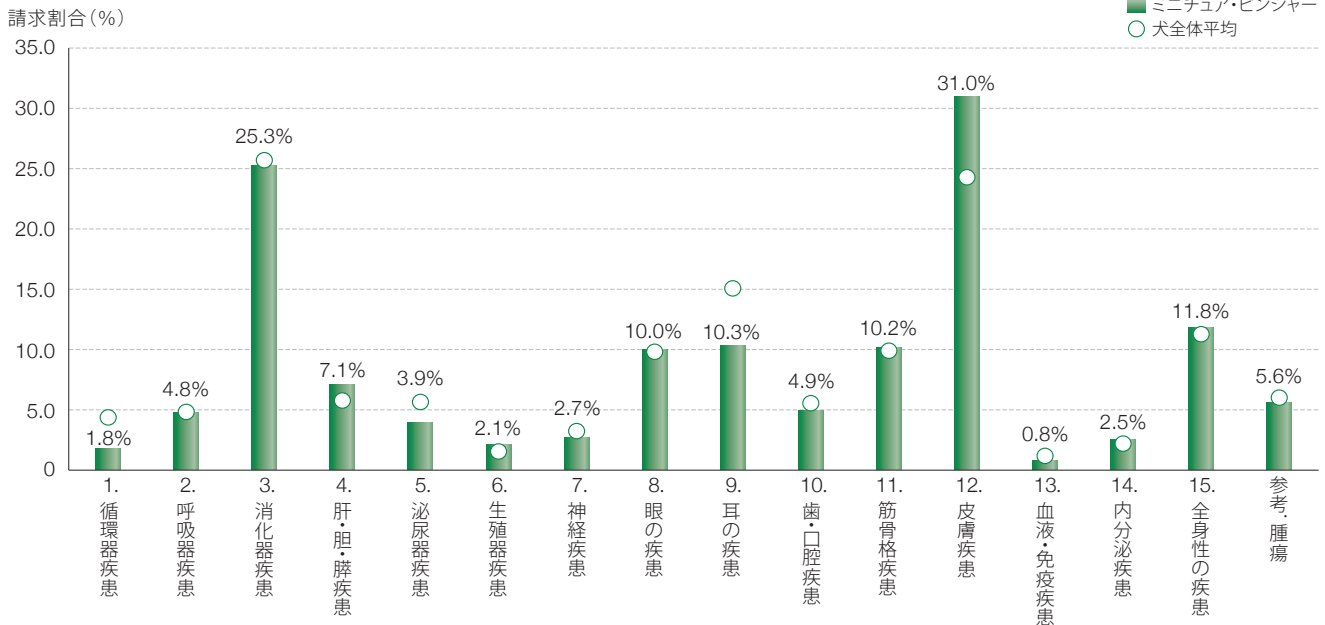
第2部 犬種別の疾患統計

# 19. ミニチュア・ピンシャー



■ ミニチュア・ピンシャー  
○ 犬全体平均

2-2-55 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-56 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ミニチュア・ピンシャー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	脱毛 (原因未定)	86	1.6%	0.5%	22,936	7,260	0	3.15	2.54	3.90
2	糖尿病	48	0.9%	0.4%	195,985	154,914	11	2.35	1.77	3.13
3	子宮蓄膿症	29	0.5%	0.3%	153,404	133,849	8	2.11	1.46	3.05
4	膵炎	80	1.5%	0.8%	116,589	76,824	9	1.93	1.55	2.41
5	咬傷	27	0.5%	0.3%	7,297	5,170	2	1.74	1.19	2.54
6	アトピー性皮膚炎	219	4.1%	2.4%	70,729	45,320	6	1.73	1.51	1.98
7	白内障	92	1.7%	1.0%	113,795	24,194	10	1.68	1.36	2.06
8	膿皮症/細菌性皮膚炎	416	7.8%	5.0%	26,924	12,878	1、2	1.60	1.45	1.77
9	消化管内異物/誤飲	373	7.0%	4.8%	47,423	17,600	0	1.51	1.36	1.68
10	肝酵素上昇 (原因未定)	106	2.0%	1.3%	51,713	27,186	3、8	1.49	1.22	1.80
11	アレルギー性皮膚炎 (抗原特異的)	259	4.8%	3.4%	50,021	26,252	4	1.47	1.30	1.67
12	潰瘍性角膜炎 (角膜びらん含む)	73	1.4%	1.0%	41,438	17,600	10、11	1.41	1.12	1.78
13	皮膚の痒み (原因未定)	224	4.2%	3.2%	35,179	19,855	2	1.34	1.17	1.53
14	その他の皮膚疾患	642	12.0%	9.3%	24,274	10,325	0	1.33	1.22	1.44
15	肛門嚢 (腺) 炎/肛門嚢 (腺) 破裂	54	1.0%	0.8%	22,157	11,147	1、3、10	1.32	1.01	1.73

2-2-57 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ミニチュア・ピンシャー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	弁膜症	44	0.8%	2.5%	150,305	129,569	12	0.32	0.24	0.43
2	胆泥症	29	0.5%	1.3%	91,875	59,842	7、9	0.42	0.29	0.60
3	趾間皮膚炎	38	0.7%	1.6%	15,974	7,555	0、4、6、7	0.44	0.32	0.61
4	マラセチア性外耳炎	54	1.0%	2.0%	13,742	10,310	2	0.51	0.39	0.67
5	細菌性外耳炎	89	1.7%	3.0%	22,061	13,860	2	0.55	0.45	0.68

2-2-55~2-2-57 / 対象: 5,343頭 (ミニチュア・ピンシャー、0~12歳)

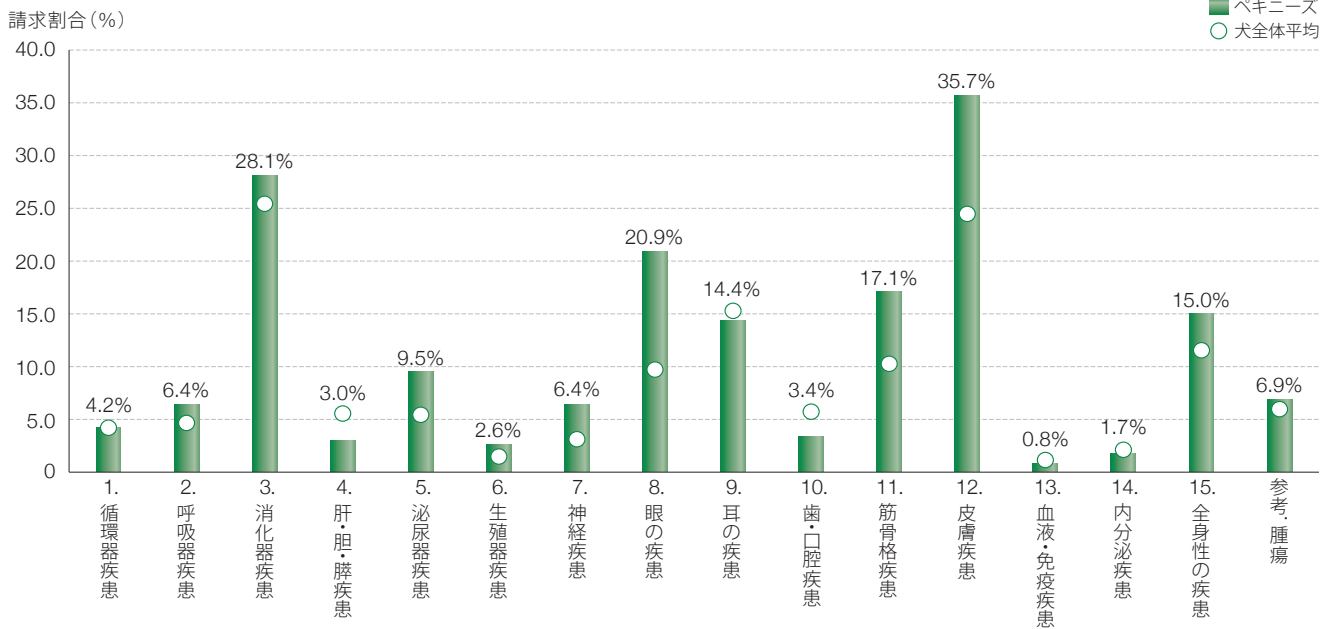


第2部 第2章 品種別の統計

20. ペキニーズ



2-2-58 疾患（大分類単位）の請求割合



第2部 ペキニーズの疾患統計

2-2-59 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ペキニーズ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	乾性角結膜炎・KCS・ドライアイ	170	3.1%	0.4%	44,783	18,987	7、10	7.89	6.74	9.23
2	椎間板ヘルニア	384	6.9%	1.4%	129,737	23,644	4	5.47	4.92	6.07
3	潰瘍性角膜炎 (角膜びらん含む)	240	4.3%	1.0%	48,745	17,265	0	4.72	4.14	5.39
4	その他の角膜炎 (バンヌス含む)	184	3.3%	0.8%	21,571	12,650	0	4.66	4.01	5.41
5	外傷性角膜炎 (異物含む)	86	1.6%	0.4%	19,050	13,316	0、1	3.71	2.99	4.60
6	腰痛 (原因未定)	144	2.6%	0.8%	22,348	12,100	2	3.47	2.93	4.10
7	皮下膿瘍	51	0.9%	0.3%	32,418	10,230	4、8	3.46	2.62	4.58
8	肺炎	34	0.6%	0.2%	124,091	78,051	9、10	3.20	2.28	4.51
9	その他の眼科疾患	178	3.2%	1.2%	32,531	11,000	0	2.88	2.47	3.35
10	その他の呼吸器疾患	69	1.2%	0.5%	65,841	20,768	0	2.48	1.95	3.15
11	疼痛 (原因未定)	159	2.9%	1.3%	15,208	8,834	6	2.33	1.99	2.73
12	その他の神経系疾患	48	0.9%	0.4%	63,978	30,905	2	2.29	1.72	3.05
13	目やに (原因未定)	83	1.5%	0.7%	15,177	9,089	0	2.25	1.81	2.80
14	龟头炎/包皮病	35	0.6%	0.3%	17,815	8,877	0	2.21	1.58	3.09
15	子宮蓄膿症	31	0.6%	0.3%	194,617	180,810	7	2.18	1.53	3.12

2-2-60 他犬種に比べ罹りにくい疾患

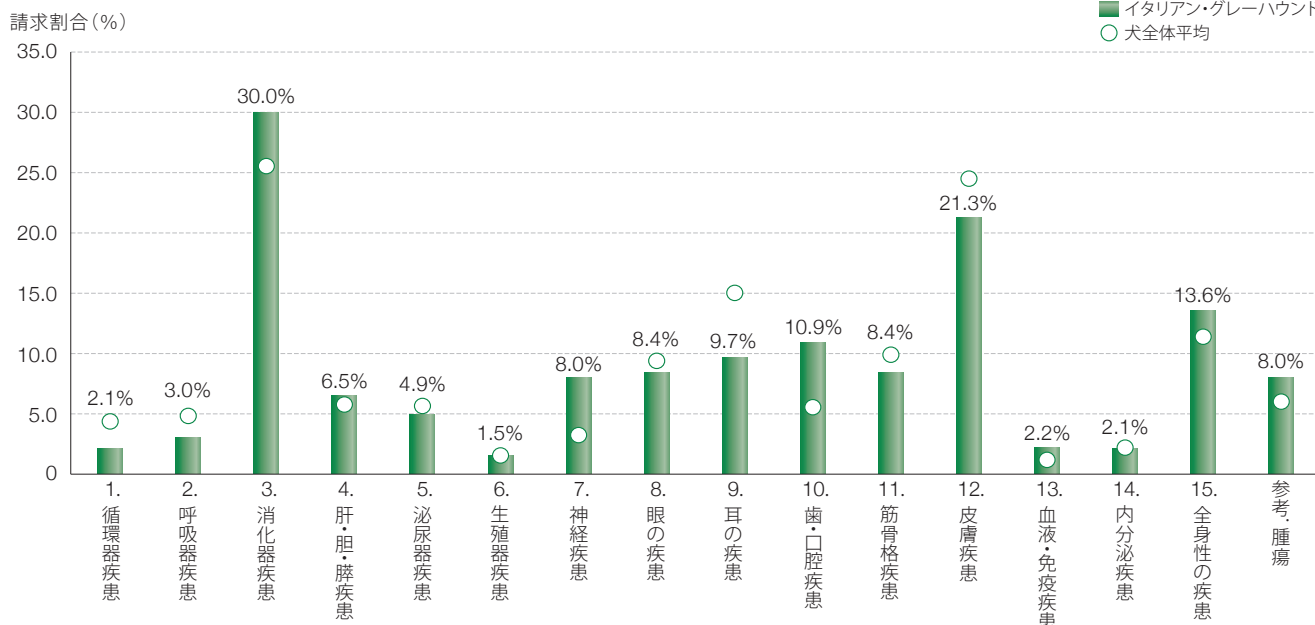
順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ペキニーズ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	膝蓋骨 (皿) 脱臼	47	0.8%	1.7%	15,623	10,230	0	0.49	0.37	0.66
2	その他の肝/胆道系疾患	29	0.5%	0.9%	56,293	32,615	7	0.56	0.39	0.80
3	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	121	2.2%	3.8%	66,687	57,365	7	0.56	0.47	0.67
4	肝酵素上昇 (原因未定)	44	0.8%	1.3%	40,406	21,048	1、7、10、12	0.58	0.43	0.79
5	発咳 (原因未定)	49	0.9%	1.5%	13,818	11,561	0	0.60	0.45	0.80

2-2-58~2-2-60 / 対象: 5,536頭 (ペキニーズ、0~12歳)

# 21. イタリアン・グレーハウンド



2-2-61 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-62 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			イタリアン・グレーハウンド	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	骨折 (前肢)	132	2.7%	0.3%	306,935	295,438	0	11.36	9.50	13.59
2	骨折 (前肢・後肢・骨盤以外)	75	1.5%	0.2%	127,281	29,040	0	10.03	7.92	12.69
3	血小板減少症 (免疫介在性)・IMTP	25	0.5%	0.2%	178,830	103,323	7	3.33	2.24	4.95
4	てんかん	191	3.8%	1.3%	63,798	44,000	5	3.13	2.70	3.62
5	爪の外傷	45	0.9%	0.3%	8,241	4,950	0	3.07	2.28	4.13
6	痙攣発作 (原因未定)	91	1.8%	0.7%	61,275	30,800	3、5	2.85	2.32	3.52
7	発熱 (原因未定)	32	0.6%	0.3%	34,561	16,731	1	2.37	1.67	3.37
8	脱毛 (原因未定)	60	1.2%	0.5%	24,751	11,110	0	2.33	1.81	3.02
9	歯根膿瘍/根尖膿瘍	32	0.6%	0.3%	70,257	48,609	11	2.32	1.63	3.29
10	アレルギー (詳細不明)	49	1.0%	0.5%	24,669	8,525	2	2.00	1.51	2.66
11	咬傷	25	0.5%	0.3%	18,865	10,835	2	1.73	1.17	2.57
12	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	316	6.4%	3.8%	64,071	46,899	5	1.72	1.54	1.93
13	細菌性腸炎	29	0.6%	0.4%	25,256	6,457	0	1.65	1.15	2.39
14	肛門嚢 (腺) 炎/肛門嚢 (腺) 破裂	61	1.2%	0.8%	13,586	9,625	3	1.61	1.25	2.08
15	脂肪腫	38	0.8%	0.5%	20,493	7,150	12	1.60	1.16	2.21

2-2-63 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			イタリアン・グレーハウンド	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	趾間皮膚炎	25	0.5%	1.6%	16,963	9,090	2、3、4	0.31	0.21	0.46
2	弁膜症	45	0.9%	2.5%	67,645	40,859	12	0.35	0.26	0.47
3	アトピー性皮膚炎	52	1.0%	2.4%	35,800	17,336	0	0.42	0.32	0.56
4	発咳 (原因未定)	37	0.7%	1.5%	23,663	7,792	0	0.51	0.37	0.70
5	潰瘍性角膜炎 (角膜びらん含む)	25	0.5%	1.0%	50,289	19,030	1、7、10、11	0.51	0.34	0.76

2-2-61～2-2-63 / 対象：4,971頭 (イタリアン・グレーハウンド、0～12歳)

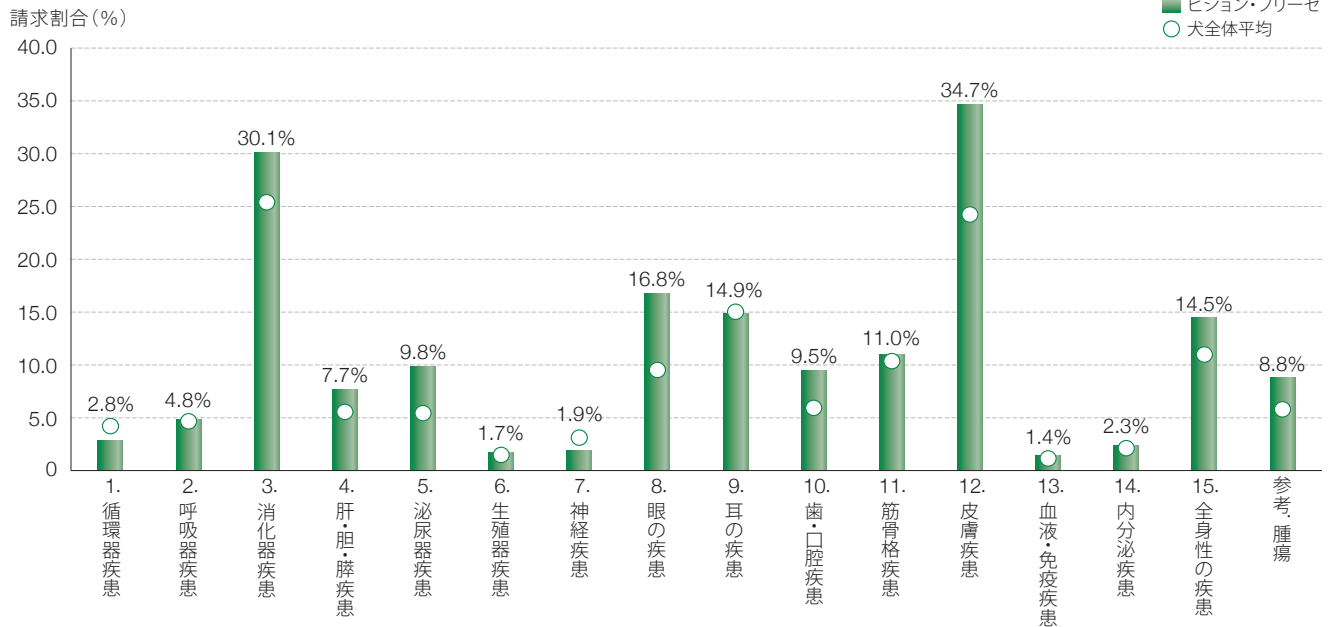


第2部 第2章 品種別の統計

22. ビション・フリーゼ



2-2-64 疾患（大分類単位）の請求割合



第2部 ページの疾患統計

2-2-65 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ビション・フリーゼ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	角膜ジストロフィー	42	0.8%	0.1%	22,398	13,475	2	7.89	5.78	10.78
2	流涙症 (涙やけ/涙管閉塞含む)	221	4.2%	0.8%	30,704	12,386	0	5.81	5.06	6.66
3	ケンネルコフ症候群・犬伝染性呼吸器症候群	62	1.2%	0.4%	13,459	8,090	0	3.08	2.39	3.96
4	眼瞼炎	82	1.6%	0.6%	36,296	11,055	0	2.76	2.22	3.44
5	十字靭帯損傷・断裂 (前/後)	47	0.9%	0.4%	280,746	64,460	8	2.33	1.74	3.11
6	膀胱結石	87	1.7%	0.8%	78,839	35,205	4	2.21	1.79	2.74
7	麦粒腫/霰粒腫/マイボーム腺腫	50	1.0%	0.5%	9,041	4,521	3	2.12	1.60	2.81
8	趾間皮膚炎	168	3.2%	1.6%	11,798	7,106	2	2.08	1.78	2.42
9	尿石症	95	1.8%	0.9%	31,433	17,380	3	2.04	1.66	2.50
10	皮膚炎 (原因未定)	635	12.2%	6.8%	26,558	10,659	0	1.92	1.77	2.09
11	その他の皮膚疾患	812	15.6%	9.3%	23,454	9,115	0	1.80	1.67	1.94
12	消化管内異物/誤飲	422	8.1%	4.8%	26,484	15,235	0	1.77	1.60	1.96
13	高脂血症	28	0.5%	0.3%	60,551	25,303	5、10	1.72	1.18	2.50
14	その他の眼科疾患	99	1.9%	1.2%	18,860	10,670	3	1.66	1.36	2.03
15	外傷 (挫傷/擦過傷/打撲)	240	4.6%	2.9%	10,729	4,983	0	1.60	1.41	1.83

2-2-66 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ビション・フリーゼ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	弁膜症	55	1.1%	2.5%	58,881	27,049	11	0.41	0.32	0.54
2	椎間板ヘルニア	41	0.8%	1.4%	71,177	16,236	9	0.56	0.41	0.76

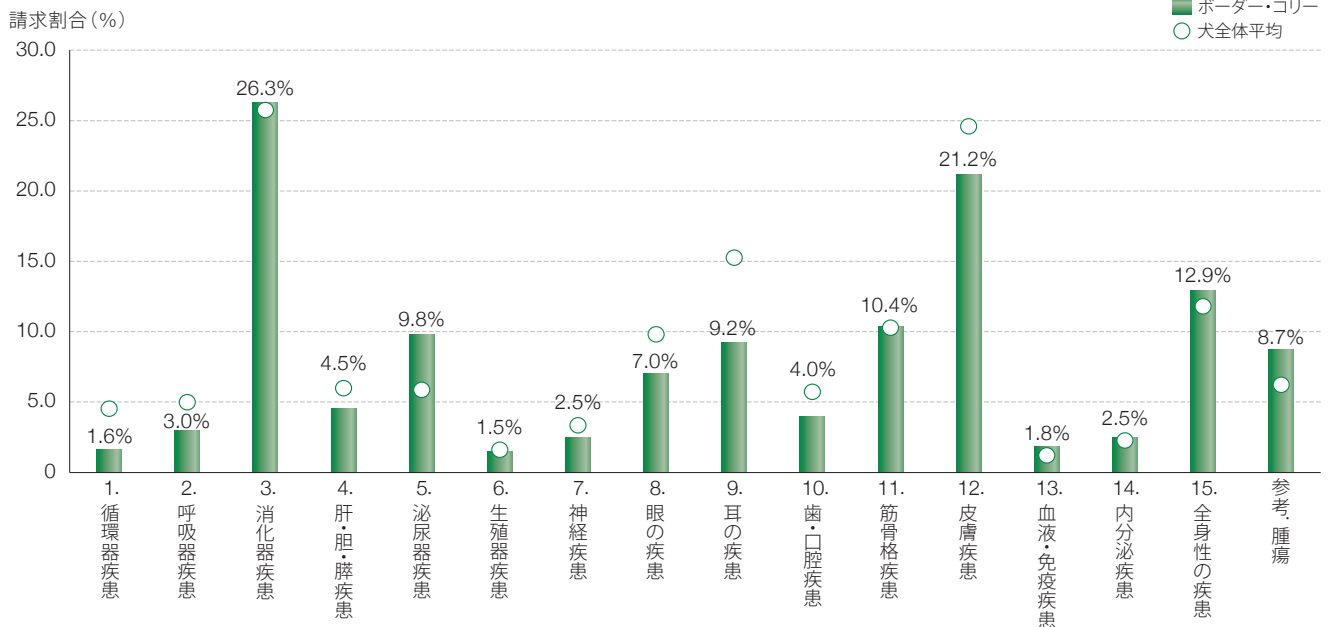
2-2-64~2-2-66 / 対象: 5,214頭 (ビション・フリーゼ、0~12歳)

## 第2部 第2章 品種別の統計

## 23. ボーダー・コリー



## 2-2-67 疾患（大分類単位）の請求割合



## 2-2-68 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ボーダー・コリー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	口腔内外傷 (歯折など含む)	37	0.8%	0.2%	83,966	72,050	3	3.19	2.30	4.42
2	爪の外傷	44	0.9%	0.3%	8,938	6,237	4	3.06	2.26	4.12
3	ジアルジア症	33	0.7%	0.2%	22,809	13,530	0	2.81	1.99	3.97
4	多飲多尿 (原因未定)	38	0.8%	0.3%	37,313	21,543	7	2.31	1.67	3.19
5	膀胱炎	216	4.4%	2.1%	21,537	14,266	0	2.13	1.86	2.44
6	その他の泌尿器疾患	147	3.0%	1.5%	31,596	17,302	12	2.07	1.75	2.44
7	尿の性状異常 (原因未定)	56	1.1%	0.6%	28,580	14,410	0、1	1.98	1.52	2.58
8	外傷 (挫傷/擦過傷/打撲)	270	5.5%	2.9%	12,953	6,916	1	1.95	1.72	2.20
9	ノミ/マダニ等の外部寄生虫症	29	0.6%	0.3%	7,882	6,446	0	1.74	1.20	2.51
10	慢性腎臓病 (腎不全含む)	52	1.1%	0.6%	117,436	43,395	12	1.73	1.31	2.28
11	関節炎	71	1.5%	0.9%	50,289	19,950	10	1.71	1.35	2.17
12	脂肪腫	37	0.8%	0.5%	31,854	8,635	12	1.59	1.15	2.20
13	細菌性腸炎	26	0.5%	0.4%	16,708	11,340	0	1.51	1.02	2.22
14	糖尿病	28	0.6%	0.4%	318,174	190,240	12	1.49	1.02	2.16
15	十字靭帯損傷・断裂 (前/後)	28	0.6%	0.4%	232,640	55,098	5	1.47	1.01	2.13

## 2-2-69 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ボーダー・コリー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	アレルギー性皮膚炎 (抗原特異的)	60	1.2%	3.4%	36,953	12,089	0	0.36	0.28	0.46
2	マラセチア性外耳炎	43	0.9%	2.0%	19,618	10,320	0	0.44	0.33	0.60
3	その他の眼科疾患	26	0.5%	1.2%	20,136	6,991	3	0.46	0.31	0.67
4	耳の痒み (原因未定)	30	0.6%	1.3%	16,626	11,385	2	0.47	0.33	0.68
5	疼痛 (原因未定)	30	0.6%	1.3%	14,848	10,527	0	0.48	0.34	0.69

2-2-67～2-2-69 / 対象：4,884頭 (ボーダー・コリー、0～12歳)

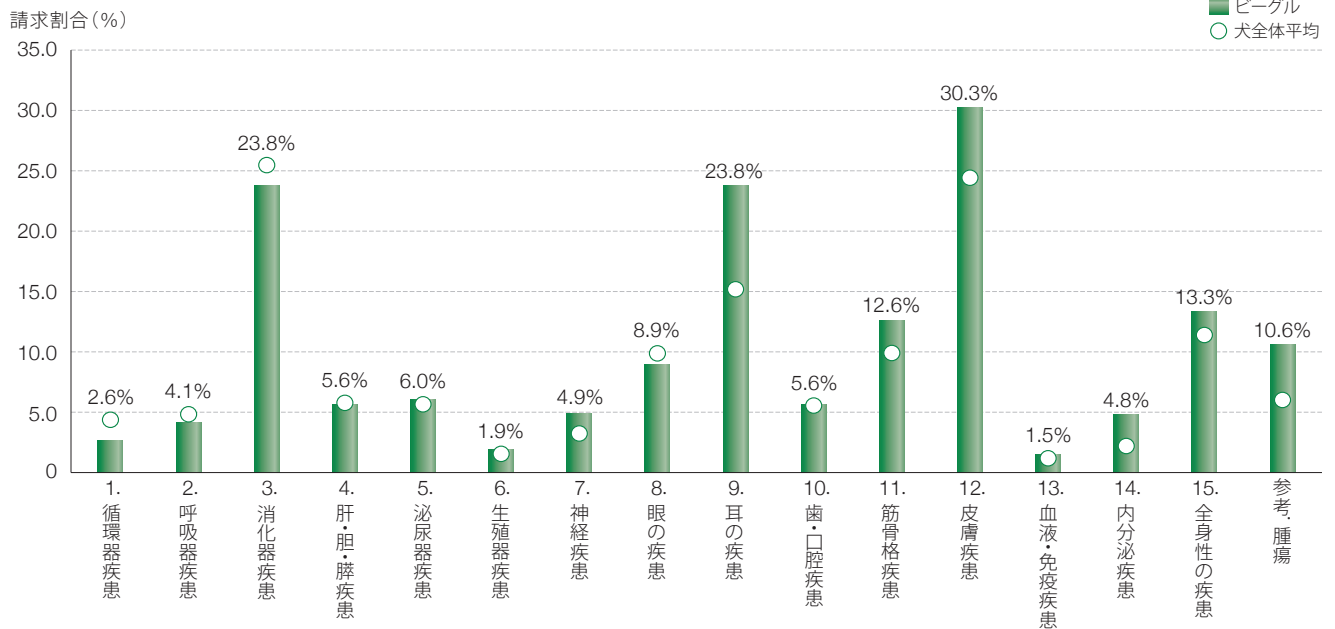


## 第2部 第2章 品種別の統計

### 24. ビーグル



#### 2-2-70 疾患（大分類単位）の請求割合



#### 2-2-71 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ビーグル	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	チェリーアイ・第三眼瞼脱出・瞬膜腺脱出/瞬膜炎	62	1.3%	0.1%	49,341	18,068	0	9.95	7.69	12.88
2	耳血腫	27	0.6%	0.1%	38,810	31,720	10	5.89	4.01	8.65
3	甲状腺機能低下症	96	2.1%	0.6%	99,360	77,553	11	3.46	2.82	4.24
4	咬傷	35	0.8%	0.3%	22,152	9,845	0、1	2.64	1.88	3.69
5	アレルギー性外耳炎	72	1.6%	0.7%	24,748	14,619	2	2.41	1.90	3.04
6	腰痛 (原因未定)	79	1.7%	0.8%	16,966	10,824	7	2.24	1.79	2.81
7	マラセチア性外耳炎	186	4.0%	2.0%	23,030	12,953	0	2.13	1.83	2.46
8	発熱 (原因未定)	25	0.5%	0.3%	57,466	26,290	1、3	1.99	1.34	2.96
9	ケンネルコフ症候群・犬伝染性呼吸器症候群	35	0.8%	0.4%	14,598	12,245	0	1.94	1.39	2.71
10	脂肪腫	41	0.9%	0.5%	28,594	9,900	9	1.87	1.37	2.55
11	てんかん	106	2.3%	1.3%	127,461	92,455	5	1.83	1.51	2.22
12	椎間板ヘルニア	113	2.5%	1.4%	93,073	16,577	9	1.80	1.49	2.17
13	趾間皮膚炎	126	2.7%	1.6%	33,067	11,265	6	1.75	1.46	2.09
14	多飲多尿 (原因未定)	27	0.6%	0.3%	23,231	19,250	3	1.73	1.18	2.53
15	消化管内異物/誤飲	337	7.3%	4.8%	39,740	18,810	0	1.59	1.42	1.77

#### 2-2-72 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ビーグル	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	弁膜症	55	1.2%	2.5%	88,420	65,428	11	0.47	0.36	0.61
2	嘔吐/下痢/血便 (原因未定)	538	11.7%	14.2%	21,610	10,585	0	0.80	0.73	0.88
3	元気喪失 (食欲不振含む、原因未定)	103	2.2%	2.7%	23,360	17,160	2	0.81	0.67	0.98
4	胃炎/胃腸炎/腸炎	370	8.0%	9.6%	20,804	10,769	0	0.82	0.73	0.91

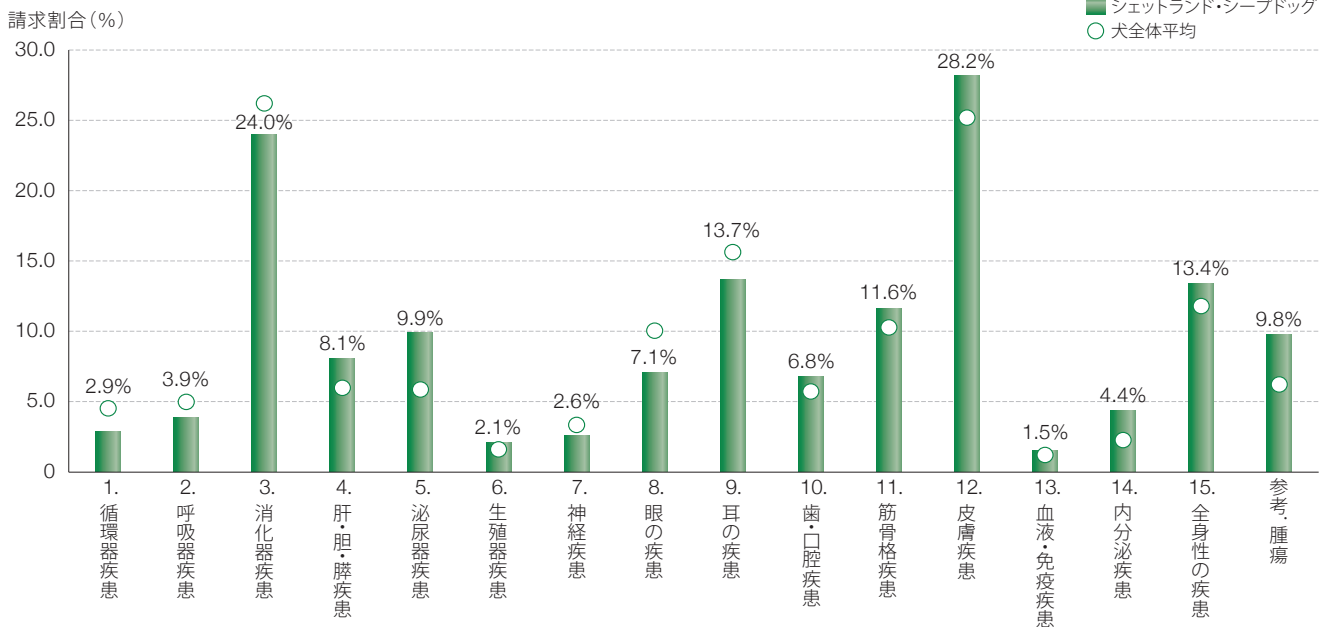
2-2-70～2-2-72 / 対象：4,604頭 (ビーグル、0～12歳)

第2部 第2章 品種別の統計

25. シェットランド・シープドッグ



2-2-73 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-74 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			シェットランド・シープドッグ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	高脂血症	84	2.0%	0.3%	64,513	34,494	7、11	6.85	5.49	8.53
2	変形性関節症・退行性関節症	23	0.6%	0.1%	47,638	30,905	11	5.64	3.72	8.56
3	甲状腺機能低下症	95	2.3%	0.6%	112,104	80,740	9	3.86	3.14	4.74
4	慢性腎臓病 (腎不全含む)	78	1.9%	0.6%	157,834	79,280	12	3.14	2.50	3.94
5	臨床所見上の異常	22	0.5%	0.2%	32,283	12,316	10	2.51	1.65	3.83
6	その他の泌尿器疾患	131	3.2%	1.5%	39,307	16,027	12	2.20	1.85	2.62
7	関節炎	75	1.8%	0.9%	47,160	20,284	10	2.17	1.72	2.73
8	膀胱炎	174	4.2%	2.1%	32,237	16,992	0	2.04	1.75	2.37
9	多飲多尿 (原因未定)	28	0.7%	0.3%	39,913	20,603	0、12	2.02	1.39	2.94
10	胆泥症	102	2.5%	1.3%	103,488	58,465	9	1.97	1.62	2.40
11	脂肪腫	38	0.9%	0.5%	41,334	10,010	6、7、8、9、11	1.95	1.41	2.69
12	膿皮症/細菌性皮膚炎	366	8.9%	5.0%	40,642	16,341	2	1.86	1.67	2.07
13	捻挫	31	0.8%	0.4%	10,380	6,050	0	1.72	1.21	2.45
14	尿の性状異常 (原因未定)	40	1.0%	0.6%	26,471	11,660	10	1.68	1.23	2.29
15	歩行異常/跛行/四肢の痛み (原因未定)	239	5.8%	3.8%	23,698	9,211	0	1.58	1.39	1.81

2-2-75 他犬種に比べ罹りにくい疾患

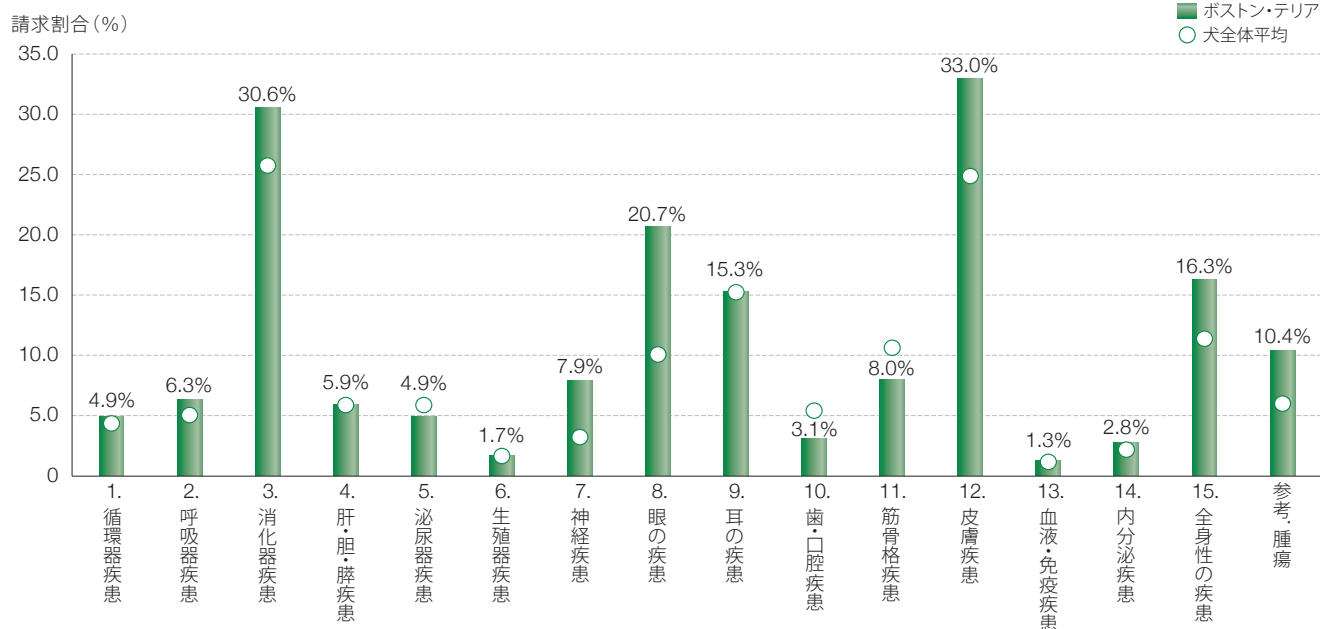
順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			シェットランド・シープドッグ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	疼痛 (原因未定)	23	0.6%	1.3%	25,040	9,020	0	0.44	0.29	0.66
2	アトピー性皮膚炎	47	1.1%	2.4%	73,133	29,700	2	0.46	0.35	0.62
3	弁膜症	52	1.3%	2.5%	283,330	77,660	9	0.50	0.38	0.66
4	元気喪失 (食欲不振含む、原因未定)	80	2.0%	2.7%	32,793	15,759	2、9、11	0.70	0.56	0.88
5	発咳 (原因未定)	43	1.0%	1.5%	22,068	11,435	0	0.72	0.53	0.97

2-2-73~2-2-75 / 対象：4,099頭 (シェットランド・シープドッグ、0~12歳)

## 26. ボストン・テリア



### 2-2-76 疾患（大分類単位）の請求割合



### 2-2-77 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ボストン・テリア	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	角膜ジストロフィー	32	0.8%	0.1%	25,595	14,081	4	7.51	5.27	10.71
2	肥満細胞腫 (皮膚)	37	0.9%	0.1%	131,994	87,120	10	6.78	4.88	9.43
3	タンパク喪失性腸症	49	1.2%	0.2%	155,480	84,090	8	5.48	4.12	7.29
4	潰瘍性角膜炎 (角膜びらん含む)	169	4.1%	1.0%	55,465	18,943	9	4.41	3.78	5.16
5	組織球腫 (皮膚)	25	0.6%	0.1%	13,070	7,920	0	4.16	2.79	6.19
6	アレルギー (詳細不明)	72	1.7%	0.5%	19,355	9,900	2	3.60	2.85	4.56
7	爪の外傷	43	1.0%	0.3%	9,542	5,434	3	3.54	2.61	4.80
8	肺炎	28	0.7%	0.2%	105,048	80,661	0	3.53	2.43	5.14
9	外傷性角膜炎 (異物含む)	59	1.4%	0.4%	21,343	10,560	0、6	3.38	2.61	4.39
10	痙攣発作 (原因未定)	78	1.9%	0.7%	157,738	66,748	12	2.94	2.35	3.69
11	ブドウ膜炎 (虹彩炎/前眼房出血含む)	27	0.7%	0.2%	43,019	27,060	7	2.94	2.01	4.30
12	全身性の腫瘍	80	1.9%	0.7%	123,776	74,408	8	2.91	2.33	3.64
13	その他の角膜炎 (パ Nusantara 含む)	86	2.1%	0.8%	26,817	11,880	6	2.84	2.29	3.52
14	白内障	111	2.7%	1.0%	148,321	37,840	7	2.65	2.19	3.21
15	その他の眼科疾患	121	2.9%	1.2%	27,460	9,460	0	2.60	2.17	3.12

### 2-2-78 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ボストン・テリア	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	57	1.4%	3.8%	45,484	19,112	5	0.35	0.27	0.46
2	椎間板ヘルニア	22	0.5%	1.4%	35,237	12,265	2、4、9、10	0.38	0.25	0.58
3	疼痛 (原因未定)	29	0.7%	1.3%	22,559	7,144	0	0.55	0.38	0.79
4	その他の肝/胆道系疾患	26	0.6%	0.9%	94,081	63,308	9	0.67	0.46	0.99
5	元気喪失 (食欲不振含む、原因未定)	78	1.9%	2.7%	27,696	18,150	0、5	0.68	0.54	0.85

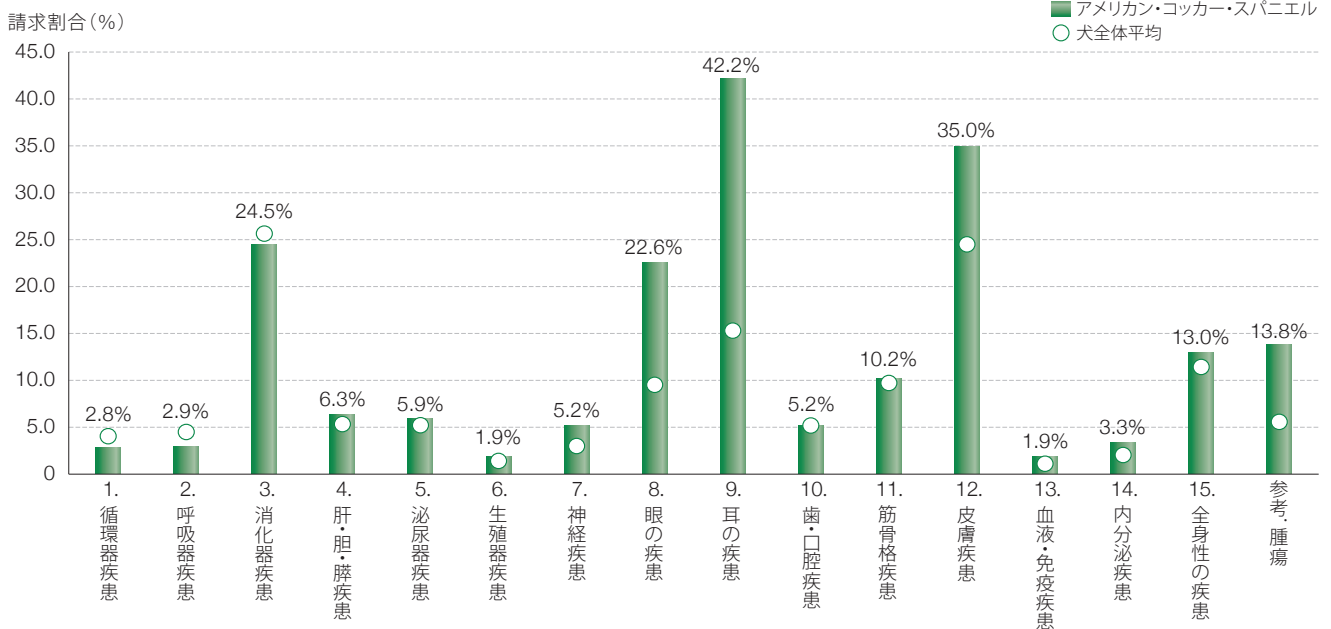
2-2-76~2-2-78 / 対象: 4,127 頭 (ボストン・テリア、0~12歳)

第2部 第2章 品種別の統計

27. アメリカン・コッカー・スパニエル



2-2-79 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-80 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			アメリカン・コッカー・スパニエル	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	耳の腫瘍/腫瘍	39	1.3%	0.1%	145,707	53,570	10	20.80	14.98	28.89
2	チェリーアイ・第三眼瞼脱出・瞬膜腺脱出/瞬膜炎	65	2.2%	0.1%	87,409	23,803	0	16.59	12.88	21.38
3	緑内障	60	2.0%	0.2%	129,399	67,403	12	9.50	7.32	12.33
4	乾性角結膜炎・KCS・ドライアイ	59	2.0%	0.4%	43,061	29,601	12	4.94	3.81	6.41
5	睫毛の疾患(睫毛乱生/睫毛重生/異所性の睫毛含む)	16	0.5%	0.1%	35,539	21,750	1	4.45	2.71	7.30
6	外耳炎 (原因未定)	814	27.7%	9.6%	50,535	18,535	2	3.66	3.37	3.97
7	その他の耳の疾患	56	1.9%	0.5%	58,982	11,880	3	3.65	2.79	4.76
8	細菌性外耳炎	268	9.1%	3.0%	47,700	20,495	3	3.30	2.91	3.74
9	白内障	94	3.2%	1.0%	103,231	30,580	7	3.17	2.58	3.90
10	十字靭帯損傷・断裂 (前/後)	33	1.1%	0.4%	347,391	198,530	7	2.90	2.06	4.10
11	マラセチア性外耳炎	155	5.3%	2.0%	36,191	21,555	1	2.81	2.39	3.31
12	ブドウ膜炎(虹彩炎/前眼房出血含む)	18	0.6%	0.2%	51,219	27,418	11	2.74	1.72	4.37
13	目やに (原因未定)	52	1.8%	0.7%	14,262	7,480	0	2.66	2.02	3.50
14	アレルギー性外耳炎	49	1.7%	0.7%	42,441	32,550	5	2.56	1.93	3.40
15	耳の痒み (原因未定)	89	3.0%	1.3%	24,402	12,680	0, 1	2.42	1.95	2.99

2-2-81 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			アメリカン・コッカー・スパニエル	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	発咳 (原因未定)	20	0.7%	1.5%	22,401	16,830	0	0.46	0.30	0.72
2	弁膜症	36	1.2%	2.5%	173,100	86,775	12	0.48	0.35	0.67
3	元気喪失 (食欲不振含む、原因未定)	43	1.5%	2.7%	35,534	18,090	0	0.53	0.39	0.71
4	肝酵素上昇 (原因未定)	21	0.7%	1.3%	69,418	56,452	5, 9, 10	0.53	0.34	0.81

2-2-79~2-2-81 / 対象: 2,936頭 (アメリカン・コッカー・スパニエル、0~12歳)

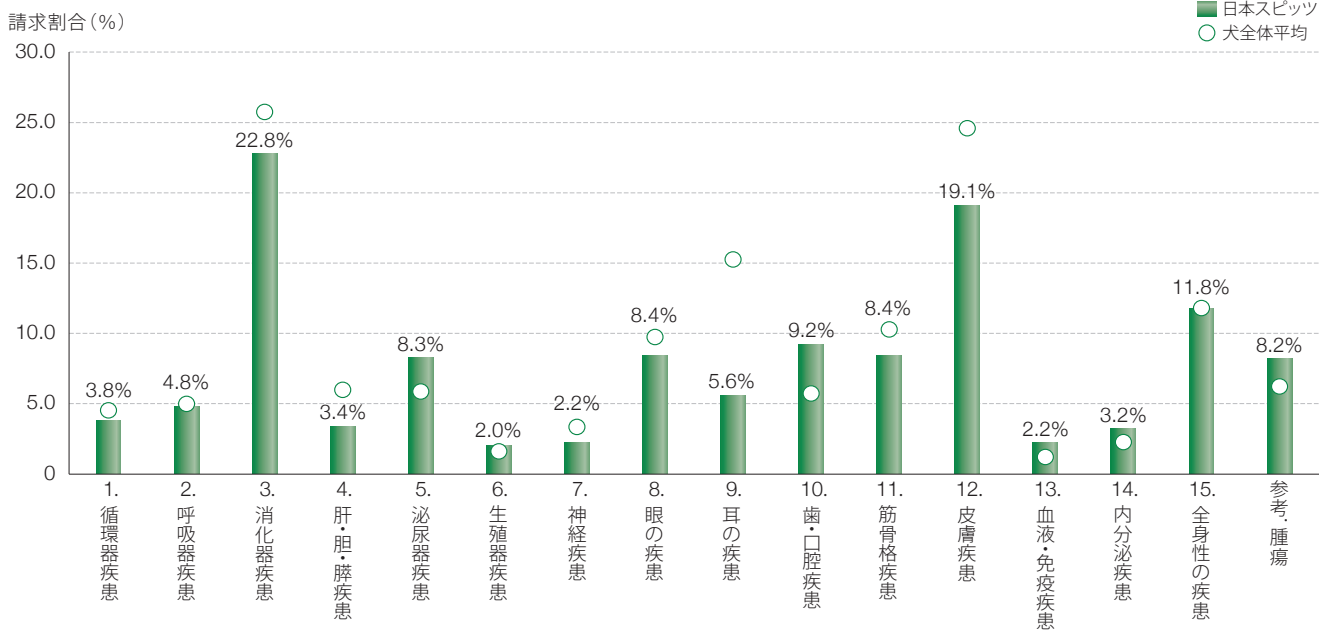


第2部 第2章 品種別の統計

28. 日本スピッツ



2-2-82 疾患（大分類単位）の請求割合



第2部 犬種別の疾患統計

2-2-83 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95% 信頼区間	
			日本スピッツ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	口腔内外傷 (歯折など含む)	15	0.8%	0.2%	68,031	37,180	1	3.28	1.97	5.46
2	慢性腎臓病 (腎不全含む)	35	1.8%	0.6%	71,687	37,200	10	3.00	2.15	4.20
3	子宮蓄膿症	14	0.7%	0.3%	233,933	202,732	4,5,6,8,9	2.85	1.68	4.83
4	ノミ/マダニ等の外部寄生虫症	14	0.7%	0.3%	9,139	3,933	4	2.14	1.26	3.63
5	その他の泌尿器疾患	52	2.7%	1.5%	55,324	24,580	10	1.86	1.41	2.45
6	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	105	5.5%	3.8%	53,988	47,300	2, 8	1.47	1.21	1.79
7	外傷 (挫傷/擦過傷/打撲)	81	4.2%	2.9%	6,498	5,280	0	1.47	1.17	1.83

2-2-84 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95% 信頼区間	
			日本スピッツ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	細菌性外耳炎	17	0.9%	3.0%	27,077	5,500	3	0.29	0.18	0.47
2	外耳炎 (原因未定)	68	3.6%	9.6%	16,601	10,538	1	0.35	0.27	0.44
3	アトピー性皮膚炎	17	0.9%	2.4%	49,590	30,316	1	0.36	0.22	0.58
4	椎間板ヘルニア	10	0.5%	1.4%	93,245	27,569	7	0.37	0.20	0.70
5	膿皮症/細菌性皮膚炎	43	2.3%	5.0%	23,045	8,030	3	0.43	0.32	0.59

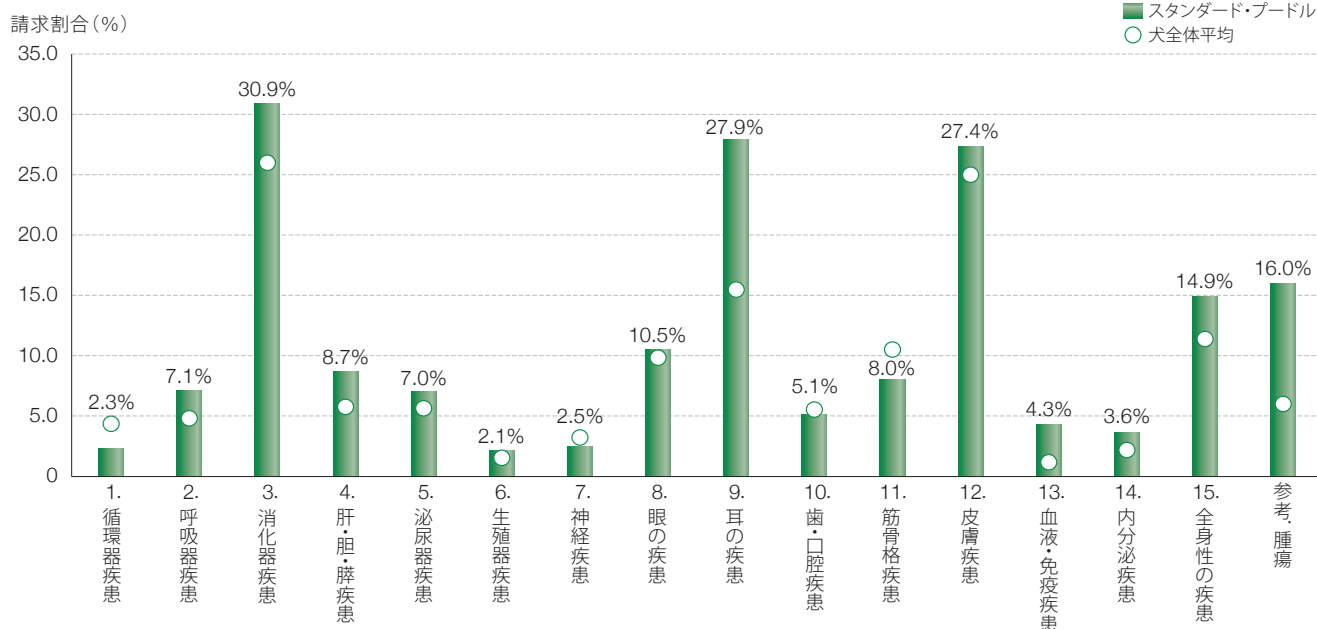
2-2-82~2-2-84 / 対象: 1,910頭 (日本スピッツ、0~12歳)

## 第2部 第2章 品種別の統計

## 29. スタンダード・プードル



## 2-2-85 疾患（大分類単位）の請求割合



## 2-2-86 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			スタンダード・プードル	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	胃拡張胃捻転症候群	15	0.8%	0.0%	273,385	241,631	2、10	30.46	17.99	51.56
2	副腎皮質機能低下症・アジソン病	25	1.4%	0.2%	250,121	234,350	2、6	7.93	5.32	11.81
3	血小板減少症 (免疫介在性)・IMTP	13	0.7%	0.2%	164,194	90,640	4、6	4.71	2.72	8.15
4	肺炎	14	0.8%	0.2%	101,167	31,367	0	3.98	2.35	6.76
5	咬傷	15	0.8%	0.3%	11,381	6,875	0	2.84	1.71	4.74
6	皮下膿瘍	13	0.7%	0.3%	11,845	9,130	3	2.64	1.53	4.57
7	マラセチア性外耳炎	88	4.8%	2.0%	23,920	14,960	1	2.56	2.06	3.17
8	その他の耳の疾患	24	1.3%	0.5%	13,790	8,415	2	2.49	1.66	3.73
9	目やに (原因未定)	28	1.5%	0.7%	9,406	6,545	0	2.30	1.58	3.34
10	外耳炎 (原因未定)	350	19.2%	9.6%	27,512	15,991	0	2.26	2.01	2.54
11	脂肪腫	19	1.0%	0.5%	27,478	10,230	8、10	2.19	1.39	3.45
12	病理学的未定の皮膚腫瘍	36	2.0%	1.0%	48,248	15,021	6、11	2.07	1.49	2.88
13	耳の痒み (原因未定)	47	2.6%	1.3%	13,346	8,608	0	2.04	1.53	2.73
14	細菌性外耳炎	107	5.9%	3.0%	23,175	13,310	1	2.04	1.68	2.48
15	細菌性腸炎	13	0.7%	0.4%	18,619	15,620	0	2.03	1.17	3.50

## 2-2-87 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			スタンダード・プードル	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	アトピー性皮膚炎	14	0.8%	2.4%	124,769	48,313	1	0.31	0.18	0.53
2	アレルギー性皮膚炎 (抗原特異的)	32	1.8%	3.4%	34,390	19,872	0	0.51	0.36	0.73
3	皮膚の痒み (原因未定)	37	2.0%	3.2%	33,642	14,553	1	0.63	0.46	0.88
4	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	48	2.6%	3.8%	66,355	59,565	1	0.68	0.51	0.91

2-2-85～2-2-87 / 対象：1,819頭 (スタンダード・プードル、0～12歳)

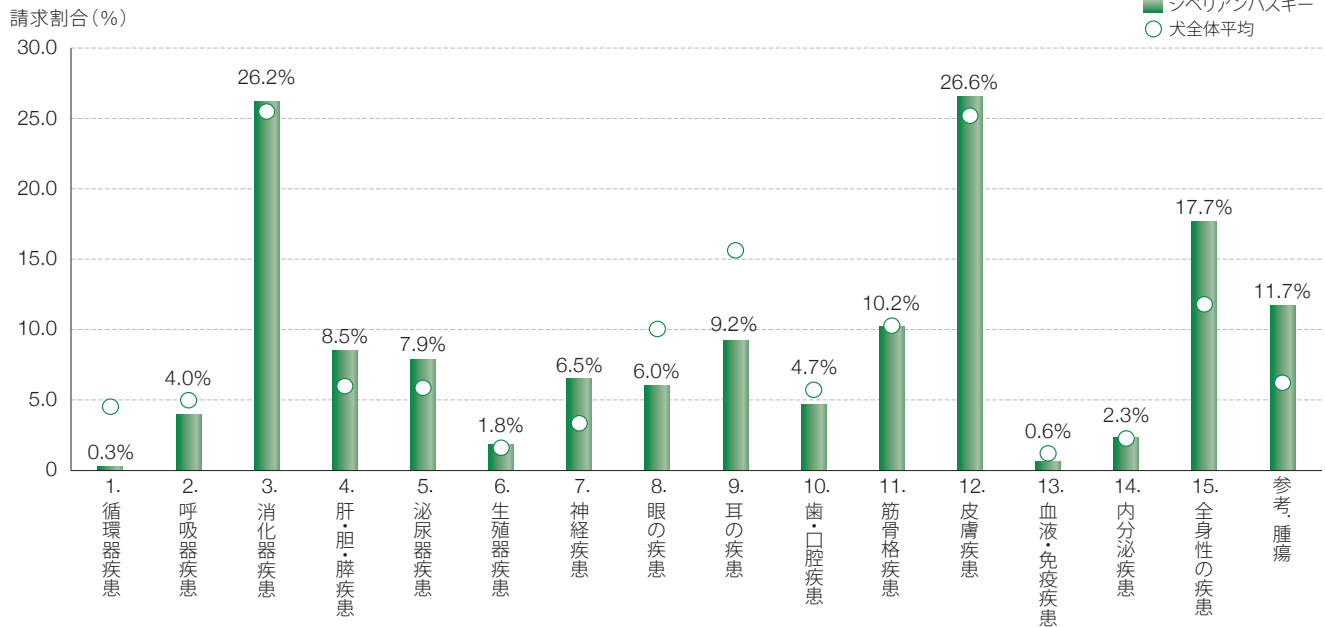


## 第2部 第2章 品種別の統計

### 30. シベリアンハスキー



#### 2-2-88 疾患（大分類単位）の請求割合



#### 2-2-89 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			シベリアンハスキー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	ジアルジア症	33	1.8%	0.2%	28,265	25,774	0	7.66	5.41	10.85
2	咬傷	35	1.9%	0.3%	14,244	7,788	1	6.77	4.83	9.49
3	十字靭帯損傷・断裂 (前/後)	28	1.5%	0.4%	462,534	527,706	5	3.99	2.74	5.81
4	アレルギー (詳細不明)	26	1.4%	0.5%	14,649	7,645	1	2.91	1.97	4.29
5	口腔内外傷 (歯折など含む)	12	0.7%	0.2%	111,344	59,254	0	2.74	1.55	4.85
6	てんかん	62	3.4%	1.3%	154,633	99,688	2	2.74	2.12	3.53
7	外傷 (挫傷/擦過傷/打撲)	136	7.5%	2.9%	9,026	6,325	0	2.68	2.25	3.20
8	脱毛 (原因未定)	22	1.2%	0.5%	36,050	14,655	0、2	2.32	1.53	3.54
9	ノミ/マダニ等の外部寄生虫症	13	0.7%	0.3%	5,348	3,080	0、1	2.09	1.21	3.61
10	痙攣発作 (原因未定)	23	1.3%	0.7%	121,205	68,772	1、3	1.94	1.28	2.93
11	嘔吐/下痢/血便 (原因未定)	388	21.3%	14.2%	30,922	15,994	0	1.65	1.47	1.84
12	消化管内異物/誤飲	130	7.1%	4.8%	43,587	18,260	0	1.54	1.29	1.84

#### 2-2-90 他犬種に比べ罹りにくい疾患

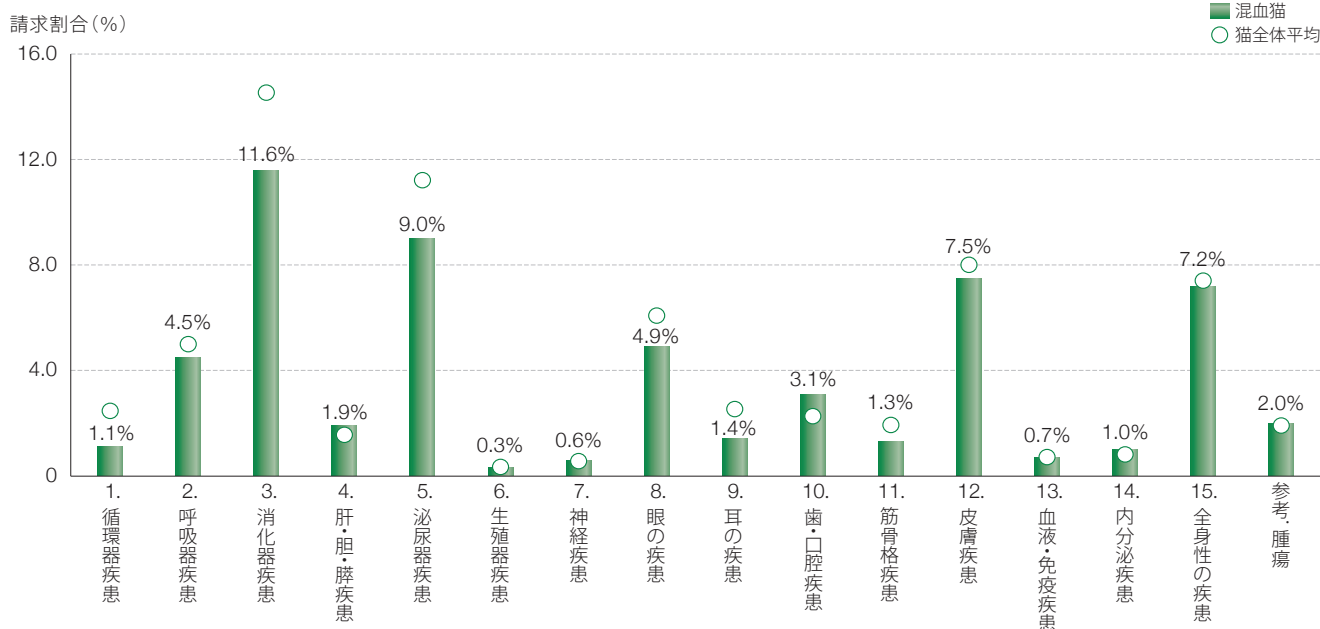
順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			シベリアンハスキー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	アトピー性皮膚炎	11	0.6%	2.4%	28,736	19,954	0.2	0.24	0.13	0.44
2	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	23	1.3%	3.8%	103,392	79,706	2、6、12	0.32	0.21	0.49
3	膝蓋骨 (皿) 脱臼	14	0.8%	1.7%	141,908	21,187	0	0.45	0.26	0.76
4	細菌性外耳炎	27	1.5%	3.0%	18,414	10,120	0	0.49	0.33	0.72
5	アレルギー性皮膚炎 (抗原特異的)	32	1.8%	3.4%	25,093	15,510	1	0.51	0.36	0.73

2-2-88～2-2-90 / 対象：1,820頭 (シベリアンハスキー、0～12歳)

# 31. 混血猫



## 2-2-91 疾患（大分類単位）の請求割合



## 2-2-92 他猫種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			混血猫	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	1,634	2.3%	1.4%	52,252	36,960	7	2.12	1.98	2.26
2	肝酵素上昇 (原因未定)	575	0.8%	0.5%	40,204	22,895	1	2.02	1.81	2.25
3	便秘 (巨大結腸症含む)	586	0.8%	0.6%	29,066	13,838	7	1.49	1.35	1.65
4	その他の皮膚の腫瘍	392	0.5%	0.5%	40,046	15,510	7	1.25	1.11	1.41
5	脱毛 (原因未定)	530	0.7%	0.7%	11,340	6,459	2、5	1.17	1.06	1.30
6	慢性腎臓病 (腎不全含む)	1,561	2.2%	2.0%	44,866	21,660	12	1.14	1.08	1.21

## 2-2-93 他猫種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			混血猫	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	心筋症	366	0.5%	1.2%	94,393	62,150	9、10	0.35	0.32	0.39
2	外耳炎 (原因未定)	490	0.7%	1.6%	14,796	8,140	0	0.36	0.32	0.39
3	目やに (原因未定)	396	0.6%	0.9%	7,396	5,025	2	0.52	0.47	0.58
4	膀胱結石	399	0.6%	0.9%	44,329	17,754	3	0.53	0.47	0.59
5	歩行異常/跛行/四肢の痛み (原因未定)	401	0.6%	0.9%	16,238	9,680	0	0.54	0.48	0.60

2-2-91~2-2-93 / 対象：71,360頭 (混血猫、0~12歳)

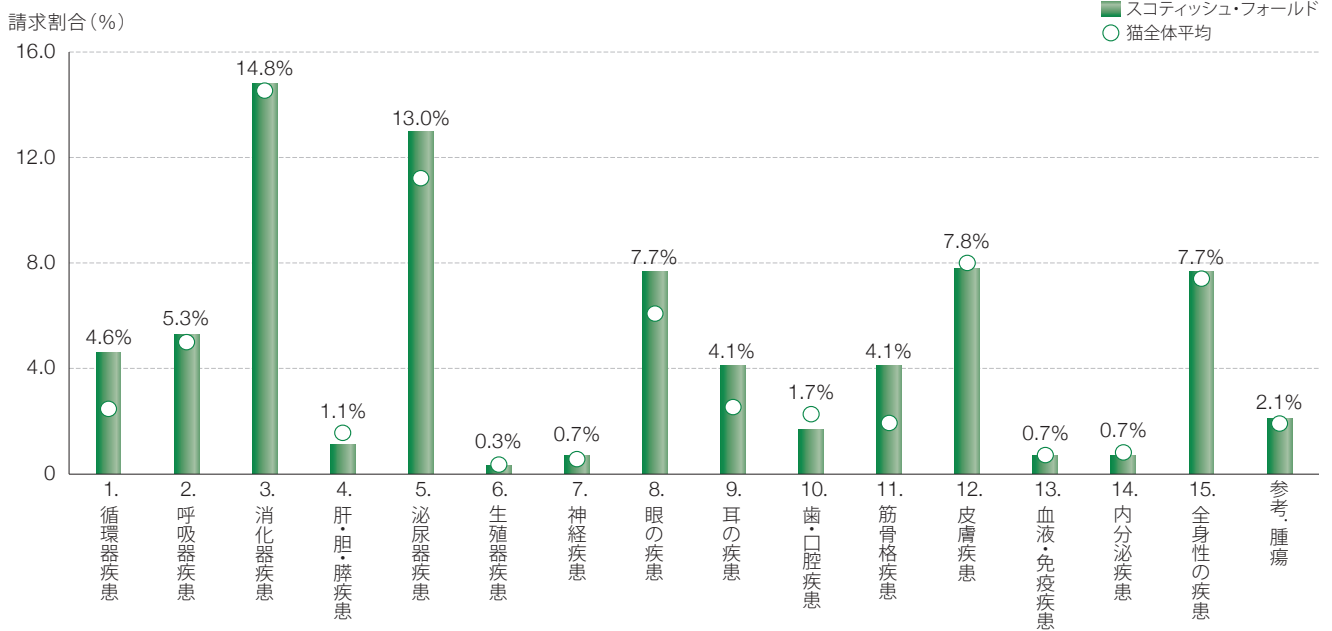


第2部 第2章 品種別の統計

32. スコティッシュ・フォールド



2-2-94 疾患（大分類単位）の請求割合



第2部 ページの疾患統計

2-2-95 他猫種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			スコティッシュ・フォールド	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	関節炎	355	1.0%	0.3%	31,434	14,370	12	4.49	3.91	5.15
2	弁膜症	271	0.8%	0.4%	51,933	29,920	0	2.26	1.97	2.60
3	心筋症	791	2.2%	1.2%	87,843	59,620	6	2.19	2.02	2.38
4	歩行異常/跛行/四肢の痛み(原因未定)	566	1.6%	0.9%	17,590	10,274	0	1.98	1.80	2.18
5	その他の循環器疾患	341	0.9%	0.6%	67,362	35,640	0	1.76	1.56	1.99
6	細菌性外耳炎	268	0.7%	0.5%	13,563	7,838	0	1.65	1.44	1.89
7	爪の外傷	180	0.5%	0.3%	7,077	4,945	2	1.59	1.35	1.87
8	外耳炎 (原因未定)	817	2.3%	1.6%	16,483	8,635	0	1.57	1.46	1.70
9	眼瞼炎	215	0.6%	0.4%	8,848	5,610	1	1.52	1.31	1.76
10	目やに (原因未定)	442	1.2%	0.9%	8,510	5,168	0	1.43	1.29	1.59
11	流涙症 (涙やけ/涙管閉塞含む)	229	0.6%	0.5%	9,807	5,490	0	1.39	1.21	1.61
12	膀胱結石	431	1.2%	0.9%	60,746	19,525	4	1.38	1.25	1.54
13	その他の呼吸器疾患	296	0.8%	0.6%	30,633	12,257	0	1.34	1.18	1.52
14	潰瘍性角膜炎 (角膜びらん含む)	249	0.7%	0.6%	22,236	10,450	1	1.30	1.13	1.49
15	尿道閉塞	234	0.7%	0.5%	114,237	58,245	4	1.28	1.11	1.47

2-2-96 他猫種に比べ罹りにくい疾患

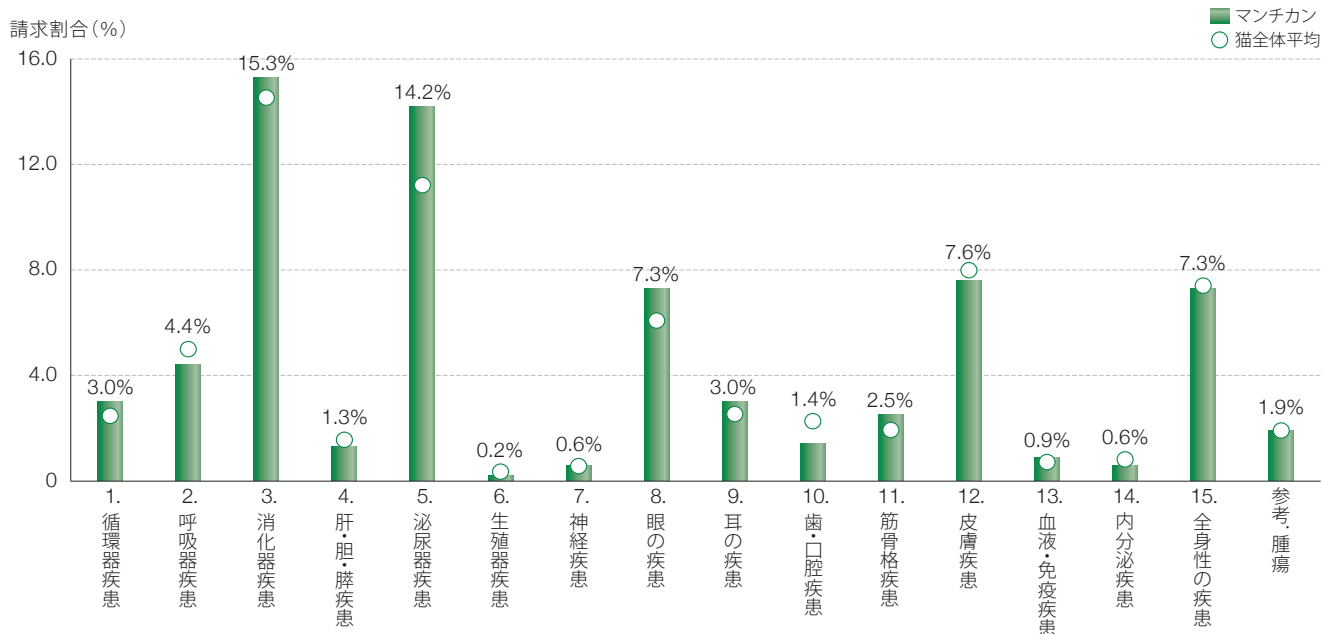
順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			スコティッシュ・フォールド	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	歯周病/歯肉炎(乳歯遺残に起因するもの含む)	350	1.0%	1.4%	38,022	22,640	0	0.65	0.58	0.72
2	皮膚の痒み (原因未定)	184	0.5%	0.6%	15,465	7,840	0	0.82	0.70	0.96
3	発咳 (原因未定)	196	0.5%	0.6%	19,970	9,735	0	0.85	0.73	0.99
4	皮膚炎 (原因未定)	873	2.4%	2.6%	15,047	7,150	0	0.91	0.84	0.98

2-2-94~2-2-96 / 対象: 35,902頭 (スコティッシュ・フォールド、0~12歳)

## 33. マンチカン



## 2-2-97 疾患（大分類単位）の請求割合



## 2-2-98 他猫種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			マンチカン	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	膀胱結石	334	1.6%	0.9%	71,673	25,410	3	1.86	1.65	2.09
2	眼瞼炎	127	0.6%	0.4%	8,903	4,950	0	1.47	1.23	1.78
3	目やに (原因未定)	272	1.3%	0.9%	9,993	5,610	0	1.47	1.29	1.66
4	猫の下部尿路疾患・FUS・FLUTD	193	0.9%	0.7%	26,086	13,327	2	1.43	1.23	1.66
5	尿石症	469	2.2%	1.7%	34,846	15,730	1	1.37	1.25	1.51
6	歩行異常/跛行/四肢の痛み(原因未定)	254	1.2%	0.9%	14,881	9,702	0	1.36	1.20	1.55
7	尿の性状異常 (原因未定)	218	1.0%	0.8%	21,779	13,648	1	1.35	1.17	1.56
8	膀胱炎	1,178	5.6%	4.4%	24,361	12,771	0	1.31	1.23	1.40
9	皮膚糸状菌症	120	0.6%	0.5%	14,910	8,344	0	1.29	1.07	1.56
10	結膜炎 (結膜浮腫含む)	1,113	5.3%	4.2%	9,908	6,169	0	1.29	1.21	1.38
11	その他の眼科疾患	178	0.8%	0.7%	17,450	6,061	0	1.20	1.03	1.40
12	くしゃみ/鼻汁 (原因未定)	352	1.7%	1.4%	12,757	5,830	0	1.20	1.07	1.34
13	消化管内異物/誤飲	406	1.9%	1.6%	53,969	14,597	0	1.19	1.07	1.32
14	心筋症	284	1.3%	1.2%	85,225	60,060	3	1.15	1.02	1.30
15	外耳炎 (原因未定)	370	1.8%	1.6%	12,919	7,700	0	1.13	1.01	1.26

## 2-2-99 他猫種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			マンチカン	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	歯周病/歯肉炎(乳歯遺残に起因するもの含む)	204	1.0%	1.4%	30,568	18,700	0	0.66	0.57	0.76
2	慢性腎臓病 (腎不全含む)	361	1.7%	2.0%	125,216	70,598	6	0.84	0.76	0.94
3	外傷 (挫傷/擦過傷/打撲)	338	1.6%	1.8%	13,317	5,500	0	0.89	0.79	0.99

2-2-97～2-2-99 / 対象：21,131頭 (マンチカン、0～12歳)

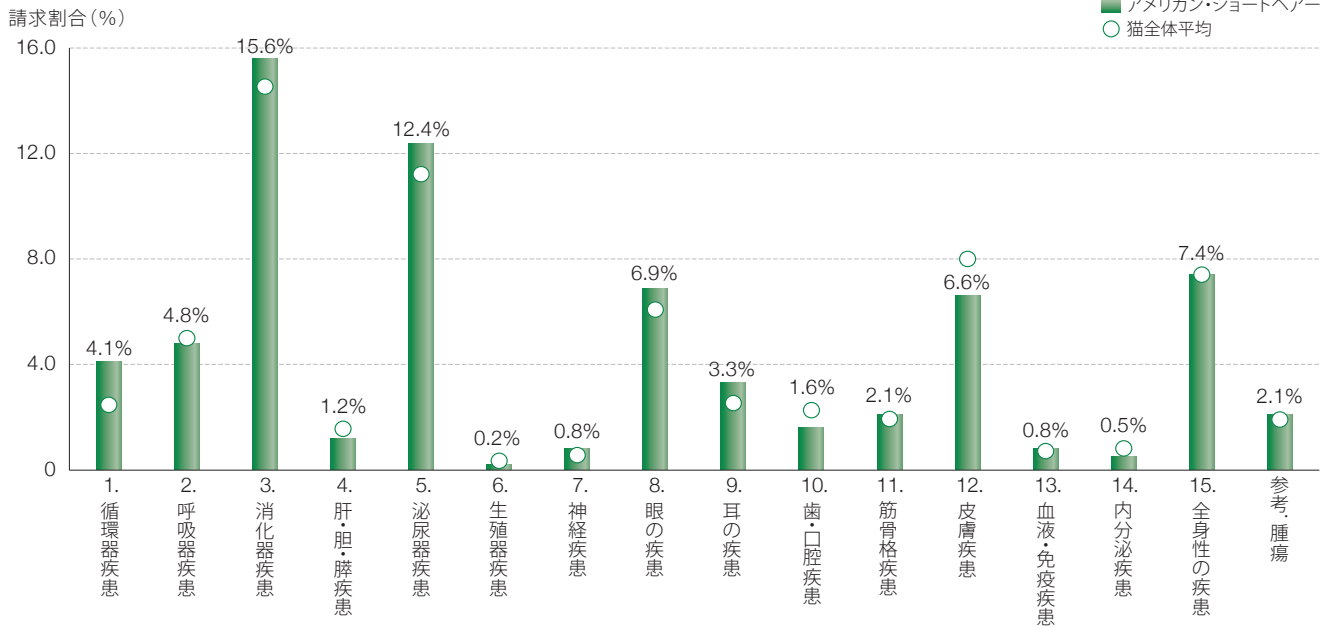


第2部 第2章 品種別の統計

34. アメリカン・ショートヘア



2-2-100 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-101 他猫種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			アメリカン・ショートヘア	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	腎結石	109	0.6%	0.3%	94,999	37,800	10	2.46	2.00	3.02
2	心筋症	390	2.0%	1.2%	81,180	54,973	9	1.81	1.62	2.01
3	弁膜症	120	0.6%	0.4%	58,615	35,200	7	1.64	1.36	1.99
4	潰瘍性角膜炎 (角膜びらん含む)	160	0.8%	0.6%	23,929	11,315	2	1.54	1.30	1.81
5	慢性腎臓病 (腎不全含む)	563	2.9%	2.0%	130,291	75,460	10	1.52	1.39	1.66
6	その他の循環器疾患	164	0.8%	0.6%	54,362	26,950	11	1.46	1.24	1.71
7	その他の泌尿器疾患	825	4.2%	3.2%	45,045	14,378	7、8、10	1.37	1.27	1.47
8	その他の角膜炎 (パンヌス含む)	109	0.6%	0.4%	16,689	6,820	0	1.36	1.12	1.66
9	細菌性外耳炎	118	0.6%	0.5%	14,499	8,250	0	1.25	1.03	1.51
10	外耳炎 (原因未定)	369	1.9%	1.6%	15,730	8,773	0	1.23	1.10	1.37

2-2-102 他猫種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			アメリカン・ショートヘア	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	鼻炎/副鼻腔炎/上部気道炎	176	0.9%	1.3%	15,489	7,742	0	0.69	0.59	0.80
2	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	202	1.0%	1.4%	35,163	22,490	0	0.71	0.61	0.82
3	猫伝染性鼻気管炎・FVR	127	0.7%	0.9%	11,345	6,816	0	0.74	0.62	0.89
4	皮膚炎 (原因未定)	396	2.0%	2.6%	13,510	6,600	0	0.75	0.68	0.83
5	膿皮症/細菌性皮膚炎	121	0.6%	0.8%	10,077	5,016	0	0.75	0.62	0.90

2-2-100~2-2-102 / 対象: 19,517頭 (アメリカン・ショートヘア、0~12歳)

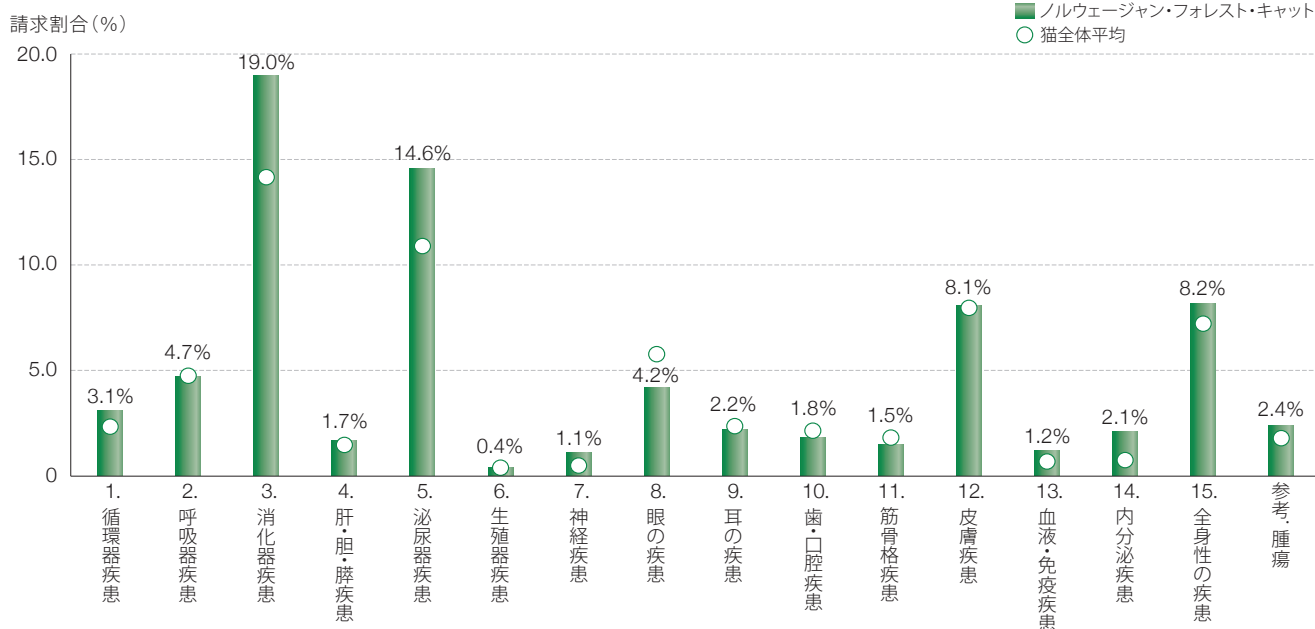
第2部 ペットごとの疾患統計

第2部 第2章 品種別の統計

35. ノルウェー・フォレスト・キャット



2-2-103 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-104 他猫種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ノルウェー・フォレスト・キャット	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	糖尿病	77	0.6%	0.2%	168,367	140,399	11	2.53	1.99	3.21
2	尿道閉塞	138	1.0%	0.5%	102,293	52,009	0	2.09	1.75	2.50
3	猫の下部尿路疾患・FUS・FLUTD	146	1.1%	0.7%	31,506	14,630	2	1.74	1.47	2.07
4	膀胱結石	200	1.5%	0.9%	49,153	21,285	3	1.73	1.49	2.00
5	猫伝染性腹膜炎・FIP	102	0.8%	0.5%	187,919	76,246	0	1.60	1.31	1.96
6	膀胱炎	853	6.5%	4.4%	28,414	15,114	1	1.54	1.44	1.66
7	尿石症	314	2.4%	1.7%	49,211	16,426	3	1.47	1.31	1.65
8	嘔吐/下痢/血便 (原因未定)	1,620	12.3%	8.9%	20,831	10,263	0	1.47	1.39	1.55
9	その他の消化器疾患	246	1.9%	1.4%	33,033	11,605	0	1.40	1.23	1.60
10	胃炎/胃腸炎/腸炎	785	6.0%	4.6%	19,894	10,648	0	1.34	1.24	1.44
11	その他の皮膚の腫瘍	79	0.6%	0.5%	45,805	17,020	8	1.30	1.03	1.63
12	尿の性状異常 (原因未定)	129	1.0%	0.8%	17,626	12,100	2	1.26	1.06	1.51
13	消化管内異物/誤飲	257	2.0%	1.6%	60,974	14,102	0	1.20	1.06	1.37
14	元気喪失 (食欲不振含む、原因未定)	364	2.8%	2.4%	25,839	15,208	0	1.15	1.04	1.29

2-2-105 他猫種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ノルウェー・フォレスト・キャット	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	結膜炎 (結膜浮腫含む)	401	3.0%	4.2%	9,979	5,717	0	0.70	0.63	0.78
2	歩行異常/跛行/四肢の痛み (原因未定)	89	0.7%	0.9%	21,668	8,113	0	0.73	0.59	0.90
3	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	140	1.1%	1.4%	38,638	18,090	0、3	0.73	0.62	0.87
4	外耳炎 (原因未定)	159	1.2%	1.6%	14,161	8,800	0	0.76	0.64	0.89
5	目やに (原因未定)	95	0.7%	0.9%	5,915	3,935	0	0.78	0.63	0.96

2-2-103~2-2-105 / 対象: 13,162頭 (ノルウェー・フォレスト・キャット、0~12歳)

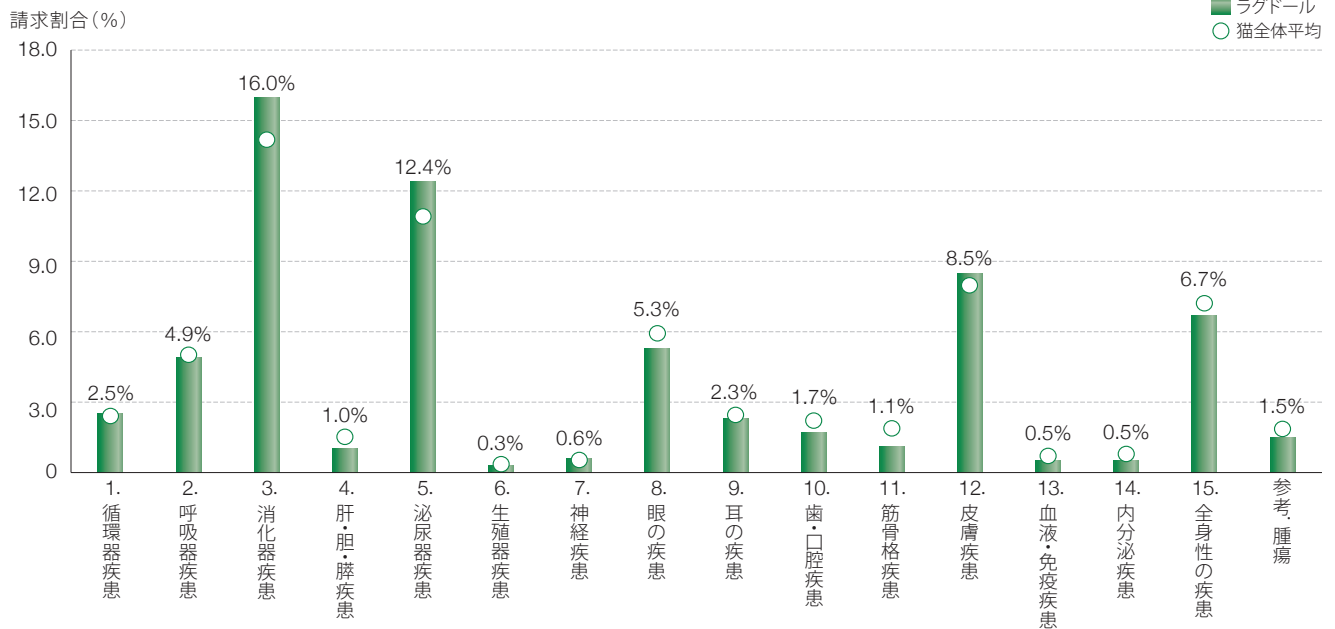


## 第2部 第2章 品種別の統計

### 36. ラグドール



#### 2-2-106 疾患（大分類単位）の請求割合



#### 2-2-107 他猫種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ラグドール	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	疥癬	71	0.6%	0.3%	18,846	12,100	0	2.22	1.73	2.83
2	耳疥癬・ミミヒゼンダニ症	68	0.6%	0.3%	18,770	12,100	0	2.21	1.72	2.84
3	くしゃみ/鼻汁(原因未定)	262	2.3%	1.4%	10,220	6,578	0	1.68	1.48	1.91
4	猫伝染性鼻気管炎・FVR	148	1.3%	0.9%	11,093	7,535	0	1.55	1.31	1.84
5	脱毛(原因未定)	111	1.0%	0.7%	9,171	5,132	0	1.50	1.23	1.82
6	膀胱炎	712	6.2%	4.4%	18,596	12,100	0	1.47	1.36	1.59
7	猫伝染性腹膜炎・FIP	82	0.7%	0.5%	316,687	112,613	0	1.47	1.17	1.84
8	皮膚炎(原因未定)	425	3.7%	2.6%	10,870	6,567	0	1.45	1.31	1.60
9	その他の皮膚疾患	597	5.2%	4.0%	9,788	5,661	0	1.36	1.25	1.48
10	発咳(原因未定)	95	0.8%	0.6%	14,874	9,108	0	1.35	1.09	1.66
11	皮膚の痒み(原因未定)	92	0.8%	0.6%	10,377	6,292	0	1.34	1.09	1.66
12	嘔吐/下痢/血便(原因未定)	1,297	11.3%	8.9%	17,099	8,578	0	1.33	1.25	1.41
13	胃炎/胃腸炎/腸炎	677	5.9%	4.6%	19,214	9,614	0	1.32	1.22	1.43
14	その他の消化器疾患	202	1.8%	1.4%	45,908	11,220	0	1.32	1.14	1.52
15	消化管内異物/誤飲	236	2.1%	1.6%	52,323	16,000	0	1.27	1.12	1.46

#### 2-2-108 他猫種に比べ罹りにくい疾患

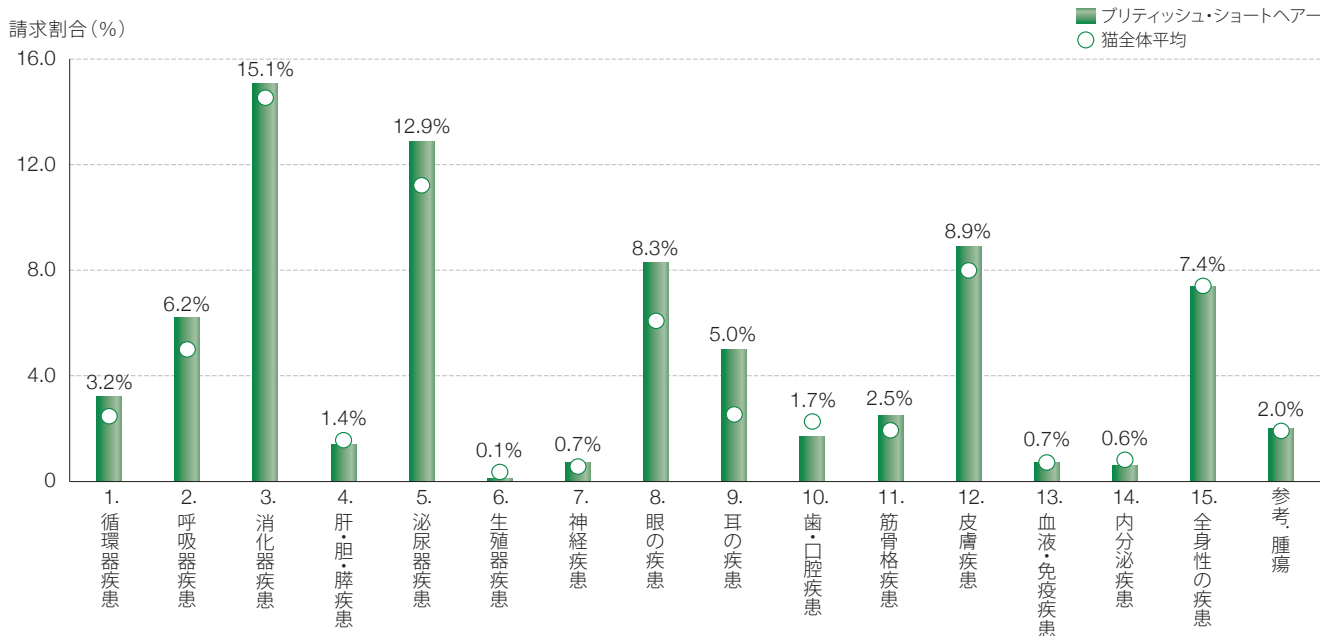
順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ラグドール	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	歩行異常/跛行/四肢の痛み(原因未定)	58	0.5%	0.9%	17,122	8,791	0	0.54	0.42	0.71
2	慢性腎臓病(腎不全含む)	141	1.2%	2.0%	123,296	59,059	9, 11	0.60	0.51	0.71
3	歯周病/歯肉炎(乳歯遺残に起因するもの含む)	106	0.9%	1.4%	39,784	21,890	0	0.64	0.52	0.77
4	膀胱結石	72	0.6%	0.9%	50,725	13,495	1	0.67	0.53	0.85
5	心筋症	98	0.9%	1.2%	88,697	48,400	2	0.71	0.58	0.87

2-2-106～2-2-108 / 対象：11,442頭（ラグドール、0～12歳）

# 37. ブリティッシュ・ショートヘア



## 2-2-109 疾患（大分類単位）の請求割合



## 2-2-110 他猫種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ブリティッシュ・ショートヘア	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	細菌性外耳炎	114	1.0%	0.5%	15,575	8,630	0	2.09	1.72	2.53
2	爪の外傷	73	0.6%	0.3%	9,383	5,830	1	1.91	1.50	2.43
3	耳の痒み (原因未定)	73	0.6%	0.3%	9,677	5,435	0	1.87	1.47	2.37
4	猫伝染性腹膜炎・FIP	103	0.9%	0.5%	221,783	91,960	0	1.84	1.51	2.26
5	潰瘍性角膜炎 (角膜びらん含む)	112	1.0%	0.6%	23,777	10,450	0	1.80	1.48	2.18
6	外耳炎 (原因未定)	291	2.5%	1.6%	18,434	8,360	0	1.65	1.46	1.86
7	その他の呼吸器疾患	120	1.0%	0.6%	22,236	11,550	0	1.65	1.37	1.99
8	その他の眼科疾患	129	1.1%	0.7%	15,573	5,412	0	1.60	1.34	1.91
9	その他の角膜炎 (パンヌス含む)	73	0.6%	0.4%	15,110	7,900	0	1.52	1.20	1.93
10	鼻炎/副鼻腔炎/上部気道炎	214	1.8%	1.3%	19,001	8,386	0	1.48	1.29	1.70
11	膀胱結石	151	1.3%	0.9%	86,303	28,583	3	1.45	1.23	1.71
12	流涙症 (涙やけ/涙管閉塞含む)	78	0.7%	0.5%	9,187	4,849	0	1.41	1.12	1.78
13	気管炎/気管支炎	66	0.6%	0.4%	32,790	12,161	0	1.40	1.09	1.79
14	結膜炎 (結膜浮腫含む)	649	5.6%	4.2%	9,763	5,979	0	1.36	1.25	1.48
15	眼瞼炎	66	0.6%	0.4%	8,521	5,280	1	1.36	1.06	1.75

## 2-2-111 他猫種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ブリティッシュ・ショートヘア	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	慢性腎臓病 (腎不全含む)	141	1.2%	2.0%	129,348	75,900	7	0.59	0.50	0.70
2	その他の泌尿器疾患	292	2.5%	3.2%	54,236	11,890	6	0.77	0.68	0.86
3	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	130	1.1%	1.4%	40,890	30,393	0	0.77	0.65	0.92

2-2-109~2-2-111 / 対象: 11,646頭 (ブリティッシュ・ショートヘア、0~12歳)

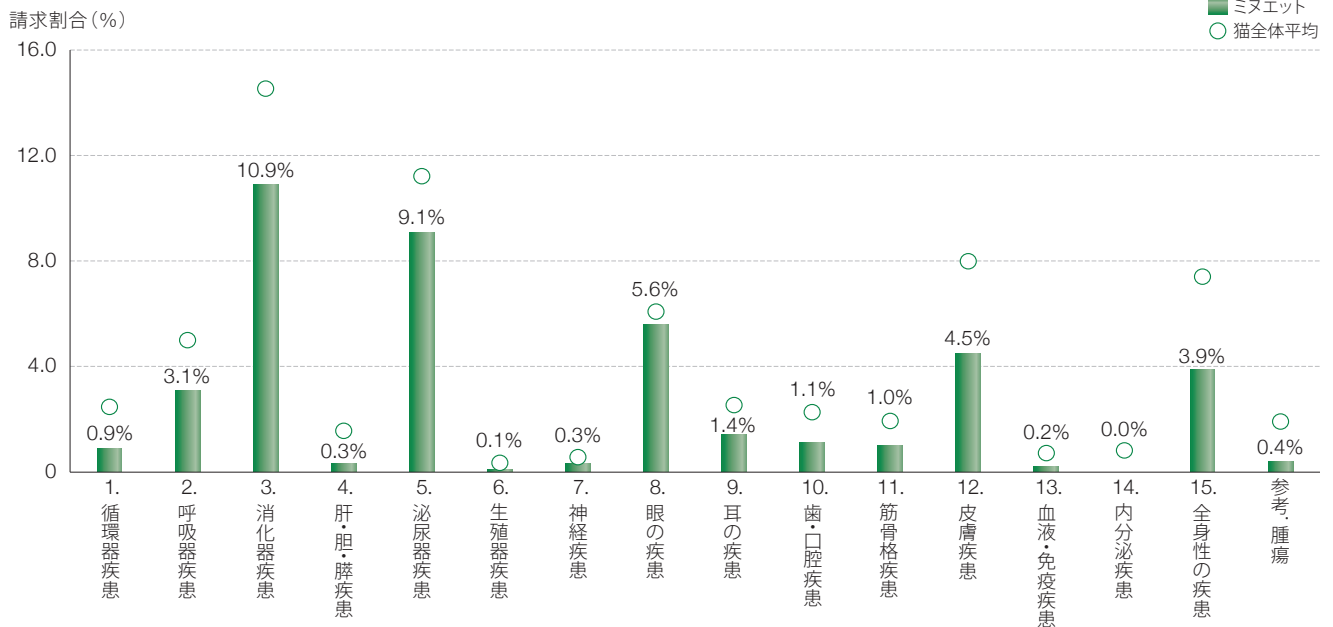


第2部 第2章 品種別の統計

38. ミヌエット



2-2-112 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-113 他猫種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ミヌエット	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	皮膚糸状菌症	87	1.1%	0.5%	12,413	8,078	0	2.55	2.04	3.17
2	目やに (原因未定)	159	2.0%	0.9%	8,130	5,187	0	2.28	1.94	2.68
3	その他の呼吸器疾患	97	1.2%	0.6%	23,409	8,063	0	1.95	1.58	2.39
4	流涙症 (涙やけ/涙管閉塞含む)	72	0.9%	0.5%	10,497	6,985	0	1.92	1.51	2.44
5	疥癬	43	0.5%	0.3%	12,381	9,570	0	1.87	1.37	2.54
6	結膜炎 (結膜浮腫含む)	582	7.3%	4.2%	10,137	5,775	0	1.82	1.67	1.99
7	猫伝染性腹膜炎・FIP	69	0.9%	0.5%	203,636	103,235	0	1.77	1.39	2.26
8	猫伝染性鼻気管炎・FVR	111	1.4%	0.9%	12,205	7,315	0	1.66	1.37	2.01
9	消化管内異物/誤飲	203	2.5%	1.6%	53,923	14,410	0	1.58	1.37	1.83
10	その他の眼科疾患	87	1.1%	0.7%	10,958	6,215	0	1.55	1.25	1.93
11	嘔吐/下痢/血便 (原因未定)	1,035	12.9%	8.9%	17,622	8,235	0	1.54	1.44	1.65
12	眼瞼炎	50	0.6%	0.4%	6,564	4,675	0	1.50	1.13	1.99
13	歩行異常/跛行/四肢の痛み (原因未定)	107	1.3%	0.9%	25,069	8,936	0	1.50	1.23	1.82
14	くしゃみ/鼻汁 (原因未定)	164	2.0%	1.4%	9,625	5,610	0	1.48	1.26	1.73
15	発熱 (原因未定)	46	0.6%	0.4%	28,470	11,770	0	1.45	1.08	1.95

2-2-114 他猫種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ミヌエット	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	慢性腎臓病 (腎不全含む)	70	0.9%	2.0%	93,845	38,729	3	0.43	0.34	0.54
2	心筋症	62	0.8%	1.2%	77,846	36,740	1	0.65	0.50	0.83
3	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	76	0.9%	1.4%	31,900	11,939	0	0.66	0.52	0.82
4	その他の泌尿器疾患	186	2.3%	3.2%	36,354	13,420	1	0.71	0.61	0.82
5	膿皮症/細菌性皮膚炎	49	0.6%	0.8%	8,612	5,125	0	0.75	0.56	1.00

2-2-112 ~ 2-2-114 / 対象: 8,003頭 (ミヌエット、0 ~ 12歳)

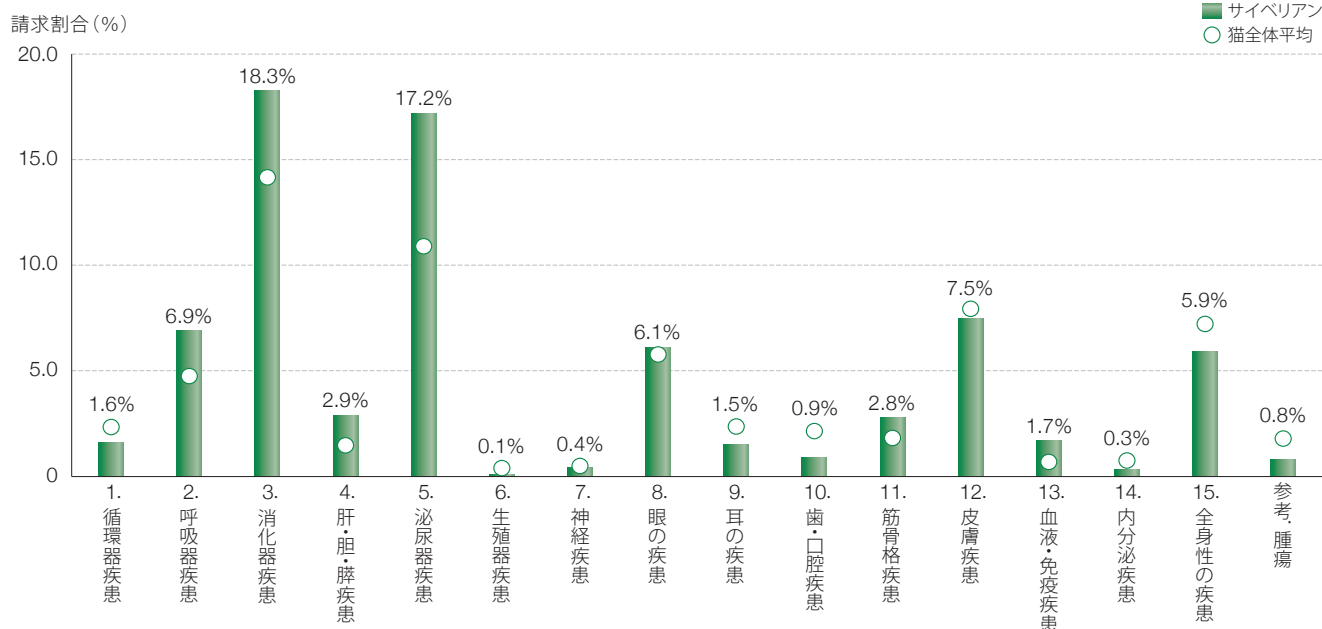
第2部 ページの疾患統計

## 第2部 第2章 品種別の統計

## 39. サイベリアン



## 2-2-115 疾患（大分類単位）の請求割合



## 2-2-116 他猫種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			サイベリアン	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	耳疥癬・ミミヒゼンダニ症	43	0.6%	0.3%	16,983	11,990	0	2.12	1.55	2.88
2	皮膚糸状菌症	68	0.9%	0.5%	19,448	12,165	0	2.12	1.65	2.71
3	疥癬	44	0.6%	0.3%	17,045	12,183	0	2.08	1.53	2.82
4	消化管内異物/誤飲	230	3.1%	1.6%	47,086	14,774	0	1.97	1.72	2.25
5	猫伝染性腹膜炎・FIP	70	0.9%	0.5%	194,139	90,530	0	1.95	1.53	2.49
6	その他の呼吸器疾患	87	1.2%	0.6%	25,258	10,250	0	1.88	1.51	2.33
7	嘔吐/下痢/血便(原因未定)	1,075	14.5%	8.9%	17,136	8,469	0	1.77	1.66	1.89
8	その他の消化器疾患	168	2.3%	1.4%	27,183	8,250	0	1.71	1.46	2.00
9	発熱(原因未定)	49	0.7%	0.4%	26,557	13,090	0	1.68	1.26	2.24
10	胃炎/胃腸炎/腸炎	508	6.9%	4.6%	18,627	10,010	0	1.55	1.41	1.70

## 2-2-117 他猫種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			サイベリアン	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	慢性腎臓病(腎不全含む)	43	0.6%	2.0%	123,222	99,176	2	0.28	0.21	0.38
2	歯周病/歯肉炎(乳歯遺残に起因するもの含む)	53	0.7%	1.4%	30,041	21,313	0	0.49	0.37	0.65
3	その他の泌尿器疾患	129	1.7%	3.2%	15,038	10,263	2	0.53	0.44	0.63
4	外耳炎(原因未定)	88	1.2%	1.6%	10,007	7,580	0	0.75	0.60	0.93

2-2-115～2-2-117 / 対象：7,404頭(サイベリアン、0～12歳)

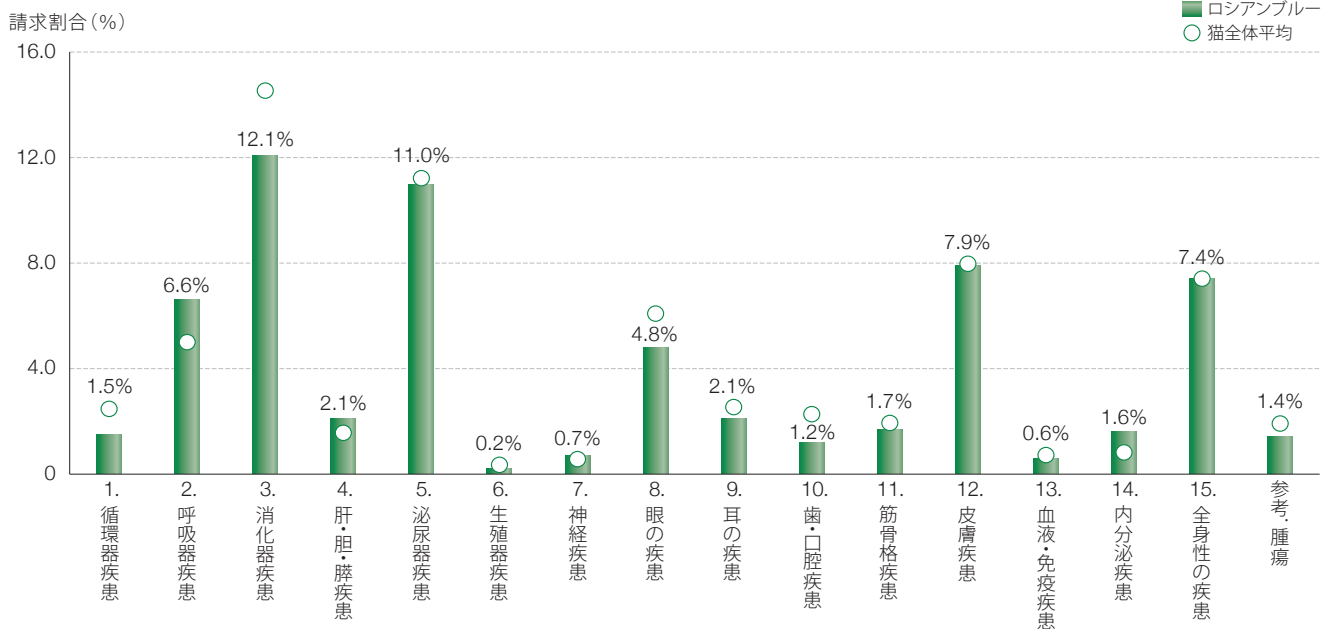


第2部 第2章 品種別の統計

40. ロシアンブルー



2-2-118 疾患（大分類単位）の請求割合



第2部 ページの疾患統計

2-2-119 他猫種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ロシアンブルー	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	糖尿病	37	0.6%	0.2%	139,918	126,885	12	2.36	1.69	3.29
2	肝酵素上昇 (原因未定)	61	0.9%	0.5%	38,729	26,972	0	1.87	1.45	2.43
3	その他の肝/胆道系疾患	35	0.5%	0.3%	29,992	17,985	0	1.83	1.30	2.57
4	発咳 (原因未定)	71	1.1%	0.6%	14,474	10,104	0	1.78	1.40	2.26
5	尿道閉塞	58	0.9%	0.5%	89,550	41,705	2	1.71	1.32	2.23
6	検査値上の異常 (臨床症状なし)	43	0.7%	0.4%	20,244	14,410	0	1.56	1.15	2.12
7	猫伝染性腹膜炎・FIP	50	0.8%	0.5%	194,837	69,786	0	1.56	1.18	2.07
8	鼻炎/副鼻腔炎/上部気道炎	126	1.9%	1.3%	22,470	8,030	0	1.55	1.30	1.86
9	アレルギー性皮膚炎 (抗原特異的)	66	1.0%	0.7%	19,037	10,032	12	1.39	1.09	1.78
10	脱毛 (原因未定)	58	0.9%	0.7%	17,754	7,535	0	1.36	1.04	1.76
11	くしゃみ/鼻汁 (原因未定)	115	1.8%	1.4%	14,076	5,846	0	1.26	1.05	1.52
12	慢性腎臓病 (腎不全含む)	153	2.3%	2.0%	130,024	63,690	8	1.19	1.01	1.40

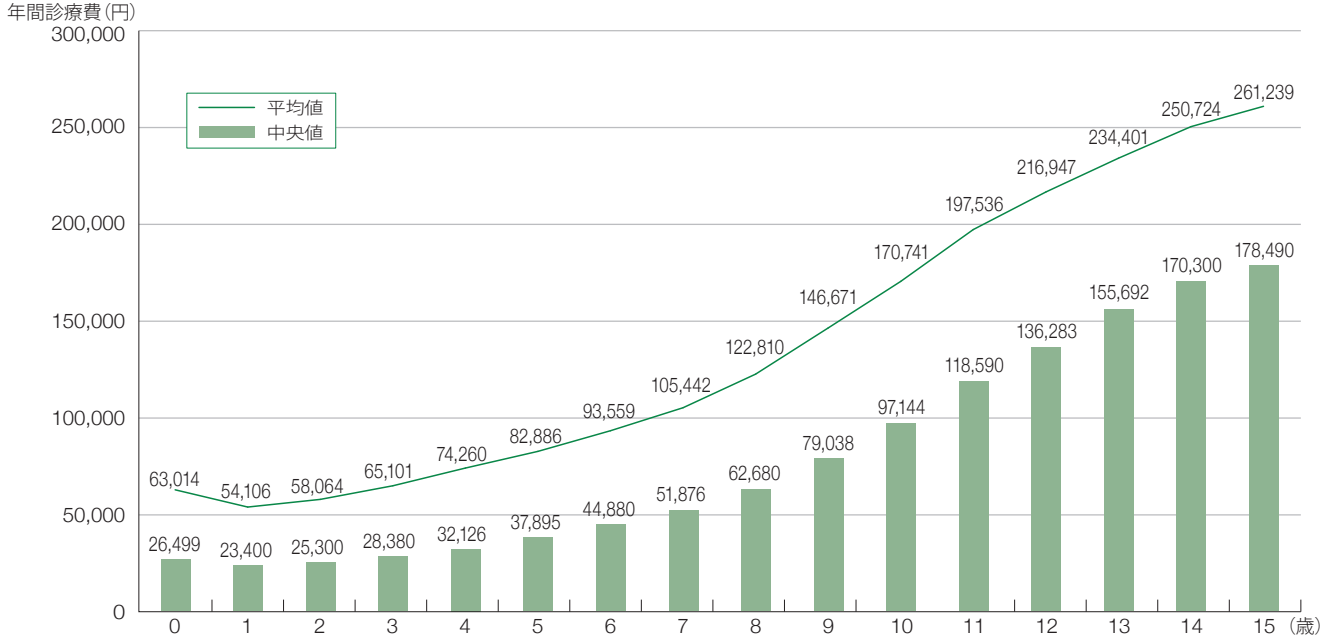
2-2-120 他猫種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ロシアンブルー	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	心筋症	40	0.6%	1.2%	79,864	57,888	7、12	0.51	0.37	0.70
2	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	53	0.8%	1.4%	50,610	35,200	2	0.56	0.43	0.74
3	目やに (原因未定)	36	0.6%	0.9%	7,918	4,400	0	0.60	0.43	0.83
4	尿の性状異常 (原因未定)	35	0.5%	0.8%	23,908	13,060	5	0.67	0.48	0.94
5	結膜炎 (結膜浮腫含む)	200	3.1%	4.2%	10,454	6,270	0	0.71	0.62	0.82

2-2-118 ~ 2-2-120 / 対象 : 6,512頭 (ロシアンブルー、0 ~ 12歳)

# 1. 犬の診療費と診療内容

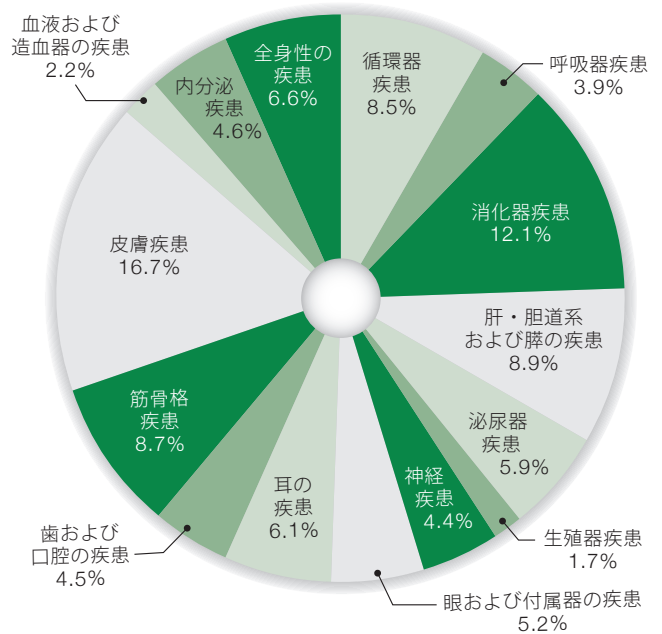
## 2-3-1 犬の年齢別の年間診療費（1頭あたり）



## 2-3-2 犬の年齢帯別の年間診療費

年齢帯	年間診療費	
	平均値 (円)	中央値 (円)
0～4歳	52,613	21,860
5～9歳	88,362	39,358
10歳以上	172,742	99,346

## 2-3-3 犬の診療費における疾患の内訳



2-3-1～2-3-3  
対象：801,127頭（犬、0～15歳）

2023年4月1日～2024年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始した犬（0～15歳）において、各疾患で請求のあった個体の診療費を集計した。  
※通院・入院・手術を含む



第2部 第3章 どうぶつの診療費と診療内容

2-3-4 犬の好発疾患（請求割合TOP10）別の年間診療費

0～4歳

順位	傷病名	年間診療費		請求割合
		平均値 (円)	中央値 (円)	
1	嘔吐/下痢/血便 (原因未定)	17,360	9,307	14.9%
2	胃炎/胃腸炎/腸炎	18,333	9,955	10.0%
3	外耳炎 (原因未定)	18,121	10,560	8.1%
4	消化管内異物/誤飲	31,246	15,059	6.8%
5	膿皮症/細菌性皮膚炎	20,590	9,900	4.0%
6	歩行異常/跛行/四肢の痛み (原因未定)	13,310	7,550	3.1%
7	皮膚の痒み (原因未定)	27,448	11,682	3.0%
8	アレルギー性皮膚炎 (抗原特異的)	46,519	22,979	2.5%
9	結膜炎 (結膜浮腫含む)	10,215	6,070	2.5%
10	細菌性外耳炎	16,809	9,996	2.4%

5～9歳

順位	傷病名	年間診療費		請求割合
		平均値 (円)	中央値 (円)	
1	嘔吐/下痢/血便 (原因未定)	20,734	10,307	9.8%
2	外耳炎 (原因未定)	25,021	13,211	7.0%
3	胃炎/胃腸炎/腸炎	23,484	11,880	6.9%
4	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	64,357	52,965	4.7%
5	膿皮症/細菌性皮膚炎	31,858	14,025	4.2%
6	歩行異常/跛行/四肢の痛み (原因未定)	18,999	9,045	3.6%
7	アレルギー性皮膚炎 (抗原特異的)	65,107	37,928	2.9%
8	皮膚の痒み (原因未定)	39,890	18,789	2.6%
9	その他の皮膚疾患	31,937	11,246	2.4%
10	元気喪失 (食欲不振含む、原因未定)	24,818	15,950	2.3%

10歳以上

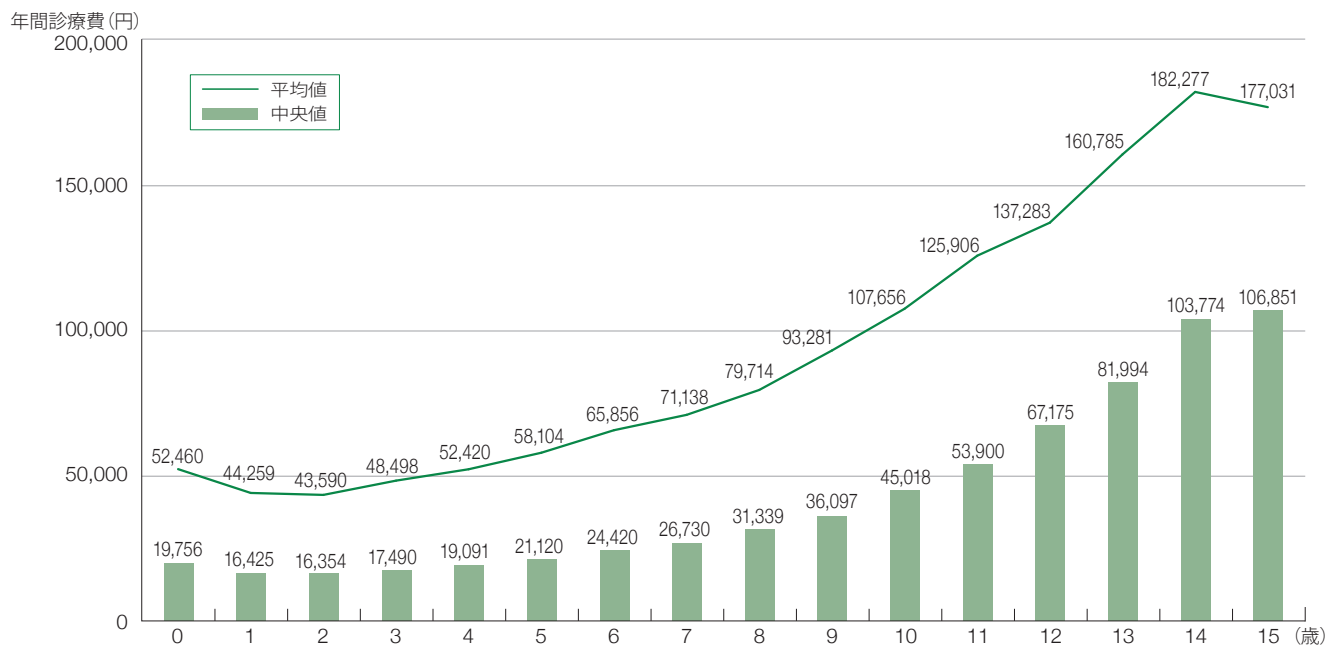
順位	傷病名	年間診療費		請求割合
		平均値 (円)	中央値 (円)	
1	嘔吐/下痢/血便 (原因未定)	30,376	13,409	13.1%
2	弁膜症	156,244	101,981	8.8%
3	胃炎/胃腸炎/腸炎	33,425	14,663	8.6%
4	外耳炎 (原因未定)	28,936	14,080	5.8%
5	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	66,372	48,358	5.5%
6	元気喪失 (食欲不振含む、原因未定)	40,156	19,360	4.4%
7	歩行異常/跛行/四肢の痛み (原因未定)	26,644	10,978	4.3%
8	膿皮症/細菌性皮膚炎	42,035	16,610	3.5%
9	膀胱炎	33,331	16,900	2.8%
10	胆泥症	104,598	63,118	2.8%

2-3-4  
対象：815,512頭（犬、全年齢、性別不明除く）

2023年4月1日～2024年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始した犬（全年齢）において、各疾患で請求のあった個体の診療費を集計した。  
※通院・入院・手術を含む

## 2. 猫の診療費と診療内容

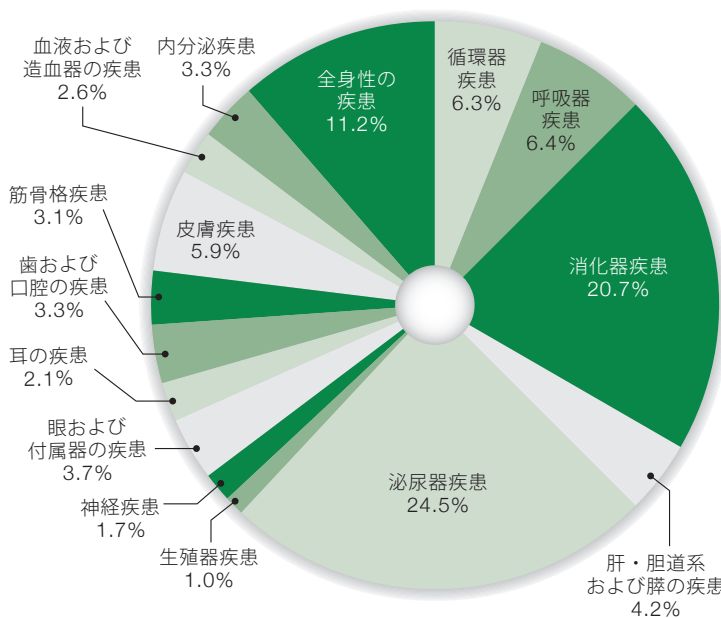
### 2-3-5 猫の年齢別の年間診療費（1頭あたり）



### 2-3-6 猫の年齢帯別の年間診療費

年齢帯	年間診療費	
	平均値 (円)	中央値 (円)
0～4歳	39,102	15,510
5～9歳	55,845	21,450
10歳以上	106,158	46,606

### 2-3-7 猫の診療費における疾患の内訳



2-3-5～2-3-7  
対象：269,938頭（猫、0～15歳）

2023年4月1日～2024年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始した猫（0～15歳）において、各疾患で請求のあった個体の診療費を集計した。  
※通院・入院・手術を含む

## 2-3-8 猫の好発疾患（請求割合TOP10）別の年間診療費

## 0～4歳

順位	傷病名	年間診療費		請求割合
		平均値 (円)	中央値 (円)	
1	嘔吐/下痢/血便 (原因未定)	17,632	8,833	9.6%
2	胃炎/胃腸炎/腸炎	17,868	8,965	4.9%
3	結膜炎 (結膜浮腫含む)	9,865	5,980	4.7%
4	膀胱炎	20,205	12,645	4.2%
5	消化管内異物/誤飲	51,962	14,190	2.3%
6	元気喪失 (食欲不振含む、原因未定)	21,450	12,001	2.1%
7	外傷 (挫傷/擦過傷/打撲)	13,136	6,028	1.6%
8	くしゃみ/鼻汁 (原因未定)	11,548	5,990	1.6%
9	尿石症	32,662	14,300	1.4%
10	外耳炎 (原因未定)	14,126	7,920	1.4%

## 5～9歳

順位	傷病名	年間診療費		請求割合
		平均値 (円)	中央値 (円)	
1	嘔吐/下痢/血便 (原因未定)	24,039	12,290	5.7%
2	膀胱炎	26,242	14,413	3.7%
3	胃炎/胃腸炎/腸炎	25,932	14,172	3.3%
4	結膜炎 (結膜浮腫含む)	10,090	6,105	2.4%
5	元気喪失 (食欲不振含む、原因未定)	27,695	17,490	1.8%
6	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	50,838	37,675	1.7%
7	尿石症	47,600	17,050	1.5%
8	心筋症	93,622	59,538	1.2%
9	その他の泌尿器疾患	52,217	16,280	1.2%
10	その他の皮膚疾患	15,861	7,260	1.1%

## 10歳以上

順位	傷病名	年間診療費		請求割合
		平均値 (円)	中央値 (円)	
1	嘔吐/下痢/血便 (原因未定)	36,934	17,658	6.3%
2	胃炎/胃腸炎/腸炎	42,386	18,662	3.3%
3	膀胱炎	34,957	17,380	3.1%
4	元気喪失 (食欲不振含む、原因未定)	41,534	20,900	3.0%
5	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	55,386	39,820	1.9%
6	心筋症	99,574	66,880	1.8%
7	甲状腺機能亢進症	109,981	84,226	1.6%
8	結膜炎 (結膜浮腫含む)	13,107	6,384	1.5%
9	糖尿病	185,402	141,883	1.4%
10	便秘 (巨大結腸症含む)	36,468	17,215	1.3%

2-3-8

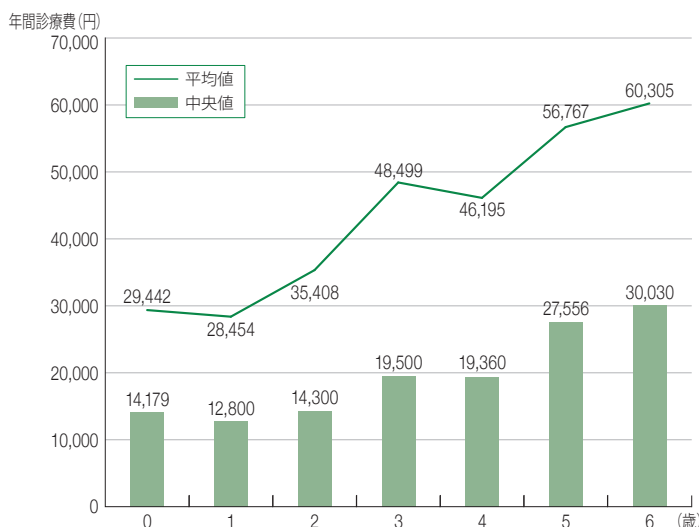
対象：274,259頭（猫、全年齢、性別不明除く）

2023年4月1日～2024年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始した猫（全年齢）において、各疾患で請求のあった個体の診療費を集計した。

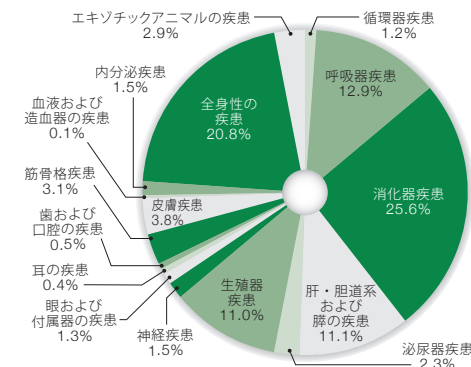
※通院・入院・手術を含む

### 3. 鳥・うさぎ・フェレットの診療費と診療内容

#### 2-3-9 鳥の年齢別の年間診療費

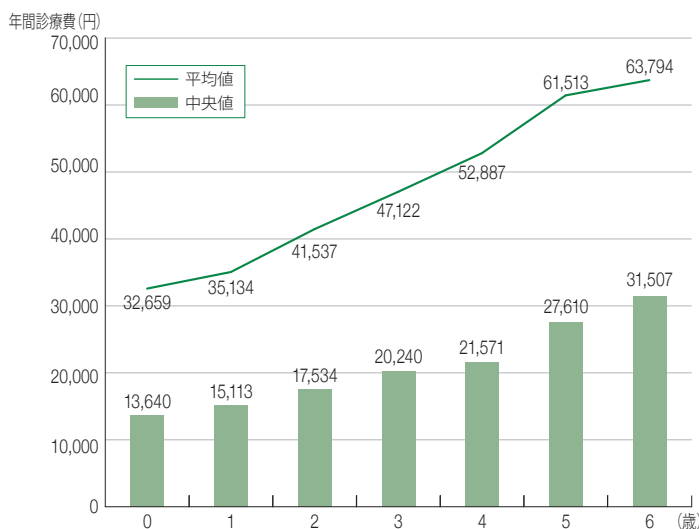


#### 2-3-10 鳥の診療費における疾患の内訳

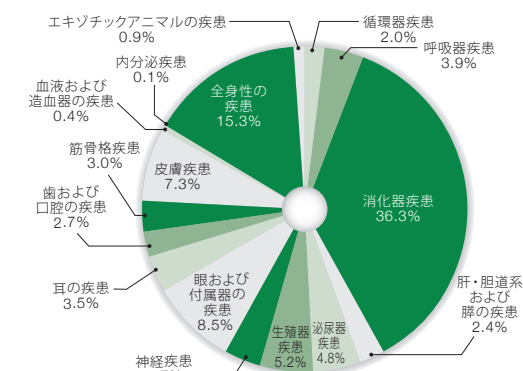


2-3-9、2-3-10  
対象：14,008羽（鳥、0～6歳）  
2023年4月1日～2024年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始した鳥（0～6歳）において、各疾患で請求のあった個体の診療費を集計した。※通院・入院・手術を含む

#### 2-3-11 うさぎの年齢別の年間診療費

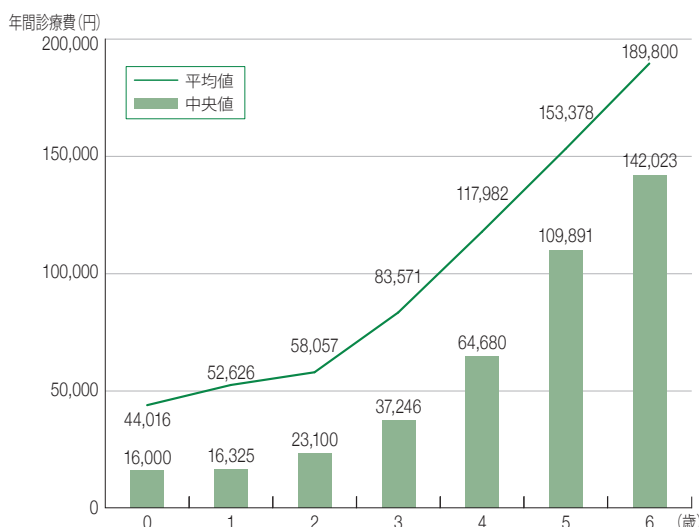


#### 2-3-12 うさぎの診療費における疾患の内訳

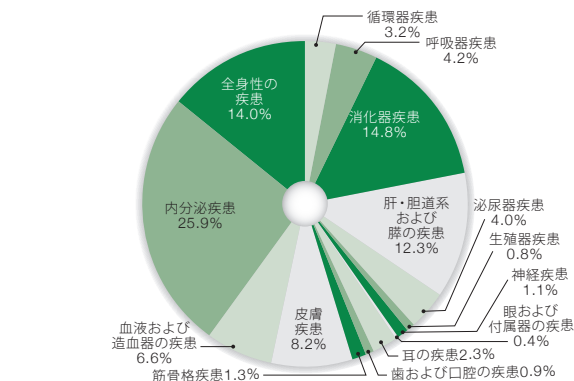


2-3-11、2-3-12  
対象：23,189頭（うさぎ、0～6歳、性別不明除く）  
2023年4月1日～2024年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始したうさぎ（0～6歳）において、各疾患で請求のあった個体の診療費を集計した。※通院・入院・手術を含む

#### 2-3-13 フェレットの年齢別の年間診療費



#### 2-3-14 フェレットの診療費における疾患の内訳



2-3-13、2-3-14  
対象：7,903頭（フェレット、0～6歳、性別不明除く）  
2023年4月1日～2024年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始したフェレット（0～6歳）において、各疾患で請求のあった個体の診療費を集計した。※通院・入院・手術を含む



第2部 第3章 どうぶつの診療費と診療内容

2-3-15 鳥の好発疾患（請求割合TOP10）別の年間診療費

順位	傷病名	年間診療費		請求割合
		平均値 (円)	中央値 (円)	
1	嘔吐/下痢/血便 (原因未定)	14,695	6,710	3.2%
2	胃炎/胃腸炎/腸炎	30,646	13,310	3.2%
3	外傷 (挫傷/擦過傷/打撲)	10,359	5,115	3.1%
4	元気喪失 (食欲不振含む、原因未定)	14,584	6,793	3.0%
5	その他の消化器疾患	20,779	8,390	2.4%
6	その他の全身性疾患/症状	15,295	7,150	1.8%
7	鼻炎/副鼻腔炎/上部気道炎	25,042	9,504	1.6%
8	その他の肝/胆道系疾患	49,605	18,282	1.3%
9	その他の雌性生殖器疾患	34,256	14,060	1.2%
10	その他の皮膚疾患	11,532	5,654	1.1%

2-3-15

対象：14,008羽（鳥、0～6歳、性別不明含む）

2023年4月1日～2024年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始した鳥（0～6歳）において、各疾患で請求のあった個体の診療費を集計した。

※通院・入院・手術を含む

2-3-16 うさぎの好発疾患（請求割合TOP10）別の年間診療費

順位	傷病名	年間診療費		請求割合
		平均値 (円)	中央値 (円)	
1	消化管機能低下 (消化管うっ滞含む)	29,011	15,290	11.4%
2	元気喪失 (食欲不振含む、原因未定)	22,221	11,330	9.1%
3	その他の消化器疾患	33,863	13,420	3.5%
4	嘔吐/下痢/血便 (原因未定)	14,308	6,600	2.5%
5	結膜炎 (結膜浮腫含む)	11,861	5,720	2.3%
6	外傷 (挫傷/擦過傷/打撲)	8,744	4,400	2.0%
7	流涙症 (涙やけ/涙管閉塞含む)	15,285	7,260	2.0%
8	毛球症	25,268	12,844	1.9%
9	胃炎/胃腸炎/腸炎	23,089	10,230	1.9%
10	その他の皮膚疾患	11,131	5,390	1.7%

2-3-16

対象：23,189頭（うさぎ、0～6歳、性別不明除く）

2023年4月1日～2024年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始したうさぎ（0～6歳）において、各疾患で請求のあった個体の診療費を集計した。

※通院・入院・手術を含む

2-3-17 フェレットの好発疾患（請求割合TOP10）別の年間診療費

順位	傷病名	年間診療費		請求割合
		平均値 (円)	中央値 (円)	
1	嘔吐/下痢/血便 (原因未定)	25,568	11,605	7.4%
2	フェレットの副腎疾患	108,984	72,765	3.9%
3	元気喪失 (食欲不振含む、原因未定)	32,032	17,628	3.7%
4	胃炎/胃腸炎/腸炎	27,562	11,748	3.5%
5	インスリノーマ	103,612	66,880	3.2%
6	その他の肝/胆道系疾患	85,257	38,942	1.9%
7	脱毛 (原因未定)	22,991	11,990	1.8%
8	外耳炎 (原因未定)	11,377	7,700	1.7%
9	その他の消化器疾患	35,063	14,778	1.6%
10	消化管内異物/誤飲	83,864	27,196	1.6%

2-3-17

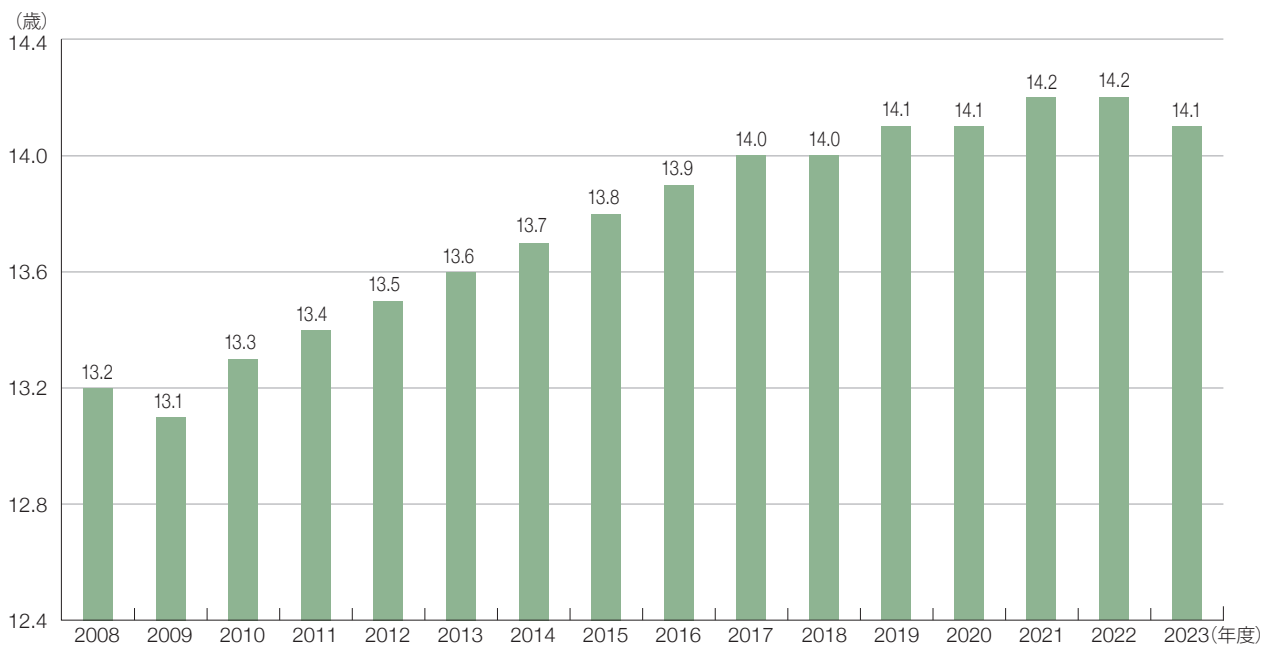
対象：7,903頭（フェレット、0～6歳、性別不明除く）

2023年4月1日～2024年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始したフェレット（0～6歳）において、各疾患で請求のあった個体の診療費を集計した。

※通院・入院・手術を含む

# 1. 犬の寿命

## 2-4-1 犬の平均寿命の推移



## 2-4-2 犬種別の平均寿命 (2023年度)

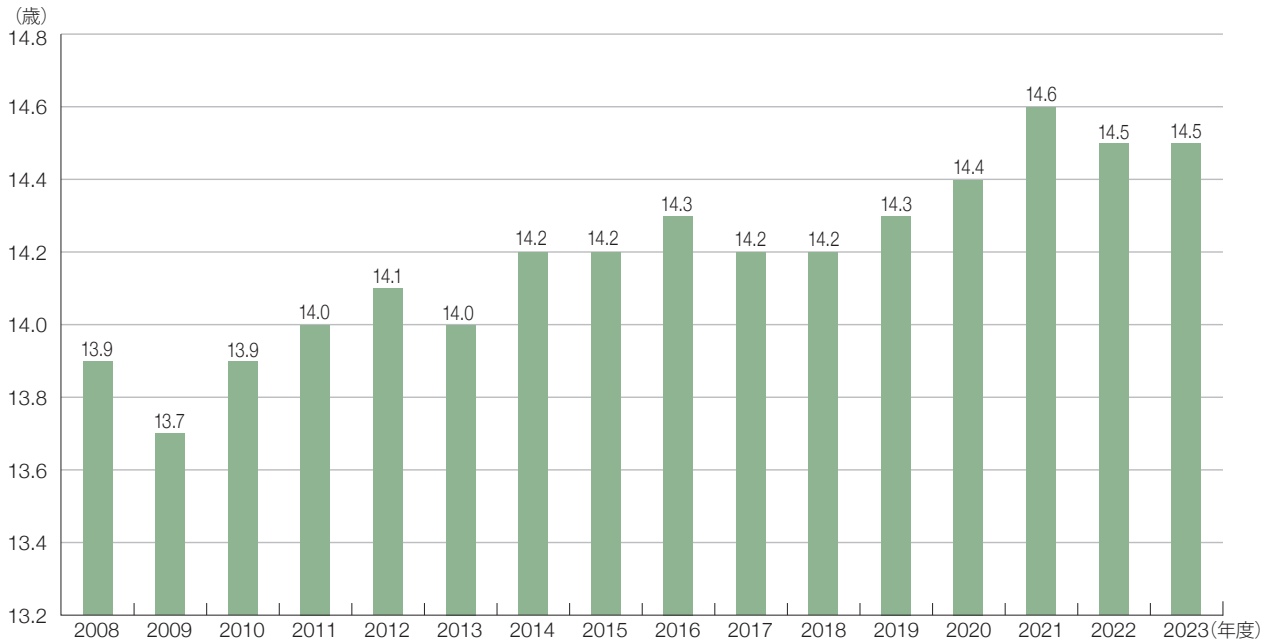
犬種	サイズ	平均寿命(歳)
トイ・プードル	小型	15.3
チワワ	小型	13.7
混血犬 (体重10kg未満)	小型	14.8
柴	中型	14.7
ミニチュア・ダックスフンド	小型	14.7
ポメラニアン	小型	13.8
ミニチュア・シュナウザー	小型	13.4
ヨークシャー・テリア	小型	13.7
フレンチ・ブルドッグ	中型	11.1
マルチーズ	小型	13.5
カニンヘン・ダックスフンド	小型	15.0
シー・ズー	小型	14.0
パピヨン	小型	14.6
ゴールデン・レトリバー	大型	10.7
ウェルシュ・コーギー・ペンブローク	中型	12.3
ジャック・ラッセル・テリア	小型	14.6
パグ	小型	12.6
ラブラドル・レトリバー	大型	12.7
混血犬 (体重10kg以上20kg未満)	中型	14.0
キャバリア・キング・チャールズ・スパニエル	小型	12.4

犬種	サイズ	平均寿命(歳)
ミニチュア・ピンシャー	小型	14.4
ペキニーズ	小型	13.2
イタリアン・グレーハウンド	小型	14.4
ビション・フリーゼ	小型	15.0
ボーダー・コリー	中型	13.0
ビーグル	中型	12.9
シェットランド・シープドッグ	小型	12.3
ボストン・テリア	小型	11.8
アメリカン・コッカー・スパニエル	中型	12.7
日本スピッツ	小型	13.2
スタンダード・プードル	中型	12.1
シベリアンハスキー	大型	10.8
混血犬 (体重20kg以上30kg未満)	大型	13.2
秋田	大型	11.6
バーニーズ・マウンテン・ドッグ	大型	8.4
甲斐	中型	14.3
ウエスト・ハイランド・ホワイト・テリア	小型	14.1
イングリッシュ・コッカー・スパニエル	中型	12.4
ブルドッグ	大型	9.2
ノーフォーク・テリア	小型	12.3



## 2. 猫の寿命

### 2-4-3 猫の平均寿命の推移



第2部 どうぶつの疾患統計

### 2-4-4 猫種別の平均寿命（2023年度）

猫種	平均寿命(歳)	猫種	平均寿命(歳)
混血猫	14.9	ロシアンブルー	14.4
スコティッシュ・フォールド	13.7	メイン・クーン	13.0
マンチカン	14.4	ベンガル	14.4
アメリカン・ショートヘア	13.9	ラガマフィン	14.2
ノルウェージャン・フォレスト・キャット	13.9	ペルシャ（チンチラ）	14.3
ラグドール	15.1	エキゾチック・ショートヘア	13.5
ブリティッシュ・ショートヘア	14.2	ソマリ	14.0
日本猫	15.3	ペルシャ	13.3
ミヌエット	12.6	アメリカン・カール	14.6
サイベリアン	12.1	アビシニアン	13.6

2-4-1～2-4-4

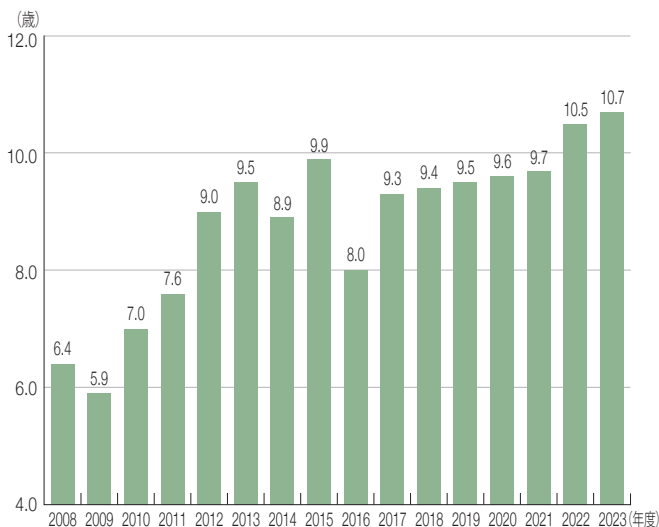
2008年4月1日～2024年3月31日までに、アニコム損保の契約を開始した犬および猫を対象に、年度ごとに各年齢での契約頭数と、それらのうち死亡解約の届け出のあった頭数を集計し、カレント生命表を作成した。0歳時点での平均余命を平均寿命とした。

各品種の比較では、犬は契約頭数の上位40品種を、猫は上位20品種を対象にそれぞれ生命表を作成し、平均寿命を比較した。

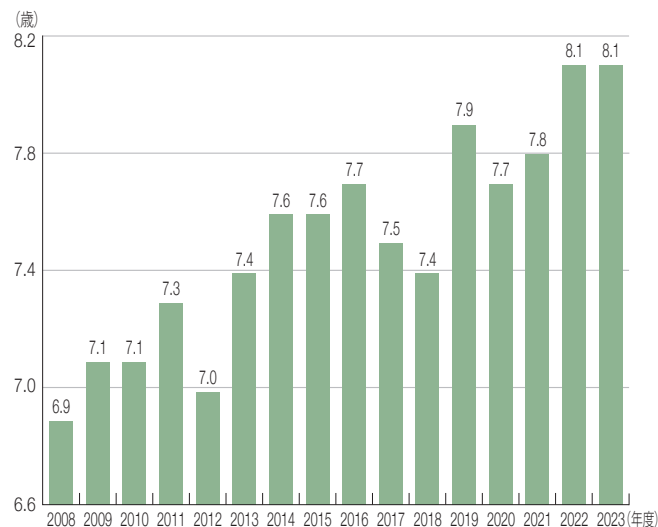
犬のサイズは平均体重10kg未満を小型犬、10kg以上20kg未満を中型犬、20kg以上を大型犬に分類した。

### 3. エキゾチックアニマルの寿命

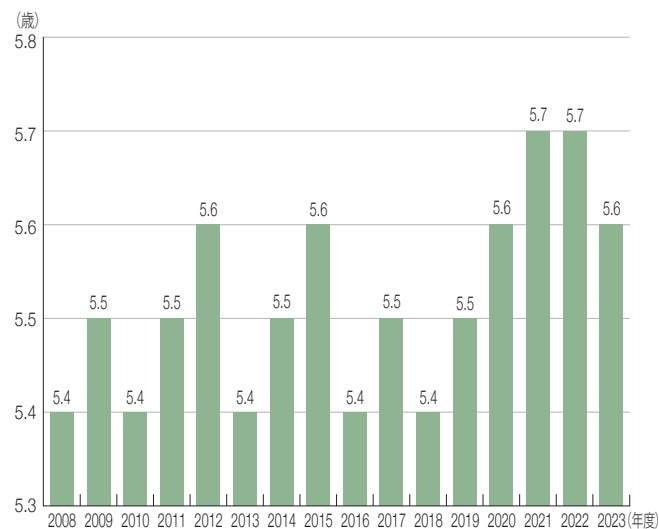
2-4-5 鳥の平均寿命の推移



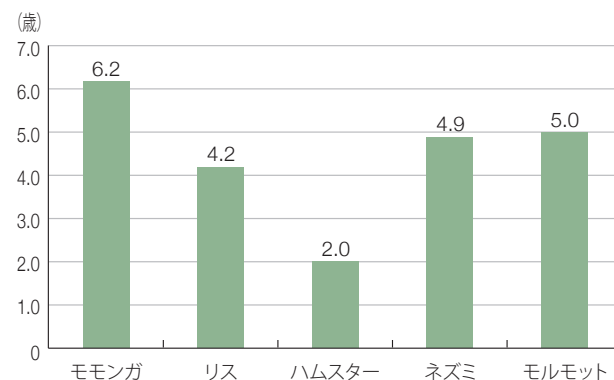
2-4-6 うさぎの平均寿命の推移



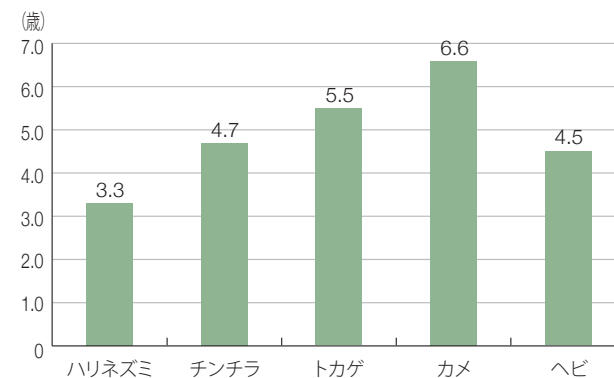
2-4-7 フェレットの平均寿命の推移



2-4-8 エキゾチックアニマルの平均寿命(2023年度)



2-4-9 エキゾチックアニマルの平均寿命(2023年度)



2-4-5 ~ 2-4-9

2008年4月1日~2024年3月31日までに、アニコム損保の契約を開始した各エキゾチックアニマルを対象に、年度ごとに各年齢での契約頭数と、それらのうち死亡解約の届け出のあった頭数を集計し、カレント生命表を作成した。0歳時点での平均余命を平均寿命とした。